

令和6年度 事業報告書・収支決算書

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
激変する環境を好機と捉えて動き出す

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

目 次

総括的概要	1
-------	---

事業方針と施策目標	4
-----------	---

1 定款および規約等

① 定 款	6
② 規 約	6

2 組 織

① 会 員	7
② 特定商工業者	8
③ 役 員	8
④ 議員定数	10
⑤ 正副部長	14
⑥ 正副委員長	15
⑦ 顧問・参与	16

3 議員選挙および役員議員の選任

① 議員の選挙	17
② 役員の選任	17
③ 役員議員の補充選任	17

4 事 務 局

① 組 織	19
② 職 員	19

5 庶 務

① 文 書	20
② 授 章	20
③ 名義承諾	21
④ 慶弔・その他	22

6 会 議

① 議員総会	23
② 常議員会	23
③ 正副会頭会議	24
④ 監 査 会	25
⑤ 議員懇話会	25
⑥ 部 会	26
⑦ 委 員 会	33

7 事 業

令和6年度 施策体系	41
------------	----

施策Ⅰ 活力ある福島創造

I A ふくしま将来ビジョンの推進・見直し	48
I B 政策提言・要望活動の推進	49
I C 中心市街地の活性化	57
I D 広域連携の推進	66
I E 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進	68
I F 地域のまつり・伝統文化の興隆	72
I G アフターコロナにおける地域飲食店の繁盛支援	74

施策Ⅱ 会員事業所の発展

II A 中小企業経営に関する伴走支援の強化	76
II B 経営発達支援計画による伴走型支援の推進	78
II C 相談支援体制の充実・強化	78
II D 経営革新の推進	83
II E デジタル化対応	84
II F 販路拡大の推進	84
II G 事業承継・事業再生・事業再構築の支援	89
II H 環境・エネルギー政策の推進	90
II I 創業の推進	91
II J 人材育成事業の推進	92
II K 雇用対策事業の推進	97
II L 各種調査・情報提供	98
II M 業種別振興事業の推進	100
II N 福利厚生の実施	100

施策Ⅲ 魅力ある商工会議所

- Ⅲ A 商工会議所の運営強化……………104
- Ⅲ B 商工会議所の情報発信力（見える化）の強化 ……113
- Ⅲ C 運営基盤の強化……………115
- Ⅲ D 事務局機能の強化……………115

8 登 録

- ① 法定台帳……………118

9 事務所等 ……118

10 団体への加入および連携

- ① 日本商工会議所……………119
- ② 東北六県商工会議所連合会……………119
- ③ 福島県商工会議所連合会……………120

11 その他の会議等への参加 ……121

令和6年度収支決算書

- 1 収支決算総括表……………131
- 2 一般会計収支決算書……………132
- 3 特別会計収支決算書
 - (1) 中小企業相談所収支決算書……………134
 - (2) 会員事業所共済制度等収支決算書……………136
 - (3) 特定退職金共済制度収支決算書……………137
 - (4) 職員退職給与積立金収支決算書……………138
 - (5) 会館営繕準備積立金収支決算書……………138
 - (6) 財政調整積立金収支決算書……………139
 - (7) ふるさと元気支援基金収支決算書……………139
 - (8) まちづくり推進基金収支決算書……………140
 - (9) 記念行事準備積立金収支決算書……………140
- 4 貸借対照表……………141
- 5 財産目録……………142
- 6 監査報告書……………144

事業報告書



総括的概要

世界で混迷が続き、先行きが見えない厳しい状況が続くなか、会員事業所の経営の継続、安定、発展に向け、当所の基本理念である「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」の下、年間テーマである「激変する環境を好機と捉えて動き出す」を指針に3つの施策体系に基づいた課題に取り組んだ。

「Ⅰ 活力ある福島の創造 ～地域経済の活性化～」においては、福島のまちを次の世代につなぐため、住み続けたいまち、帰ってきたくなるまち、誇りをもてるまちを目指すなかで、喫緊の課題である「福島駅東西周辺のまちづくりの推進」について、第3期福島市中心市街地活性化基本計画の主要事業に位置付けられる「福島駅東口地区第一種市街地再開発事業」の完了が令和11年の見通しとなり、イトーヨーカドー福島店も閉店し、まちなかの集客機能が大きく低下する状況において、まちの賑わいを維持・創出するため、駅前通りやまちなか広場でのイベントの開催や学生のイベント支援、花を活用したおもてなし事業や全国的に認知度が高まる「ふくしま街コス実行委員会」のコスプレイベントの更なる成長に向けた支援を行った。また再開発施設の完成を見据えた人流の創出と商業の活性化のための新たな事業展開に向け、中心市街地の事業者へのアンケート調査を実施した。福島市の風評払拭と関係人口の拡大に向けては、福島の復興の象徴及び広告塔である福島わらじまつりによる各地遠征に取組み、広域連携による観光振興の面からは、東北中央道を軸とした相馬・米沢との連携や都市機能の強化を含めた霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号ルートの整備促進に向けた要望活動に係る会議所と取り組むなど、会員事業所の商環境の改善と発展に向けた事業を展開した。

「Ⅱ 会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～」においては、コロナ禍を経て大きく変容した生活様式や消費者の価値観、社会全体のデジタル化、好転の兆しが見えないエネルギー・原材料価格の高騰、人手不足、相次ぐ自然災害や脱炭素経営、生成AIに代表されるデジタル技術の急速な変化など複雑で多様化する外部環境に会員事業所が対応し、事業の継続と発展が図れるよう、経済産業大臣から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、専門家の知見を取り入れながら相談体制と伴走支援体制を強化して取り組んだ。また、売上と販路の拡大に向けては、会員事業所の状況に合わせ、新たな商品展開を狙う「売れる商品づくり支援事業」や、新たな事業展開に向けた国の小規模事業者持続化補助金や県のいきいき支援事業補助金等を活用した事業計画策定支援に取り組んだ。また小規模事業者を対象にメディアに対して自社の新商品・新サービスのプレゼンテーションを行う「合同プレスリリース会」を新たに開催した。飲食店の活用推進に関しては、「ランチで食うポン」事業を充実させ、また独自の事業に取り組む会員事業所に対しては、「福エール賞」により事業内容の周知広報を図った。

またここ数年、会員事業所の廃業が増加しているなかで、事業承継などの経営課題に対応するために福島県事業承継・引継ぎセンターと協働で会員事業所へのアンケート調査を行い、次年度事業に向けた現況把握を行った。

「Ⅲ 魅力ある商工会議所 ～商工会議所の活性化～」においては、支持され続ける組織を目指し、新たなビジネス交流の機会ともなる「会員交流パーティー」を開催し、昨年を大きく上回る会員事業所が参加した。また、会員事業所の福利厚生の実施とリスク対策として、

総括的概要

事業方針と 施策目標

1 定款・ 規約等

2 組 織

3 議員選挙 役員・議員 の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業 施策体系

7 事業Ⅰ 活力ある 福島の創造

7 事業Ⅱ 会員事業所 の 発 展

7 事業Ⅲ 魅力ある 商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入 および連携

11 その他の 会議等への 参 加

健康経営にもとづく生活習慣病検診と人間ドックの機会を提供し、会員事業所従業員の健康維持と増進による健康面からの経営の安定を図り、また「エール共済」の維持拡大および損害保険各社との連携による損害保険の加入拡大に努めた。情報提供力の強化としては、会報誌を通した補助金や経営課題に関する情報を提供し、即時性の必要な情報については、メール、LINEを使い分けた情報提供を行った。また、学生や一般市民に向けた情報には、Instagramを活用したブランディングを進め、LINE・Instagramともに登録者数は増加した。

財 政

◇収入について

会費については、議員会費が43,254千円、一般会費が45,109千円とほぼ予算通りの合計88,363千円となり、特定商工業者負担3,316千円と合わせて、会費収入総額は91,679千円となった。

補助金については、補助対象職員の異動等による人件費補助の減額があり、県・市補助金総額は前年度比1,891千円減の118,238千円となった。

事業収入については、所報広告料が前年度比1,201千円減の4,017千円となり、検定事業の収入は、ネット試験となった簿記・販売士検定により手数料が減少し前年度比615千円の減となり3,321千円となった。受託費・補助金については、前年度まで実施した中合福島店テナント退店対策事業等の終了から、総額として前年度比11,433千円減の17,226千円となった。

また、収益事業については、生命共済・個人保険等手数料は前年度比4,261千円減の101,063千円、パソコン教室受講料は1,711千円減の28,077千円、損害保険手数料は595千円増の8,815千円、その他の事業収入は公害健康被害補償業務の終了等から2,050千円減の21,868千円となり、収益事業全体として7,427千円減の159,825千円となった。

特退金事業収入については、保険料等は1,127千円増の146,969千円となった。

◇支出について

事業費については、わらじまつり遠征先の変更に伴う事業費の縮小や中合福島店テナント退店対策事業の終了等などにより、支出総額は前年度比8,513千円減の284,537千円となった。

管理費については、人件費は年度途中の職員4名の退職により前年度比16,795千円減の215,723千円となった。また、事務費等については、更衣室改修や来客用椅子の更新等があったものの、法人税・消費税の減少や事務諸費における経費削減で前年度比2,623千円減の65,784千円となった。管理費の支出総額は前年度比19,418千円減の281,507千円となった。

積立金については、記念行事積立へ1,000千円、会館営繕積立へ5,000千円、財政調整積立へ1,000千円、退職給与積立へ5,000千円を計画通り積み立てることができた。

◇繰越金について

次年度の繰越金となる一般会計収支剰余金は46,275千円となり、今後の安定的な事業運営および環境変化や不測の事態に対応するための必要な事業を実施できる健全な財政内容となった。

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

事業方針と施策目標

【年間テーマ】「激変する環境を好機と捉えて動き出す」

I 活力ある福島の創造 ～地域経済の活性化～

福島のまちを次の世代につなぐため、住み続けたいまち、帰ってきたくなるまち、誇りをもてるまちを目指し、各種事業に取り組む。

【主な重点事業・新規事業】

- 福島駅東西周辺のまちづくりの推進
- ふくしま将来ビジョンとアクションプランの見直し
- 福島駅東口再開発工事期間中における駅前通り周辺のにぎわい確保
- 東北中央道霊山ICから福島市内を通り、国道115号に至る新たなルート整備の促進
- インバウンド誘致促進のための台湾定期便化への取り組み
- 移住・定住・二地域居住推進に向けた取り組み

II 会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～

アフターコロナにおける社会・価値観の変化、生成AIに代表される情報の質的变化、デジタル技術の革新や度重なる自然災害など、時代の流れと社会の変化を読み、会員事業所が対応していくための支援事業を推進していく。

【主な重点事業・新規事業】

- 中小企業の事業再構築（新分野展開、規模拡大等）への伴走支援の強化
- 様々な経済環境に対応した経営相談の充実
- 多様な人材の活躍推進への取り組み
- 事業継続計画（BCP）・危機管理対応への支援・推進
- 経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援・推進
- 海外への販路開拓への支援・推進
- 販路拡大のための合同プレスリリース会の開催
- 事業承継による既存事業の存続への支援・推進
- 新規創業支援と創業者の事業継続への個別相談の推進
- 健康経営[®]による組織活性化への取り組み
- 価格転嫁の推進による収益性維持への取り組み

III 魅力ある商工会議所 ～商工会議所の活性化～

あらゆる情報が自分で取得できる時代であっても、人と人との出会いを大切にし、支持され続ける組織であるための事業を実施していく。

【主な重点事業・新規事業】

- デジタル社会実現に向けた取り組みの推進
- 会員満足度向上への取り組みの推進
- 組織率40%に向けた会員増強活動の取り組み
- 共済制度及び団体補償制度等の独自サービス普及による会員のリスク管理の推進



I-A. ふくしま将来ビジョンの推進・見直し

I-B. 政策提言・要望活動の推進

I-C. 中心市街地の活性化

I-D. 広域連携の推進

I-E. 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進

I-F. 地域のまつり・伝統文化の興隆

I-G. アフターコロナにおける地域飲食店の繁盛支援

II-A. 中小企業経営に関する伴走支援の強化

II-B. 経営発達支援計画による伴走型支援の検討

II-C. 相談支援体制の充実・強化

II-D. 経営革新の推進

II-E. デジタル化対応

II-F. 販路拡大の推進

II-G. 事業承継・事業再生・事業再構築の支援

II-H. 環境・エネルギー政策の推進

II-I. 創業の推進

II-J. 人材育成事業の推進

II-K. 雇用対策事業の推進

II-L. 各種調査・情報提供

II-M. 業種別振興事業の推進

II-N. 福利厚生 の 充実

III-A. 商工会議所の運営強化

III-B. 商工会議所の情報発信力(見える化)の強化

III-C. 運営基盤の強化

III-D. 事務局機能の強化

足腰の強い 「健都ふくしま」 を目指して



研都：産学官連携支援

堅都：災害に強い都市づくり

軒都：にぎやかなまちづくり整備

見都：観光振興強化

牽都：県都及び県北の母都市としての役割の発揮

圏都：広域連携拠点の整備

福島市の課題

1. 福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化
2. 福島市の都市形成及び居住環境整備
3. 中小企業支援策の充実
4. 観光振興及び交流人口拡大対策の推進

ふくしま将来ビジョン

～足腰の強い「健都ふくしま」を目指して～ より

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

1

定款および規約等

1 定 款

定款の改正

(1) 定款の一部改正

- 改正決議 令和7年3月26日 第5回常議員会・第2回通常議員総会
- 改正要旨 令和7年6月1日に刑罰の「懲役」と「禁錮」を一本化し、「拘禁刑」を創設する改正刑法が施行されることに伴い、商工会議所法においても同旨の改正が行われるため、定款に記載の「禁錮」を「拘禁刑」の文言に改める。
- 併せて司法書士法・行政書士法・弁理士法の改正により会員となることができる業種を追加する。
- ・会員の資格（第11条）、役員の任免（第33条）
- 施行期日 令和7年6月1日

2 規 約

規則等の改正

(1) 職員給与規則の一部改正

- 改正決議 令和6年12月4日 第3回常議員会
- 改正要旨 小規模事業経営支援事業費の補助対象職員への人件費補助の変更に伴う職員給与規則の改正
- ・給料表の改定（第5条）
 - ・家族手当の見直し（第12条）
 - ・通勤手当の見直し（第15条）
 - ・期末手当の見直し（第20条）
 - ・勤勉手当の見直し（第21条）
- 施行期日 令和6年12月1日（第5条・第15条・第20条・第21条）
令和7年4月1日（第12条）

(2) 職員給与規則の一部改正

- 改正決議 令和7年3月26日 第5回常議員会
- 改正要旨 小規模事業経営支援事業費の補助対象職員への人件費補助の変更に伴う職員給与規則の改正
- ・給料表の改定（第5条）
- 施行期日 令和7年4月1日

2 組 織

1 会 員

1. 会 員 数

() 内は前年度末数

①年度末会員数	②区分別会員数	③地区別会員数	④会費持口数別（選挙権者数）会員数
3,502 (3,629) 新規 56 退会 183	個人 1,174 (1,223) 新規35／退会84	地区内会員数 3,230	100口以上／ 50票 57会員
	法人 2,260 (2,337) 新規21／退会98		50～99口／ 50票 76会員
	団体 68 (69) 新規0／退会1	地区外会員数 272	30～49口／30～49票 9会員
			10～29口／10～29票 66会員
			5～9口／5～9票 128会員
			2～4口／2～4票 1,910会員
			1口／ 1票 1,256会員

2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部会員数
食品商業部会	食品関連卸・小売 等	235
生活関連商業部会	食品関連以外の商品を取扱う卸・小売、貨物・倉庫等運輸関係 等	622
工業部会	製造全般、自動車整備、広告・看板製造 等	389
建設業部会	建設業、建設材料卸業、各種計画・設計・監理 等	723
金融・経営支援部会	金融、証券、保険関係、弁護士・経営コンサルタント・中小企業診断士・公認会計士・税理士・社会保険労務士・行政書士 等	184
観光・飲食部会	旅客鉄道・バス・タクシー等輸送関係、飲食、旅館・ホテル、旅行、観光農園 等	418
情報・通信部会	新聞・放送、ICT関連、広告代理店、ソフトウェア関連開発 等	126
不動産業部会	不動産取引業、不動産賃貸・管理（ビルメンテナンス・駐車場管理含む）、土地家屋調査士・不動産鑑定士・司法書士 等	192
健康・社会サービス部会	医療・福祉・介護、理美容、生活衛生、リサイクル・環境関連、各種学校・教室、冠婚葬祭、警備、各種サービス 等	613
合 計		3,502

3. 委 員 会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関すること	21
未来創生委員会	地方創生および将来ビジョンに関すること	24
中小企業振興委員会	企業支援および販路拡大に関すること	39
観光交流委員会	観光振興および交流人口拡大に関すること	25
中心市街地活性化委員会	商業振興および中心市街地活性化に関すること	23
雇用育成委員会	雇用対策および人材育成に関すること	23
合 計		155

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

2 特定商工業者



3 役 員

区 分	定 数	実 数
会 頭	1 名	1 名
副 会 頭	4 名	4 名
専 務 理 事	1 名	1 名
理 事	2 名以内	2 名
常 議 員	43名	43名
監 事	3 名	3 名
計	52～54名	54名

※常議員、監事は50音順

役職名	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
〃	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
〃	須 藤 英 穂	(株)東邦銀行 顧問	金融業
専務理事	安 達 和 久	福島商工会議所	
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
〃	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
〃	安 藤 秀 泰	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
〃	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
〃	倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
〃	菅 野 孝太郎	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
〃	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
〃	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 取締役会長	旅館業
〃	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
〃	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業

役職名	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
常 議 員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
〃	馬 場 智 和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
〃	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	仲 尾 雅 至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
〃	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
〃	日下部 達	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
〃	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
〃	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
〃	寒 竹 大 輔	日東紡績(株)福島事業センター センター長	繊維製造業
〃	大 橋 真 孝	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
〃	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	井 出 孝 利	福島県信用保証協会 会長	金融業
〃	久 保 彰	福島交通(株) 福島支社長	旅客運送業
〃	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	登 坂 明 弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	太 田 光 一	(株)福島製作所 代表取締役社長	船舶用機器製造業
〃	横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	蔵 敷 大 浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	金 子 與志幸	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
〃	中 尾 富 安	(株)福島民報社 専務取締役	新聞発行業
〃	中 川 俊 哉	福島民友新聞(株) 代表取締役会長	新聞発行業
〃	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
〃	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
〃	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
〃	横 山 貴 一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
監 事	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
〃	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
〃	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
理 事	日下部 之 彦	福島商工会議所	
〃	椿 哲	福島商工会議所	

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選挙議員（1号議員）	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員（2号議員）	業種別に設置された部会による選任	27名
推薦議員（3号議員）	選定委員会による選任	17名
計		130名

1. 選挙議員（86名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	橋 本 修 一	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
〃	成 茂 彩 生	朝日システム(株) 代表取締役社長	情報処理サービス業
〃	菅 野 寿 夫	アサヒ通信(株) 代表取締役	電気機械器具製造業
〃	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
〃	相 良 元 章	(株)アポロガス 代表取締役	燃料小売業
〃	朴 栄 光	イービーエム(株) 代表取締役	医療用機械器具製造業
〃	上 西 和 子	入三機材(株) 代表取締役	建設業
〃	岩 見 孝 之	(株)岩見 代表取締役	業務用食品卸売業
〃	高 橋 信 夫	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 監査役	不動産管理業
〃	大 橋 央 典	NECプラットフォームズ(株)福島事業所 福島工場長	通信機器製造業
〃	池 崎 雅 人	NOK(株) 執行役員オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役会長	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役	スポーツ用品小売業
監 事	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	安 藤 秀 泰	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
監 事	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
議 員	斎 藤 美 幸	金水晶酒造(株) 取締役会長	酒造製造業
常議員	倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
議 員	八 巻 正 衛	倉島商事(株) 顧問	燃料小売業
常議員	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
議 員	平 井 竜太郎	小林土木(株) 代表取締役	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役社長	建設業
常議員	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
〃	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	山 本 潤 也	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	渋谷 順 子	渋谷レックス(株) 取締役会長	菓子・食品卸売業
〃	牧 野 知 弘	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	松 崎 知 秋	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	大 内 弘 之	第一温調工業(株) 取締役会長	管工事業
〃	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	高 橋 良 行	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	多 勢 弘 之	(株)タカムラ 代表取締役社長	建設資材卸売業
〃	林 克 重	タカラ印刷(株) 取締役会長	印刷業

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	加 藤 貴 之	(福) 多宝会 理事長	高齢者介護施設事業
〃	尾 越 建 一	(株)帝北ロジスティックス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐 藤 ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役会長	寝装具小売業
〃	作 田 謙太郎	(株)電工社 代表取締役	電気設備工事業
〃	三 浦 康 伸	東開クレテック(株) 代表取締役社長	建設資材卸売業
〃	高 野 次 郎	東開工業(株) 代表取締役	建設業金属製品製造業
〃	石 崎 年 博	東京電力ホールディングス(株)福島復興本社 副代表	電気供給業
〃	小 口 直 孝	東北サーモ(株) 代表取締役社長	ポリエチレンフィルム製造業
〃	五十畑 昌 之	東北自興(株) 代表取締役社長	帆布製品製造業
〃	大 内 重 行	東北電力ネットワーク(株)福島支社 執行役員福島支社長	電気供給業
〃	守 山 勝 雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
常議員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
〃	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
議 員	畑 中 光 司	日東産業(株) 代表取締役	一般産業廃棄物収集運搬業
常議員	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
議 員	阿 部 博 史	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
〃	中 川 宏 生	(株)ニューメディア福島センター 常務取締役福島センター長	有線放送・情報通信業
監 事	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
議 員	静 徹 也	東日本旅客鉄道(株)福島統括センター 福島駅長	旅客運送業
〃	樋 口 幸 一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	馬 場 憲 明	福島運送(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	桜 田 葉 子	(学) 福島学院 理事長・学長	学校業
〃	西 形 吉 和	福島ガス(株) 代表取締役社長	ガス供給業
〃	相 馬 克 良	福島キヤノン(株) 代表取締役社長	精密機械器具製造業
〃	大 塚 美 好	福島県酒類卸(株) 代表取締役社長	食料品卸売業
常議員	井 出 孝 利	福島県信用保証協会 会長	金融業
議 員	河原田 浩 喜	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	久 保 彰	福島交通(株) 福島支社長	旅客運送業
議 員	鈴 木 一 海	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	寺 崎 洋 通	福島水産物商業(協) 常務理事	水産物小売業
〃	江 花 景 二	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業
〃	吉 川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役社長	管工事業
〃	佐戸川 政 実	福島鋳金工業(株) 代表取締役社長	鋳金製品製造業
〃	大 内 徹	(株)福島放送福島支社 福島支社長	放送業
〃	本 田 政 博	(株)福島まちづくりセンター 専務取締役	産業業務支援
常議員	中 尾 富 安	(株)福島民報社 専務取締役	新聞発行業
〃	中 川 俊 哉	福島民友新聞(株) 代表取締役会長	新聞発行業
議 員	澁 谷 修 一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	泉 田 達 夫	文化設備工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	中 野 義 久	(株)文化堂 代表取締役社長	事務用機器小売業
常議員	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
議 員	菅 野 晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋 藤 嘉 紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	村 山 成 也	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業
〃	遠 藤 武 義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三 宅 一 秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
常議員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
議 員	佐 藤 允 昭	山正酸素(株) 取締役会長	ガス製造販売業
〃	安 部 正 弘	(株)彌満和製作所福島工場 執行役員工場長	機械部品製造業
〃	佐 藤 暢	(株)ユアテック福島支社 常務執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村 山 広 一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業

議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 令和6年4月1日 (株)商工組合中央金庫福島支店 支店長 牧野 知弘（前任：支店長 早坂 一美）
- 令和6年4月1日 (株)常陽銀行福島支店 支店長 松崎 知秋（前任：支店長 大輪 昌弘）
- 令和6年4月1日 東京電力ホールディングス(株)福島復興本社 副代表 石崎 年博（前任：副代表 守 正樹）
- 令和6年4月1日 東北電力ネットワーク(株)福島支社 執行役員福島支社長 大内 重行（前任：支社長 阿部 公哉）
- 令和6年4月1日 (株)福島放送福島支社 支社長 大内 徹（前任：支社長 佐藤 吉宗）
- 令和6年6月3日 日 東 産 業 (株) 代 表 取 締 役 畑中 光司（前任：代表取締役 占部 恵太）
- 令和6年6月25日 (株)ユアテック福島支社 常務執行役員支社長 佐藤 暢（前任：常務執行役員支社長 中畑 俊二）

新任議員

- 令和6年9月4日 金水晶酒造(株) 取締役会長 斎藤 美幸

2. 部会選出議員（27名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	薩 摩 剛	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議 員	手 塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
副会頭	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議 員	土 田 淳	(一財)大原記念財団 副理事長	病院業
常議員	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
〃	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
〃	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
議 員	反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
常議員	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
議 員	八 巻 恵 一	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
〃	鹿 野 千 秋	仙台ターミナルビル(株)SC事業本部エスバル福島 エスバル福島店長	各種商品小売業
〃	竹 林 亮	(株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼 福島支店長兼福島南支店長	金融業
常議員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
〃	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
〃	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
副会頭	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
議 員	八 島 洋 一	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
常議員	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	登 坂 明 弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	太 田 光 一	(株)福島製作所 代表取締役社長	船舶用機器製造業
〃	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	蒲 倉 達 也	福島リコピー(株) 代表取締役	事務機器卸売業
常議員	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
〃	横 山 貴 一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業

議員職務執行者の変更（部会選出議員）

- 令和6年4月1日 (株)福島製作所 代表取締役社長 太田 光一（前任：代表取締役社長 百田 昭洋）
- 令和6年6月18日 (株)ラジオ福島 代表取締役社長 横山 貴一（前任：代表取締役社長 花見 政行）

議員事業所の変更（部会選出議員）

- 令和6年7月12日 福島市観光開発(株) 代表取締役社長 八島 洋一

3. 推薦議員（17名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	内 池 崇	内池醸造(株) 代表取締役社長	調味料製造業
副会頭	菅 野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
常議員	菅 野 孝太郎	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
議 員	紺 野 道 昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
常議員	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 取締役会長	旅館業
〃	馬 場 智 和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
〃	仲 尾 雅 至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
副会頭	須 藤 英 穂	(株)東邦銀行 顧問	金融業
常議員	日下部 達	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	寒 竹 大 輔	日東紡績(株)福島事業センター センター長	繊維製造業
〃	大 橋 真 孝	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
〃	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	蔵 敷 大 浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	金 子 與志幸	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

議員職務執行者の変更（推薦議員）

- 令和6年4月1日 日東紡績(株)福島事業センター センター長 寒竹 大輔（前任：工場長 長沼 伸明）
- 令和6年7月1日 東日本電信電話(株)福島支店 支店長 大橋 真孝（前任：畠山 良平）

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

5 正副部会長

(敬称略)

部会名と部会役職名		氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
食品商業部会	部 会 長	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
	副部会長	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	業務用食品卸売業
		渋谷 順 子	渋谷レックス(株) 取締役会長	菓子・食品卸売業
		吾 妻 イ ネ	(有)吾妻屋 代表取締役社長	食肉卸売業
		遠 藤 淳 弘	福島水産(株) 代表取締役社長	鮮魚卸売業
		池 田 進 二	福島中央青果卸売(株) 代表取締役社長	青果物卸売業
生活関連商業部会	部 会 長	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
	副部会長	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
		後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
		馬 場 智 和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
		大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
		小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
		蔵 敷 大 浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
工業部会	部 会 長	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
	副部会長	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
		三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
		寒 竹 大 輔	日東紡績(株)福島事業センター センター長	窯業・土石製品製造業
		登 坂 明 弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
		太 田 光 一	(株)福島製作所 代表取締役社長	船舶用機器製造業
		山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
建設業部会	部 会 長	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
	副部会長	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
		大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
		小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
		吉 川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
金融・経営 支援部会	部 会 長	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
	副部会長	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
		井 出 孝 利	福島県信用保証協会 会長	金融業
		鈴 木 洋 敬	東北税理士会福島支部 支部長	税理士団体
観光・飲食部会	部 会 長	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
	副部会長	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
		静 徹 也	東日本旅客鉄道(株)福島統括センター 福島駅長	旅客運送業
		菅 野 裕 輔	福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		久 保 彰	福島交通(株) 福島支社長	旅客運送業
		八 島 洋 一	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
		高 橋 光 子	福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体

部会名と部会役職名		氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
情報・通信部会	部 会 長	大 橋 真 孝	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
	副部会長	成 茂 彩 生	朝日システム(株) 代表取締役社長	情報処理サービス業
		高 橋 信 夫	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		仲 尾 雅 至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
		中 尾 富 安	(株)福島民報社 専務取締役	新聞発行業
		中 川 俊 哉	福島民友新聞(株) 代表取締役会長	新聞発行業
		横 山 貴 一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
不動産業部会	部 会 長	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
	副部会長	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 監査役	不動産管理業
		加 納 武 志	(有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		斎 藤 伸 洋	(株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業
		金 子 克 之	(株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
健康・社会 サービス部会	部 会 長	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役社長	警備業
	副部会長	手 塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
		土 田 淳	(一財)大原記念財団 副理事長	病院業
		反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業

6 正副委員長 (敬称略)

委員会名	役職名	氏 名	企業の名称および企業上の地位
総 務 委 員 会	委 員 長	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 取締役会長
	副委員長	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長
		手 塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長
		林 克 重	タカラ印刷(株) 取締役会長
未 来 創 生 委 員 会	委 員 長	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役
	副委員長	八 巻 恵 一	佐藤工業(株) 代表取締役社長
		古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長
中 小 企 業 振 興 委 員 会	委 員 長	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役
	副委員長	佐 藤 允 昭	山正酸素(株) 取締役会長
		樋 口 幸 一	(株)樋口商店 代表取締役社長
観 光 交 流 委 員 会	委 員 長	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長
	副委員長	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長
		静 徹 也	東日本旅客鉄道(株)福島統括センター 福島駅長
中 心 市 街 地 活 性 化 委 員 会	委 員 長	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長
	副委員長	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 監査役
		小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役
		鹿 野 千 秋	仙台ターミナルビル(株)SC事業本部エスパル福島 店長
雇 用 育 成 委 員 会	委 員 長	西 形 吉 和	福島ガス(株) 代表取締役社長
	副委員長	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長
		古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役社長

7 顧問・参与

(敬称略)

顧 問	金 子 恵 美	衆議院議員
	森 まさこ	参議院議員
	佐 藤 正 久	参議院議員
	若 松 謙 維	参議院議員
	星 北 斗	参議院議員
	内 堀 雅 雄	福島県知事
	西 山 尚 利	福島県議会議員
	木 幡 浩	福島市長
	萩 原 太 郎	福島市議会議員
	森 末 治	福島県警察本部長
	三 浦 浩 喜	国立大学法人福島大学 学長
	前 澤 浩	東北財務局福島財務事務所長
	井 口 真 嘉	福島労働局長
	中 嶋 基 晴	日本銀行福島支店長
	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 代表取締役社長
	佐 藤 稔	(一社) 福島県銀行協会 代表理事会長
	浅 倉 俊 一	元会頭

参 与	五月女 有 良	福島県企画調整部長
	松 本 雅 昭	福島県商工労働部長
	渋 川 敬 蔵	福島警察署長
	井 関 義 浩	福島公共職業安定所長
	杉 内 剛	福島市商工観光部長
	齋 藤 慎	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	今 村 潤	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

3 議員選挙および役員議員の選任

1 議員の選挙

1. 推薦議員（3号議員）

なし

2. 部会選出議員（2号議員）

なし

3. 選挙議員（1号議員）

なし

2 役員の選任

1. 会頭・副会頭・専務理事・常議員・監事

なし

2. 理事

退任（令和7年3月31日） 日下部之彦 理事

3. 顧問・参与

なし

3 役員議員の補充選任

1. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 議 員	
令和6年5月29日 通常議員総会において満場一致で承認	議 員	日東紡績(株)福島事業センター センター長 寒竹 大輔 氏
令和6年9月4日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	東日本電信電話(株)福島支店 支店長 大橋 真孝 氏
令和6年9月4日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	(株)ラジオ福島 代表取締役社長 横山 貴一 氏

2. 監事補充選任

なし

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

3. 議員補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 議 員
令和6年7月12日 観光・飲食部会において選任	福島市観光開発(株) 代表取締役社長 八島 洋一 氏
令和6年9月4日 臨時議員総会において満場一致で承認	金水晶酒造(株) 取締役会長 斎藤 美幸 氏

4 事務局

1 組織

部 課 名 お よ び 所 掌 事 務			職 員 数	
総合企画部	部長		1 名	17名
	総務課	議員、人事、経理、庶務 等	6 名	
	会員サービス課	会員管理募集、共済事業、雇用対策、女性会 等	6 名	
	総合企画課	中心市街地活性化、所報、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会 等	4 名	
事業推進部	部長		1 名	13名
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部等	5 名	
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導 等	7 名	
			合 計	30名

2 職員

1. 職員数

区 分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補 助 員	嘱託職員	臨時職員等	計
男 性	5名	3名	7名	1名	(2)名	0名	16名
女 性	2名	0名	2名	4名	0名	6名	14名
計	7名	3名	9名	5名	(2)名	6名	30名

※嘱託職員2名は経営指導員

2. 主な職員

- 総合企画部長 大 金 英 一
- 事業推進部長 高 橋 丈 晴

3. その他の参考事項

年度内における新規採用職員および退職職員

- 新規採用職員 4名

霜 山 隼 輝	総合企画部会員サービス課	主事
遠 藤 龍	総合企画部総合企画課	主事
大 谷 美 里	事業推進部地域振興課	主事
鈴 木 裕 美	総合企画部総合企画課	主事
- 退職職員 7名

大 金 英 一	総合企画部	部長
高 橋 丈 晴	事業推進部	部長
伊 東 朋 宏	事業推進部経営支援課	主査
菅 野 愛 美	事業推進部地域振興課	主査
渡 辺 涉	事業推進部地域振興課	主事
鈴 木 裕 美	総合企画部総合企画課	主事
遠 藤 龍	総合企画部総合企画課	主事

5 庶 務

1 文 書

受信件数 794件 / 発信件数 350件

2 授 章（福島商工会議所 推薦分）

1. 叙 勲…………… 該当者なし

2. 褒 章…………… 該当者なし

3. 福島県知事表彰

受彰年月日	受 彰 者
令和6年5月21日	常 議 員 後藤 忠久 氏（㈱後藤歯科商店 代表取締役会長）

4. 日本商工会議所会頭表彰

(1) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和6年9月19日	議 員 三浦 康伸 氏（東開クレテック㈱ 代表取締役社長）	20年
令和7年3月19日	副 会 頭 坪井 大雄 氏（福島貸切辰巳屋自動車㈱ 代表取締役社長）	20年
令和7年3月19日	議 員 反後 堯雄 氏（㈱クリーンテック 相談役名誉会長）	20年

(2) 表彰規則第3条に該当する職員（永年勤続）

- ・ 該当者なし

5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰 ※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和6年6月20日	副 会 頭 大槻 博太 氏（大槻電設工業㈱ 代表取締役）	30年
	議 員 三浦 康伸 氏（東開クレテック㈱ 代表取締役社長）	20年
	議 員 樋口 幸一 氏（㈱樋口商店 代表取締役社長）	10年

6. 福島県商工会議所連合会

(1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
令和6年6月11日	議 員 手塚 健一 氏（㈱ウェディングエルティ 代表取締役社長）

(2) 職員表彰

- ・ 該当者なし

7. 福島商工会議所

(1) 退任役員・議員等への感謝状贈呈

- ・ 該当者なし

3 名義承諾（後援・共催等）

令和6年	
4月6日～7日	「2024ふくしま花ウォーク」「ふくしま吾妻荒川花見山ツデーマーチ」
5月1日～6日	ふくしまラーメンワールド2024
5月3日～5日	第66回全日本こけしコンクール
5月19日	ふくしまシティハーフマラソン2024
6月7日～9日	ビアフェスふくしま2024
5月25日～26日	ふくしま手作りマルシェ
5月26日	ふくしま街コス2024
6月15日	誰もが住みやすい地域づくりを目指す講演会
7月5日～7日	ふくしまミートフェスティバル2024
7月9日～11日	高校生対象福島市内企業説明会
7月18日	第45回ふくしん会講演会
7月21日	Rethinkフォーラム
8月6日～8日	中暦七夕祭り
8月18日	第8回ヴォイスふくしま納涼祭
8月22日	令和6年度夏巡業 大相撲福島場所
8月27日～28日	第19回福島きてみて吞んでラリー2024
9月7日～8日	福島駐屯地創立71周年記念行事（市中パレードほか）
9月21日～29日	第13回小学生ポスター展
9月22日	とっておきの音楽祭INふくしま2024
9月28日～29日	第73回福島市発明くふう展
10月1日～1月28日	第20期ふくしま花案内人養成講座
10月1日・24日・11月29日	外国人材活用セミナー
10月19日～20日	LIVE AZUMA 2024
10月22日	令和5年度新規高卒者等就職面接会（福島会場）
10月26日～27日	第13回あづまTeshi-got市場
10月27日	第31回市民無料相談会
11月2日～3日	県北地方振興局「つながるフェスタ」
11月3日	あづまの郷ウォーク大会2024
〃	第18回ももりんダッシュNo.1
〃	ふくしま市民活動フェスティバル2024
11月8日～10日	2024ふくしま蘭展&フラワーフェスタ
11月10日	福島商工会議所青年部創立40周年記念事業「ありがとうの輪」
〃	ふくしま街コス2024秋
〃	2024第九のつどいin福島 第一回演奏会
11月16日～21日	第10回ドールアート展2024inうつくしま
11月21日	第52回福島市交通安全市民大会
11月29日～12月1日	ふくしま地酒の陣2024
12月2日	社労士会セミナー
12月6日～1月31日	2024光のしづくイルミネーション
12月15日	第25回あづま荒川クロスカントリー大会
令和7年	
1月1日～2月28日	ジャパン・ショッピング・フェスティバル東北
2月14日	「米沢と福島を結ぶ道」の変遷をたどる 基調講演とシンポジウム
2月23日	第45回福島自衛隊音楽祭
3月10日	令和6年度総務省「テレワーク・ワンストップ・サポート事業」

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 記録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

4 慶弔・その他

令和6年	
4月3日	会津若松商工会議所 元専務理事 寺内秀也氏 逝去
4月4日	常議員 (株)後藤歯科商店 代表取締役会長 後藤忠久氏 福島市功労表彰 受賞
4月10日	顧問 参議院議員 森雅子氏 ご尊父 逝去
4月29日	常議員 (株)川瀬酒販 代表取締役 川瀬成人氏 春の叙勲 旭日双光章 受賞
5月3日	郡山商工会議所 副会頭 山口哲蔵氏 福島県功労者知事表彰 受賞
〃	白河商工会議所 常議員 佐藤憲一氏 福島県功労者知事表彰 受賞
〃	常議員 (株)後藤歯科商店 代表取締役会長 後藤忠久氏 福島県功労者知事表彰受賞
〃	常議員 福島市商店街連合会 会長 小河日出男氏 福島県功労者知事表彰 受賞
〃	常議員 (株)日進堂印刷所 代表取締役社長 佐久間信幸氏 福島県功労者知事表彰受賞
5月27日	常議員 (株)サンベンディング福島 代表取締役 千葉政行氏 ご子息 逝去
6月6日	議員 (株)文化堂 文化堂ビルオープニングセレモニー
7月17日	白河商工会議所 元副会頭 和知繁蔵氏 逝去
8月10日	元福島民報 社長 花田昂氏 逝去
8月19日	職員 日下部之彦理事 ご母堂 逝去
10月3日	元福島商工会議所青年部 会長(初代) 石森成彦氏 逝去
10月11日	アクサ生命保険(株)福島営業所 主任 石添淳一氏 逝去
10月25日	相馬商工会議所 副会頭 梅澤国夫氏 ご母堂 逝去
10月29日	元副会頭 東開クレテック(株)取締役会長 三浦康克氏 逝去
11月13日	議員 福島県酒類卸(株) 代表取締役社長 大塚美好氏 ご母堂 逝去
12月8日	議員 イービーエム(株) 第10回ふくしま産業賞「金賞」受賞
〃	会員 (株)福島三技協 第10回ふくしま産業賞「銀賞」受賞
12月25日	須賀川商工会議所 会頭 菊地大介氏 ご尊父 逝去
令和7年	
1月14日	議員 文化設備工業(株) 代表取締役 泉田達夫氏 ご尊父 逝去
1月21日	(株)クラシマ 情報システム部長 佐々木順一氏 逝去
1月30日	職員 勝瀬晴宣総合企画課長 ご尊父 逝去
2月12日	職員 椿哲理事事務局長 ご尊父 逝去
2月13日	顧問 参議院議員森雅子氏 ご母堂 逝去
3月3日	常議員 コバックス(株) 代表取締役 小林仁一氏 ご母堂 逝去
3月21日	元福島県知事 佐藤栄佐久氏 逝去
3月31日	(株)ラジオ福島 元代表取締役社長 半野秀一氏 逝去

6 会 議

1 議員総会

開催日等	開催内容	
第1回（通常） 6年5月29日 129名 （うち委任状 行使者57名）	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 参与の変更について
	議 案	1. 令和5年度事業報告について 2. 令和5年度一般会計・特別会計収支決算承認について 3. 常議員の補充選任（案）について
	そ の 他	1. 生命共済制度（エール共済）への加入のお願いについて 2. 東北絆まつり2024仙台について 3. 各種連絡
第1回（臨時） 6年9月4日 129名 （うち委任状 行使者56名）	報 告	1. 東北六県商工会議所連合会表彰 役員・議員表彰 30年勤続 副会頭 大槻 博太 氏 議員表彰 20年勤続 議 員 三浦 康伸 氏 議員表彰 10年勤続 議 員 樋口 幸一 氏 2. 議員職務執行者の変更について 3. 顧問の変更について 4. 部会選出議員の補充選任について 5. 情報・通信部会 部会長・副部会長の選任について
	議 案	1. 議員の補充選任（案）について 2. 常議員の補充選任（案）について
第2回（通常） 7年3月26日 130名 （うち委任状 行使者58名）	報 告	1. 日本商工会議所表彰 役員・議員表彰 20年勤続 副会頭 坪井 大雄 氏 議員表彰 20年勤続 議 員 反後 堯雄 氏 2. 理事の退任・就任について
	議 案	1. 令和7年度事業計画（案）の承認について 2. 令和7年度一般会計・特別会計収支予算（案）の承認について 3. 福島商工会議所定款の一部改正（案）について
	そ の 他	1. 令和7年度福島商工会議所人事異動について 2. 優待お食事券事業「2025春のランチで食うポン」について 3. 「Fukushimaハルフェスinえきまえ2025」について 4. 「エコスタイル」の導入について

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

2 常議員会

開催日等	開催内容	
第1回 6年5月29日 49名 （うち委任状 行使者19名）	議 案	1. 令和6年度第1回通常議員総会の開催について 2. 令和5年度事業報告について 3. 令和5年度一般会計・特別会計収支決算承認について 4. 常議員の補充選任（案）について 5. 新議員の所属委員会委嘱（案）について 6. 新入会員の承認について
第2回 6年9月4日 47名 （うち委任状 行使者15名）	議 案	1. 第1回臨時議員総会の開催について 2. 議員の補充選任（案）について 3. 常議員の補充選任（案）について 4. 新入会員の承認について
	報 告	1. 積立金特別会計の一部運用について 2. 部会選出議員の補充選任について 3. 情報・通信部会 部会長ならびに副部会長の選任について

開催日等	開催内容	
第3回 6年12月4日 49名 (うち委任状 行使者18名)	議案	1. 新議員の所属委員会委嘱(案)について 2. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正(案)について 3. 新入会員の承認について
第4回 7年3月12日 49名 (うち委任状 行使者21名)	議案	1. 令和7年度福島商工会議所事業計画の概要(案)について 2. 令和6年度収支予算の補正(案)について 3. 役員の人事(案)について 4. 福島県指導監査結果並びに改善措置報告の実施について
第5回 7年3月26日 49名 (うち委任状 行使者23名)	議案	1. 第2回通常議員総会への提出議案について 2. 令和7年度事業計画(案)について 3. 令和7年度一般会計・特別会計収支予算(案)について 4. 新入会員の承認について 5. 福島商工会議所 定款の一部改正(案)について 6. 福島商工会議所 職員給与規則の一部改正(案)について
	報告	1. 令和6年度一般会計・特別会計収支予算の補正について

3 正副会頭会議

回数	開催日等	開催内容(主な議題)
第1回	6年4月25日	1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催(案)について 2. 令和5年度収支決算の概要について 他
第2回	6年5月21日	1. 令和5年度事業報告・収支決算について 2. 常議員の補充選任(案)について 他
第3回	6年6月26日	1. 常議員の補充選任(案)について 2. 部会選出議員の補充選任並びに議員の補充選任(案)について
第4回	6年7月31日	1. 第2回常議員会・第1回臨時議員総会・議員懇話会の開催(案)について 2. 積立金特別会計の一部運用(案)ならびに積立金等運用に関する内規(案)について
第5回	6年8月28日	1. 9月の行事予定について 他
第6回	6年9月25日	1. 10月の行事予定について 他
第7回	6年10月22日	1. 第3回常議員会・第2回臨時議員総会・議員懇話会・議員忘年会の開催について 2. 正副会頭と部会長会議の開催(案)について 他
第8回	6年11月27日	1. 福島商工会議所 職員給与規則の一部改正(案)について 2. 令和7年福島市新年市民交歓会の開催ほかについて 他
第9回	6年12月25日	1. 令和7年度会議開催日程について 2. 県連議員経済交流懇談会について 他
第10回	7年1月27日	1. 令和7年度議員改選日程(案)及び議員登録金(案)について 2. 大阪・関西万博への参加方針(案)について 他
第11回	7年2月26日	1. 令和6年度一般会計・特別会計収支予算の補正(案)について 2. コラッセふくしま長期修繕計画改定に伴う当所会館営繕積立金の増額(案)について 他
第12回	7年3月3日	1. 令和7年度事業計画の概要(案)について 2. 令和7年度一般会計・特別会計収支予算(案)について
第13回	7年3月21日	1. 第5回常議員会・第2回通常議員総会の開催について 2. 令和7年度事業計画(案)について 他

4 監 査 会

開催日等	監 査 事 項
6 年 5 月 15 日 監事 3 名	令和 5 年度業務決算関係書類

5 議員懇話会

開催日等	開 催 内 容
6 年 9 月 4 日 109 名	【講 演】 「日本を取り巻く最新の安全保障環境について」 講 師 参議院議員 佐藤 正久 氏
6 年 12 月 4 日 85 名	【日本商工会議所表彰 伝達】 議員表彰 20 年勤続 三浦 康伸 氏 【講 演】 「オリンピックムーブメントと地域スポーツの振興」 講 師 公益財団法人日本オリンピック委員会 常務理事 星 香里 氏
7 年 3 月 6 日 101 名	【部会長・委員長報告】 各部会・委員会の令和 6 年度事業概要並びに令和 7 年度事業計画について 部会長・委員長からの報告

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業 I
活力ある
福島創造

7 事業 II
会員事業所
の 発 展

7 事業 III
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

6 部 会

1. 食品商業部会

(1) 会議等の開催

開催日等	開催内容	
6年6月25日 14名	会 議	(1) 令和6年度部会事業について
	説 明	「伊達な商談会の概要について」 講 師 仙台商工会議所 販路開拓支援コーディネーター 宮本 優 氏
		「中小企業省力化投資補助事業の概要について」 講 師 福島県中小企業団体中央会 福島県省力化補助金事務局 黒羽 友紀 氏
6年7月29日 21名	セ ミ ナ ー	「価格転嫁対策セミナー」 講 師 (株)ビューフォリア 代表取締役・中小企業診断士 橋本 泉 氏
6年8月28日 9名	セ ミ ナ ー	第1回 販路開拓塾「商品の魅せ方・売り方セミナー」 講 師 (株)エイチ・エーエル シニア VMD インストラクター 林 由希恵 氏
6年9月10日 22名	セ ミ ナ ー	第2回 販路開拓塾「“映える” 写真撮影セミナー」 講 師 ね工房 代表 プロカメラマン 森下 齊 氏
7年1月30日 16名	会 議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	講 演	「福島大学食農学類における地域企業等との連携の可能性」 講 師 国立大学法人 福島大学食農学類 教授 小山 良太 氏

(2) 事業等の実施

展示商談会出店支援事業の実施

仙台市で開催される展示商談会「ビジネスマッチ東北」において「福島商工会議所ブース」を設け、販路開拓に向けて展示商談会にチャレンジする会員事業所の出展支援を実施した。

- ・商談会名 ビジネスマッチ東北2024
- ・日 時 令和6年11月14日 10:00～17:00
- ・会 場 夢メッセみやぎ
- ・出展者数 542企業・団体（前年実績：498企業・団体）
- ・来場者数 6,331名（前年実績：6,072名）
- ・出展形態 会議所ブース1小間を2事業者で利用
- ・出展事業所 6事業所
- ・参加実績 名刺交換 約130件、継続商談（成立含む）14件

2. 生活関連商業部会

開催日等	開催内容	
6年7月3日 22名	講演	「あづま山麓ツーリズムによる地方誘客とインバウンド誘客の促進について」 講師 福島市商工観光部観光交流推進室 室次長 守山 忍 氏
	部会員スピーチ	(1) 「弊社が取り組む新規事業」 説明 (株)いちい 代表取締役社長 伊藤 信弘 氏 (2) 「幹線輸送における物流2024年問題について～なぜ運賃が上がるのか～」 説明 みちのく陸運(株) 代表取締役社長 遠藤 武義 氏
6年11月15日 13名	説明	※食品商業部会と合同 (1) 「福島市働く女性応援企業認証制度について」 説明 福島市商工観光部産業雇用政策課 雇用促進係長 小沢 梓 氏 (2) 「福島市働く女性応援認証企業の取り組み内容について」 説明 (株)山川印刷所 常務取締役 立花由里子 氏
	講演	「福島市における女性活躍推進について」 講師 (株)クリフ 代表取締役 石山 純恵 氏
7年1月22日 16名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	講演	「DXへのはじめの一步 DX推進の必要性とリスクリング（新たなスキルの習得）」 講師 (有)エーアイティ研究所 取締役社長 渡邊 功 氏 ※ITコーディネータ・上級ウェブ解析士 当所 デジタル化特別相談会 相談員

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

3. 工業部会

開催日等	開催内容	
6年6月21日 37名	会議	(1) 今後の当部会事業（視察研修会等）について
	工場見学	協三工業(株) 当部会副部会長の協三工業(株) 加藤 守 代表取締役社長より事業内容の説明をいただき、製作している台湾向け機関車の製造現場の視察を実施した。
6年8月28日 15名	視察研修	(株)デンソー福島 同社ではカーボンニュートラルなモノづくりの実現に向けた取組みの一環として、2023年3月より工場内でのグリーン水素の製造及び製造した水素の工場での活用の実証を開始している。カーボンニュートラルや持続可能な社会の実現に向けた取り組みについてご説明いただき、理解を深めた。
		(株)ホップジャパン 同社では地域における「資源の循環」と「人々の交流」に着目し、クラフトビールを軸として産業の循環を作り、人・モノ・ことを繋ぎ、人々を笑顔にすることを目指し2020年に活動を開始した。以降、持続可能な街づくりを目指し、1次産業から6次産業に繋げていくブルワリーを目指しており、その取り組みや施設について見学及び説明いただいた。

開催日等	開催内容	
7年1月22日 20名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	講演	「今こそ学ぶ！脱炭素推進のための打つべき一手」 講師 東京海上日動火災保険㈱ マーケット戦略GX室ユニットリーダー 古林功太郎 氏 福島支社 シニアアソシエイト 安上 昂志 氏

4. 建設業部会

開催日等	開催内容	
6年7月22日 25名	セミナー	「建設業向け IT活用・DX推進」 講師 (株)エイチ・エーエル 中小企業診断士 加賀城剛史 氏
7年2月10日 37名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	講演	「想いを未来へ繋ぐ！かんたん事業承継のはじめの一步」 講師 スクラムコンサルティング 代表 中小企業診断士・事業承継士 杉山 建夫 氏

5. 金融・経営支援部会

開催日等	開催内容	
6年8月26日 17名	講演	「最近の県内の経済情勢等」 講師 東北財務局福島財務事務所 所長 前澤 浩 氏
	意見交換会	業界の現状等に関する情報交換を実施
6年11月12日 13名	視察研修	「スマートシティ AiCT（アイクト）」（会津若松市） (1) スマートシティの取り組みの全体像について (2) AiCTコンソーシアムの取り組みの全体像について (3) 決裁領域（デジタル地域通貨「会津コイン」他）の取組みについて ※情報・通信部会との合同開催
7年2月3日 17名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	講演	「中小企業活性化協議会の取組み」 講師 福島県中小企業活性化協議会 統括責任者 横山 芳一 氏

6. 観光・飲食部会

(1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
6年7月12日 14名	会 議	(1) 部会選出議員の選任について
	講 演	「再開発事業によるまちづくり」 講 師 福島市都市政策部市街地整備課 副主幹 加藤 徹郎 氏
7年2月10日 27名	会 議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	講 演	(1) 「ふくしまDCについて」 講 師 福島県観光交流局 観光交流課 主事 石川 翔也 氏 (2) 「金曜ロードショーとジブリ展について」 講 師 福島民友新聞(株) 営業局事業部副参事 小林 裕司 氏 福島民友新聞(株) 営業局事業部 柏倉 南 氏
		(3) 「大ゴッホ展について」 講 師 (株)福島民報社 取締役郡山本社代表 関根 英樹 氏 (株)福島民報社 事業局事業部長 長沢 秀光 氏

(2) 事業

開催日等	開催内容	
6年4月1日 ～5月31日	【特別お食事券事業】 2024春のランチで食うポン (1) 参加店数 54店 (2) お食事数 48,264食（昨年春対比117%） （447食／1店舗1か月あたり） (3) スタンプラリー応募数 4,057通 ※前年度に実施したWeb版は取りやめとし、冊子版のみで事業展開	
		
6年7月2日 14名	【セミナー】※健康・社会サービス部会との共催 「ハートに刺さるキャッチコピーの作り方」 講 師 (株)エイチ・エーエル 渡邊 奈月 氏	
6年9月21日	【東北自動車道下り線羽生PAにおける福島市観光PR事業】（埼玉県羽生市） 昨年の新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げと共に、全国的にイベント等が復活し各地の観光地もコロナ前の賑わいを取り戻してきている。 そのような中で、いかにして本市に観光客を呼び込むかが課題になっていることから、東北自動車道と東北中央自動車道の結節点となる福島市の地の利を活かし、関東と東北の交流拠点として多くの来場者が訪れる羽生PA（横軸：圏央道）の下り線にて観光PR事業を実施する。 (1) 参加者 6名（当所職員2名、福島市職員2名、ミスピーチ2名） (2) 内 容 ①観光ドライブマップ等各種発行物やパンフレットを活用した福島市及び相馬市の観光情報PR ②ミスピーチキャンペーンクルーによる特産品の無料配布 （梨～数量300個、桃ジュース～数量300個をアンケート回答者に配布） ③福島市産の特産品りんご（1箱10個入り）が当たるガラポン抽選会の実施～当選者20名	
	 	

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

開催日等	開催内容
6年10月1日 ～11月30日	【特別お食事券事業】 2024秋のランチで食うポン (1) 参加店数 50店 (2) お食事数 52,010食（昨年秋対比100%） (520食／1店舗1か月あたり) (3) スタンプラリー応募数 4,851通
7年1月14日 35名	【セミナー】 「カスハラを起こさせない接客術『“カスハラ”対策セミナー』」 講師 Fine HR代表 津田 典子 氏



7. 情報・通信部会

(1) 会議の開催

開催日等	開催内容				
6年8月8日 25名	<table border="1"> <tr> <td>会 議</td><td>(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 令和6年度事業について</td></tr> <tr> <td>部会員スピーチ</td><td>「福島ofいまと中テレの取組み」 説 明 (株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長 江花 景二 氏</td></tr> </table>	会 議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 令和6年度事業について	部会員スピーチ	「福島ofいまと中テレの取組み」 説 明 (株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長 江花 景二 氏
会 議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 令和6年度事業について				
部会員スピーチ	「福島ofいまと中テレの取組み」 説 明 (株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長 江花 景二 氏				
7年2月10日 18名	<table border="1"> <tr> <td>会 議</td><td>(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について</td></tr> <tr> <td>部会員スピーチ</td><td>「日本郵便の現況と東北・福島における郵便局の取組み」 説 明 日本郵便(株)福島中央郵便局 局長 相楽 英昭 氏</td></tr> </table>	会 議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について	部会員スピーチ	「日本郵便の現況と東北・福島における郵便局の取組み」 説 明 日本郵便(株)福島中央郵便局 局長 相楽 英昭 氏
会 議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について				
部会員スピーチ	「日本郵便の現況と東北・福島における郵便局の取組み」 説 明 日本郵便(株)福島中央郵便局 局長 相楽 英昭 氏				

(2) 事業

① 先進地視察会の開催

- ・地域循環型社会の実現に向けたデジタル技術の活用

視察先：NTT e-City Labo（東京都調布市入間町1-44）

開催日：令和6年10月11日 人 数：13名

- ・ICTスマートシティ事業を通じた地方創生・地域活性化の取組み

視察先：スマートシティ AiCT（会津若松市東栄町1-77）

開催日：令和6年11月12日 人 数：13名 ※金融・経営支援部会との合同開催

② 情報発信力向上事業の実施

- ・合同プレスリリース会の開催

日時等：令和6年10月24日／福島商工会議所 会議室

参 加：7事業所（(株)ハセプロ、スタジオ雪、(株)ドルチェツアー福島、フラワーデザインローズ、
みなふく食堂、Dr.関塾福島本町校、まるせい果樹園）

取材メディア：5社

事前セミナー：日時等 令和6年10月4日／福島商工会議所 会議室

演 題 「メディアで話題になるための プレスリリースセミナー」

講 師 マーケティングプランナー・中小企業診断士 渡邊 奈月 氏

受講者 26名

③ SNSを通じた情報発信 ※登録者数は令和7年3月31日現在

LINE登録者数：1,703名 Instagramフォロワー数：631名

8. 不動産業部会

開催日等	開催内容	
6年8月7日 19名	会議	(1) 視察研修会について
	部会員スピーチ	(1) 「セーフティ住宅のご案内について」 (2) 「ふくしま☆スタイル住宅整備・建物等管理事業について」 (3) 「小樽市既存借上住宅制度について」 講師 (有)菅野地所 代表取締役 加納 武志 氏
6年10月31日 14名	視察研修	移住・定住・まちづくりに関する先進事例を視察 (1) 盛岡という星でBASE STATION（盛岡市菜園1丁目8-15） 【内容】 移住定住・交流人口対策事務局を令和3年より設置し、移住コーディネーターを配置することで移住希望者への各種支援金等の相談に対応。また、県外から転入してきた方が交流し、転入し感じたことや希望・不安、悩み事などを移住者同士で共有することで定住へバックアップする施策も実施。 移住相談件数：402件 移住者数：97人（令和5年度） (2) 盛岡バスセンター（盛岡市神明町5） 【内容】 盛岡市では市街地だけでなく郊外に目を向け、バス路線を生かした街づくりを推進している。本施設は公民連携での再整備事業として2022年に開業し、中心部の拠点になっている。 【特徴】 ・ホテル「ホテルマザリウム」の運営（稼働率：約70%） ・ジャズが楽しめるカフェ（秋吉久美子氏の展示コーナーを併設） ・盛岡市のソウルフード「福田パン」などのフードコート (3) 木伏（きっぷし）（盛岡市盛岡駅前通11-11） 【内容】 2019（令和元）年9月から公募設置管理制度（Park-PFI）を利用し、公衆用トイレ及び便益施設（飲食店）を設置して供用開始。盛岡の玄関口である開運橋と旭橋の間に立地し、～水辺界隈の生活者になろう～をコンセプトに、河川敷の良さを生かしながら下記の機能をもった施設として運用中。 【特徴】 ・カヤックやバーベキューなどのアクティビティーの提供 ・飲食施設は、既存事業者の多店舗展開支援を目的に設置 ・河川敷の利用など国土交通省河川国道事務所から協力あり
7年2月7日 19名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	部会員スピーチ	「最近の所有者不明土地への取り組み」 講師 ロアフォルジュ司法書士事務所 司法書士 芳賀 裕 氏
7年2月14日 ～	事業	県立医科大学保健科学部への住宅情報の提供 福島県立医科大学合格者専用イントラネットに学生向けの住宅情報を掲載、定期的に更新し、安心・安全な住まいを提供

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

9. 健康・社会サービス部会

開催日等	開催内容	
	会議	(1) 今年度の事業活動について
6年8月22日 12名	健康経営 セミナー	「働く人のメンタルヘルス～上手なストレス対処法について～」 講師 福島産業保健総合支援センター 産業保健相談員・両立支援促進員 メンタルヘルス対策促進員 佐藤 美恵 氏
6年11月1日 14名	セミナー	「ハートに刺さるキャッチコピーの作り方」 講師 (株)エイチ・エーエル 渡邊 奈月 氏
6年12月19日 15名	セミナー	「人材確保・定着について～企業のとるべき対応は？～」 講師 社会保険労務士・行政書士 丹治 正夫 氏
7年2月10日 12名	健康経営 セミナー	「事例で知る！ふくしま健康経営優良事業所認定制度を活かした健康経営について」 講師 福島県保健福祉部健康づくり推進課 主査 南 雅史 氏
	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について

7 委員会

1. 総務委員会

(1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
6年8月19日 8名	正副委員長会議	(1) 本年度の総務委員会活動について ① DX推進の取り組み状況について ② 創立110周年に向けて
6年10月30日 13名	会議	(1) DX推進への取り組み状況について (2) 創立110周年に向けて（令和9年度）
	講演会	「中小企業のための生成AI活用入門ガイドについて」 講師 東京商工会議所 中小企業部 担当部長 長嶋 収一 氏
6年11月25日 30名	正副会頭・ 部会長会議	(1) 部会の事業活動報告および課題報告について (2) 意見交換 ※終了後、福島市音楽堂にて「三大テノールの夕べ」を観覧
7年1月22日 8名	正副委員長会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
7年2月12日 17名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	説明	「大阪・関西万博の開催について」 説明者 東北経済産業局 産業部 部長 齋藤 芳徳 氏
7年3月6日 81名	議員懇話会	(1) 部会長・委員長報告 各部会・委員会の令和6年度事業概要並びに令和7年度事業計画について部会長・委員長からの報告

(2) その他

- ・議員事業所への会合案内をメールでの案内を活用
- ・会合出欠返信についてWEBフォームを活用

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

2. 未来創生委員会

開催日等	開催内容	
6年10月14日 8名	正副委員長会議	(1) 今後の事業について ① 全体委員会の開催 ② 視察研修会の開催 ③ 未来創生委員会主催 講演会の開催 (2) ふくしま将来ビジョンについて
6年12月26日 13名	全体会議	(1) 今後の事業について ① 米沢のまちづくり視察研修会について ② 未来創生委員会主催講演会について (2) ふくしま将来ビジョンについて
	勉強会	【テーマ：ブランド力をもつ土産品やサービスについて】 「福島市の土産品の現状とこれからの可能性」 講師 福島県観光物産館 館長 櫻田 武氏
	情報交換会	講師と委員との情報交換会・懇親会
7年2月5日 8名	正副委員長会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画について
7年2月5日 8名	視察研修	【テーマ：若手プレイヤーが集まる未来につなぐまちづくり】 (1) 勉強会 「米沢まちづくりラボの理念と活動」 講師 伊藤 夢人氏 米沢まちづくりラボ 代表 (2) 視察 ① 官民連携によるまちづくり「東町プラットフォーム」 ② 「旧三沢小学校」の活用の取組み ※天候悪化のため中止 (3) 交流会 伊藤夢人氏や米沢三沢東部小学校の事業開発担当者、各プロジェクトに携わる米沢の民間経営者等と情報交換 (4) その他 同ラボが取り組む「旧三沢小学校」の活用のためのクラウドファンディングに未来創生委員会として支援。
7年2月21日 10名	全体会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	勉強会	【テーマ：経験を積んだ若者・女性やセカンドキャリアとして福島に戻りたくなる環境について】 「若年女性の流出に関する現状・理由と声について」 ～調査結果からみえた若年女性の意識～ 講師 公益財団法人東北活性化研究センター 地域・産業振興部 課長代理 橋本 有子氏
7年3月6日	正副会頭・部会長委員長会議	(1) 令和6年度事業活動報告および課題報告について (出席者：小林委員長)
7年3月13日 34名	講演事業	【未来創生委員会主催 講演会（全会員対象）】 「地方の希望をつくる ―寛容と幸福の地方創生」 講師 ㈱LIFULL/LIFULL HOME'S総研 所長 島原 万丈氏

●カーボンニュートラルの推進と情報提供

二酸化炭素排出抑制に向けた行政施策の紹介（福島県等の省エネ補助金、エコ通勤 等）

3. 中小企業振興委員会

開催日等	開催内容	
6年7月29日 21名	会議	(1) 会員事業所応援表彰「福エール賞」の実施について
	説明	「最近の中小・小規模施策に関するトピックス的な動きについて」 講師 東北経済産業局産業部 経営支援課長 酒井原啓人氏
	意見交換	「最近の地域経済の現状と今後の課題について」
7年1月31日 5名	正副委員長会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	「福エール賞」 選考委員会	福島商工会議所 会員事業所応援表彰 (1) 表彰推薦事業所の内容確認 (2) 表彰事業所決定
7年2月14日 20名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について （報告） (1) 令和6年度会員事業所応援表彰「福エール賞」選考結果について
	講演	(1) 「人を大切にする経営」 講師 (株)こんの 代表取締役 紺野 道昭氏 (2) 「福島県の中小企業の現状と課題」 講師 (株)日本政策金融公庫福島支店 融資課長 高橋 真氏 (意見交換)

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 記録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

4. 観光交流委員会

(1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
6 年12月16日 12名	会 議	(1) 当委員会の今後の事業活動について (2) その他
	講 演	(1) 「福島市におけるロケツアーリズムの取り組みについて」 講 師 福島市商工観光部観光交流推進室 観光プロモーション係 係長 半沢 隆行 氏
7 年 1 月24日 4 名	正副委員長会議	(1) 令和 6 年度事業報告について (2) 令和 7 年度事業計画（案）について
7 年 2 月12日 17名	会 議	(1) 令和 6 年度事業報告について (2) 令和 7 年度事業計画（案）について
	講 演	(1) 「ふくしまDCについて」 講 師 福島県観光交流局 観光交流課 課長 小野 一浩 氏 (2) 「金曜ロードショーとジブリ展について」 講 師 福島民友新聞(株) 営業局事業部 副参事 小林 裕司 氏 営業局事業部 柏倉 南 氏 (3) 「大ゴッホ展について」 講 師 (株)福島民報社 取締役郡山本社代表 関根 英樹 氏 事業局事業部長 長沢 秀光 氏

(2) 事 業

開催日等	実 施 内 容
6 年 3 月23日 ～ 4 月24日	【福島駅及び周辺地域の花でのおもてなし事業】 (1) 福島駅東口駅前広場への花のモニュメント（ミニ花見山）設置 花見山の花木（桜、桃、レンギョウ、ボケ、ハクシン他）で東口駅前広場の花時計の左右にモニュメントを設置 (2) 古関裕而ストリート（駅前通り～レンガ通り）への花ももの木プランター・花見山の切り花の設置 花ももの木プランター 約90鉢、切り花 40鉢 (3) 福島駅東口・西口駅前広場への花見山の切り花の設置
	  
6 年 4 月 1 日 ～ 5 月31日	【特別お食事券事業】 2024春のランチで食うポン (1) 参加店数 54店 (2) お食事数 48,264食（447食／1店舗1か月あたり） (3) スタンプラリー応募数 4,057通 ※前年度に実施したWeb版は取りやめとし、冊子版のみで事業展開



開催日等	実 施 内 容
6年4月7日	【Fukushimaハルフェスinえきまえ2024】 (1) 日 時：令和6年4月7日 10:00～16:00 (2) 場 所：福島駅前通り、東口駅前広場 (3) 内 容：方木田稲荷太鼓ほかのステージ、子供向けのエアー遊具、道の駅の出張出店、飲食ブース、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース、花見山の切り花プレゼ ント 等 (4) 来場者数：約12,000名
6年4月15日	【観光ドライブMAP作成】 東北中央自動車道の利活用促進並びに、福島・相馬・米沢3市への交流人口拡大を図るため、山形県、福島県、宮城県の県境を越えた3市連携による広域の「観光ドライブマップ」を作成した。 (1) 作成部数：22,000部 (2) 設 置 先：3市観光案内所、道の駅、東北自動車道SA・PA等 
6年4月～	【福島・相馬・米沢3商工会議所による観光等情報発信】 3商工会議所の会報へ、相互に各地の観光やイベント情報を発信するコーナーを設置（毎月） 
6年6月8日 ～6月9日	【東北絆まつり2024仙台】 青森ねぶた祭、秋田竿燈まつり、盛岡さんさ踊り、山形花笠まつり、仙台七夕まつり、福島わらじまつりの6つの祭りが集結し、東日本大震災の鎮魂と復興を願い、2011年に始まった「東北六魂祭」の魂を受け継ぎ、更なる復興と東北の未来へ向けて始まったまつり。 (1) 会場：メイン会場～仙台市西公園、パレード会場～定禅寺通り→東二番町通り (2) パレード参加者数：6祭り総数1,230人（わらじまつりは130人）
6年7月7日	【Fukushimaナツフェスinえきまえ2024】 (1) 日 時：令和6年7月7日 10:00～16:00 (2) 場 所：福島駅前通り、東口駅前広場 (3) 内 容：阿波踊りやわらじおどり他のステージ、夏まつり子ども縁日、飲食ブース、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売 (4) 来場者数：約14,500名

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

開催日等	実 施 内 容
6年8月2日 ～8月4日	【第55回福島わらじまつり】 (1) 日 時：令和6年8月2日 17：30～20：45 8月3日 17：00～20：50 8月4日 9：30～10：30（羽黒神社への大わらじ奉納） (2) 場 所：国道13号信夫通り、駅前通り 他
6年9月21日	【東北自動車道下り線羽生PAにおける福島市観光PR事業】（埼玉県羽生市） 東北自動車道と東北中央自動車道の結節点となる福島市の地の利を活かし、関東と東北の交流拠点として多くの来場者が訪れる羽生PA（横軸：圏央道）の下り線にて観光PR事業を実施した。 (1) 参加者：6名（当所職員2名、福島市職員2名、ミスピーチ2名） (2) 内 容：① 観光ドライブマップ等各種発行物やパンフレットを活用した福島市及び相馬市の観光情報PR ② ミスピーチキャンペーンクルーによる特産品の無料配布 （梨～数量300個、桃ジュース～数量300個をアンケート回答者に配布） ③ 福島市産の特産品りんご（1箱10個入り）が当たるガラポン抽選会の実施～当選者20名
6年10月1日 ～11月30日	【特別お食事券事業】 2024秋のランチで食うポン (1) 参加店数 50店 (2) お食事数 52,010食（昨年春対比117%）（520食／1店舗1か月あたり） (3) スタンプラリー応募数 4,851通 
6年10月6日	【Fukushimaアキフェスinえきまゑ2024】 (1) 日 時：令和6年10月6日 10：00～16：00 (2) 場 所：東口駅前広場、福島駅前通り (3) 内 容：古関裕而ミュージックダンスステージ、飲食ブース、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース、コスプレイベントとのコラボ開催 (4) 来場者数：約21,000名
6年11月～	【古関裕而氏をテーマにしたオリジナルカレンダー作成】 (1) 内 容 2020年より続けてきた古関裕而氏カレンダーの最終編として、過去5年のテーマも含め、誰もが思い浮かぶ楽曲や関連写真でオリジナルカレンダーを作成。 (2) 作成部数 4,000部 (3) 配 布 先 当所会員事業所等へ配布 一般向けには1本500円で販売 

開催日等	実 施 内 容
6 年11月29日	【福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会】 福島・相馬・米沢商工会議所は、昭和57年より3地域の経済発展のため、その連携軸となる「東北中央自動車道」の実現に向け標記「経済開発懇談会」を設立して、約40年に亘り事業活動を展開した結果、令和3年4月に悲願であった自動車道が全線開通となった。 今後は、これからの自動車道を活用した多角的な広域的連携事業の具現化を目指し、情報交換の機会として本懇談会を実施した。 (1) 場 所：グランドホクヨウ（米沢市） (2) 参 加 者：3商工会議所から60名 (3) 基調講演：「DXを活用した広域的な観光連携を目指して」 (株)JTBエリアソリューション事業部 矢吹 伸幸 氏 (4) 意見発表：連携・交流の促進について各会議所1名ずつ発表
6 年12月6日	【Fukushimaフユフェスinえきまえ2024】 (1) 日 時：令和6年12月6日 16:00～19:00 (2) 場 所：福島駅東口駅前広場 (3) 内 容：えきまえイルミネーション点灯式、メッセージキャンドル点灯、ゴスペルグループによるライブステージ、柚子茶・コーヒー・ホットワインの振る舞い。 (4) 来場者数：約4,500名
7 年1月28日 ～1月29日	【全国商工会議所観光振興大会2025in長崎】 日本商工会議所が地域における観光に対する意識改革と普及啓発を図り、まちづくり活動の一環として観光振興を推進することを目的に毎年開催しているもの 1/28 分科会、全体交流会 1/29 全体会議（長崎アピール採択、基調講演ほか）  

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活 力 有 る
福 島 の 創 造

7 事業Ⅱ
会 員 事 業 所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅 力 有 る
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

5. 中心市街地活性化委員会

開催日等	開催内容	
6年11月6日 12名	会議	(1) 令和6年度の当委員会事業について (2) その他
	説明	「東口再開発の状況とまちなか体質改善の取組み」 講師 福島市都市政策部 市街地整備課 副主幹 加藤 徹郎 氏
7年2月7日 4名	正副委員長会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について (3) その他
7年2月14日 11名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について (3) その他
	説明	「シティ情報ふくしま』を通して見た福島市の中心市街地」 講師 (株)エス・シー・シー 統括部 副部長 廣澤 史大 氏 「東口再開発事業の検討状況について」 講師 福島市都市政策部 市街地整備課 副主幹 加藤 徹郎 氏

6. 雇用育成委員会

開催日等	開催内容	
6年11月12日 15名	会議	(1) 会員事業所人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の内容及び進行について
	講演	「外国人雇用等・多様な人材の活躍推進について」 講師 東洋ワーク(株) 専務取締役 国際事業部 部長 岡崎 克彦 氏
7年1月24日 33名	高等学校就職担当教諭対象の企業説明会および会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会	(1) 高等学校就職担当教諭対象の企業説明会 ① 会員企業11社 説明 ② リレー形式による企業説明、自社PR等及び質疑応答 (2) 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会 ① 説明 「最近の雇用情勢について」 講師 福島公共職業安定所 職業指導官 板橋 菜摘 氏 ② 意見交換会 ・高等学校就職担当教諭からの現状報告・意見発表 ・会員企業等担当者からの現状報告・意見発表 ・行政担当者からの現状報告
7年2月14日 12名	会議	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	講演	「全国ワークスタイル変革大賞2024」 ～ケイリーパートナーズの取り組み事例について～ 講師 (株)ケイリーパートナーズ 代表取締役 鷺谷 恭子 氏

7 事業

令和6年度 施策体系

施策 I 活力ある福島の創造 ～地域経済の活性化～

I-A ふくしま将来ビジョンの推進・見直し

重点	1	福島駅東西周辺まちづくりを踏まえたアクションプランの見直し
	(1)	見直しに向けた各部会・委員会との連携
	2	福島市第6次総合計画を基本とする地方創生（まち・ひと・しごと）の実現に向けた事業の検討

I-B 政策提言・要望活動の推進

	1	商工会議所ネットワークの活用・強化による提言能力・実現力の向上
	(1)	部会・委員会による地域課題の調査・研究
	(2)	日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携
	(3)	各種経済団体・業界団体・大学等との政策課題の調査・研究
	2	政策提言・要望活動の実施
新規	(1)	「第2期復興・創成期間」以降の財源と制度の確保に向けた要望
	(2)	アフターコロナにおける中小企業支援対策等に関する要望
	(3)	福島市中小企業振興条例に基づいた地元発注に関する要望
	(4)	福島駅周辺を核とする中心市街地活性化に関する要望
	(5)	福島市の都市形成およびまちづくりの推進に関する要望
	(6)	復興のための幹線道路の整備促進および建設促進に関する要望
	(7)	観光振興および交流人口拡大に関する意見・要望活動の実施
	(8)	原子力災害に関する要望

I-C 中心市街地の活性化

重点	新規	1	福島駅東西周辺のまちづくりの推進
		(1)	福島駅東口地区再開発事業への支援・協力
		(2)	イトーヨーカドー福島店閉店後の跡地活用に関する検討・提言
		2	中心市街地活性化の推進
		(1)	福島市中心市街地活性化協議会の運営と第3期基本計画の推進
		①	福島駅前通りホコ天事業、各種団体が駅前周辺で開催するイベントへの支援
		②	街なか賑わい創出プロジェクトとの連携によるイベント情報の共有・発信
新規		③	イベント開催時のまちなか個店への効果的誘導策に関する調査・研究

	④	再開発ビル利用者を周辺商店街等へ回遊させる仕組みの検討
	⑤	商店街、青年部、女性会等関係団体が実施するにぎわいイベント等への支援
	⑥	福島駅東西エリア一体化推進協議会による駅周辺まちづくり推進体制の整備
	(2)	若者のまちづくりへの参画推進
	①	若者視点による魅力あるまちの創造と学生が滞留するための施策の検討
	②	若者のイベント企画への相談窓口の開設及びイベント費用の開催支援
重点	(3)	市内大学・新入生のおもてなし及びまちなか回遊事業（スリーコインズ）の実施
	(4)	㈱福島まちづくりセンターとの連携
	3	世代を超えて集える賑わいの創出
	(1)	福島駅前元気プロジェクト（春・夏・秋・冬）によるにぎわい創出イベントの展開
	(2)	花ももの木プランター設置等を中心とする花のまちフェスティバル事業の継続実施
	(3)	商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力
	(4)	関係団体との情報・意見交換
	4	快適で魅力ある都心居住の推進
	(1)	県立医大保健科学部学生・教員への住宅情報等の提供
	(2)	市内大学生・教員への住宅情報等の提供に関する調査・研究
	(3)	防災・減災の都市づくりに関する調査・研究
	5	まちなか賑わい情報の発信
	(1)	ホームページ「まちなかイベントカレンダー」等情報発信の強化（SNS広告の実施）
	(2)	まちなかイベントの相互PRの推進

I-D 広域連携の推進

重点	1	県境を越えた広域連携の推進
	(1)	東北中央自動車道を活用した広域連携の推進（福島・相馬・米沢・山形）
	①	相馬・米沢等との相互誘客策の推進
	②	東北中央道沿線「道の駅」等と連携した本市観光PR事業の実施（福・相・米「観光ドライブMAP」改訂版の発行）
	③	相馬・米沢商工会議所及び会員企業等との交流推進
	(2)	東北自動車道の北関東方面での福島市観光資源PR事業の実施
	(3)	連携中枢都市圏構想による中小企業振興の推進
重点	2	福島西道路の南進・北進、霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号線ルートの整備促進

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業 I
活力ある
福島の創造

7 事業 II
会員事業所
の発展

7 事業 III
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

I-E 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進	
重点	1 定住・移住・二地域居住推進のための体験型プログラム等の調査・研究
重点	2 観光資源を活用する誘客事業の実施・協力
重点	3 観光DXに関する先進的事例の調査・研究
重点	4 福島市へのMICE誘致活動の推進
	(1) MICE誘致活動の推進に関する調査研究、先進地視察会開催
	(2) コンベンション施設の利用者視点に立った各種提案
	(3) 「全国商工会議所観光振興大会2025in長崎」への参加
	5 古関裕而氏やまつりを活用したまちづくり・誘客事業の推進
	(1) 愛知県豊橋市とのパートナーシップ締結に係る交流事業の推進
	(2) 福島市が行う「古関裕而のまち・ふくしまシンフォニー」への支援・協力
	(3) 青年部「古関裕而関連事業」への支援・協力
	(4) まつり（第55回福島わらじまつり・東北絆まつり2024仙台）を活用した地域活性化の推進
	6 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施
	(1) 春の観光客へ向けのおもてなし事業（「ふくしま花のまちフェスティバル」）の実施
	7 観光振興のための連携の推進
	(1) 福島市観光コンベンション協会等の観光関係機関等との連携強化
	(2) 福島市内観光資源の見識を深めるための視察会の実施
	(3) ふくしま地域ポータルサイト「ももりんく」の運営支援
	8 スポーツを活かしたまちづくりへの支援・協力
	(1) 「大相撲大波三兄弟福島後援会」への支援
	①福島市での荒汐部屋合宿への支援・協力
	(2) 福島ユナイテッドFCへの支援（サポーターズクラブ加入促進等）
重点	9 国際交流およびインバウンド推進
新規	(1) インバウンド誘致促進のための台湾定期便化への取組み
	(2) アフターコロナのインバウンド対応の推進
	①インバウンド誘致促進に関する効果的な情報発信ならびに先進事例の調査研究
	②受入環境整備事例の調査および先進地視察会の実施
	(3) ふくしま台湾友好協会による交流の促進

I-F 地域のまつり・伝統文化の興隆	
1	第55回福島わらじまつりの開催 [8月2日(金)・3日(土)]
2	東北絆まつり2024仙台への福島わらじまつりの参加 [6月8日(土)・9日(日)]
3	第46回ふくしま花火大会への協力
4	ふくしま山車祭りへの協力
5	信夫三山暁まいりに対する協力

I-G アフターコロナにおける地域飲食店の繁盛支援	
重点	1 飲食店の消費拡大の推進
	(1) 優待お食事券事業「2024ランチで食うポン（春・秋）」の実施
	(2) 福島社交飲食業組合、福島飲食業組合等の関係機関との連携強化
	(3) デジタル技術を活用した販路開拓に関する講習会の開催
	2 カーボンニュートラル社会の実現に向けた情報の提供
	(1) 補助金等に関する情報の提供と申請支援

施策Ⅱ		会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～	
Ⅱ－Ａ 中小企業経営に関する伴走支援の強化		(3) 経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）の普及促進	(4) BCPと連動した提携損害保険の推進
重点	1	中小企業の事業再構築（新分野展開や業態転換、事業・業種転換・規模の拡大等）への支援	
重点	2	様々な経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化	
		(1) インボイス制度や電子帳簿、DXへの対応などの経営課題に対する経営支援強化	
		(2) 資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施	
		(3) 支援事例集作成による経営支援活動の周知強化	
Ⅱ－Ｂ 経営発達支援計画による伴走型支援の推進		Ⅱ－Ｄ 経営革新の推進	
重点	1	第2期経営発達支援計画に基づく伴走型支援事業の策定ならびに実施内容の検証	1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
Ⅱ－Ｃ 相談支援体制の充実・強化		(1) 経営革新計画策定および認定に関する支援	
重点	1	金融に関すること	(2) 経営革新に関する個別相談会の開催
		(1) 小規模事業者経営改善資金融資制度（マルケイ融資）の利用促進	
		(2) 小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進	
		(3) 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進	
		(4) 金融相談会の開催	
重点	2	税務申告業務に関すること	
		(1) 税務事務自立化への支援強化（セミナー、個別相談会の開催）	
		(2) 記帳の電子化・クラウド化に関する支援（ブルーリターンA等）	
		(3) 所得税・消費税申告に関する支援	
	3	労務に関すること	
		(1) 賃金引上、就業規則の策定、従業員の勤怠管理等に関する相談	
		(2) 事業主並びに従業員に対する退職金制度等の情報提供及び加入促進	
	4	専門家による指導体制の充実	
		(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業	
		(2) 嘱託専門職員（専門指導センター）の活用	
		(3) 専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導	
		(4) 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施	
		(5) 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施	
重点	5	事業継続計画（BCP）・危機管理対応の推進	
		(1) 自然災害や新たな感染症などの緊急事態に備えたBCPの策定支援	
		(2) 事業継続力強化支援計画の推進	
		Ⅱ－Ｅ デジタル化対応	
		重点	1 経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援
			(1) 会員事業所のデジタル化進捗状況を踏まえたICT活用、DXへの対応支援
			(2) デジタル技術の活用事例などを紹介するセミナー・講習会の開催
			(3) 「ふくしまデジタル推進会議」を通じたデジタル化への支援・協力
		Ⅱ－Ｆ 販路拡大の推進	
		重点	1 小規模事業者の販路拡大支援（補助金活用による経営安定化の推進）
			(1) 地場産品・地域資源を利用した「売れる商品づくり支援事業」の実施
			(2) 小規模事業者持続化補助金を活用した販路拡大計画の作成・実施支援
			(3) ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業を活用した販路拡大計画の作成・実施支援
		2	医療福祉分野、再生可能エネルギー分野、ロボット産業分野への参入支援
		3	医産連携推進事業の充実
			(1) ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進
			(2) 県立医大と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援
		新規	4 海外への販路開拓への支援
			(1) 国際化担当窓口の設置による海外展開に対する関係機関と連携した伴走型支援の実施（情報提供や販路開拓等の支援）
			(2) 外国人雇用に関する現状の把握及び先進的な取組事例の研究
		5	大学等、企業、研究機関、行政等との産学官連携の推進
			(1) 福島市中小企業振興基本条例に関する支援・協力
			(2) 福島イノベーション・コースト等県内の研究開発、産業集積拠点に関する情報の提供

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

	(3) オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会に対する支援・協力
	(4) 大学をはじめ企業や研究機関、行政等との産学官との連携
6	ビジネスチャンスの提供・支援
新規	(1) 販路拡大のための合同プレスリリース会の開催
	(2) 外部主催展示会等への出展に関する支援
	(3) 会員交流会・商談会、新入会員交流会の開催
	(4) 所報のチラシ折込サービス・広告掲載による取引拡大支援
	(5) ICTの利活用の推進（ザ・ビジネスモールの登録推進等）
	(6) 商取引の照会・斡旋
7	会員事業所応援事業「福エール賞」の実施

II-G 事業承継・事業再生・事業再構築の支援

重点	1 後継者対策、事業承継に関する支援の充実
	(1) 事業承継のマッチングに関する支援
	(2) 事業承継に関する個別相談の実施
	(3) 福島県事業引継ぎ支援センターおよび金融機関等関係機関との連携強化による事業承継に関する支援強化
2	事業再生に関すること
	(1) 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
	(2) 事業転換に関する支援
3	事業再構築に関すること（再掲）
	(1) 中小企業等事業再構築補助金の採択支援

II-H 環境・エネルギー政策の推進

	(1) カーボンニュートラルの最新情報の提供
	(2) 「ふくしまSDGs推進プラットフォーム（福島県）」の推進協力
	(3) 不動産業における太陽光発電設備・蓄電池システムの導入による自家消費拡大に向けた取組みについての調査・研究

II-I 創業の推進

重点	1 創業スクールの実施
重点	2 創業に関する個別相談の充実
	(1) ビジネスプラン作成の支援
	(2) 開業資金の調達に関する支援

II-J 人材育成事業の推進

1	人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
	(1) インターネットを活用した「経営に役に立つ！WEBセミナー」の配信
	(2) 経営課題別セミナーの開催
	(3) 組織階層別セミナーの開催（新入社員、中堅社員、営業社員等）
	①早期離職率改善のための研修会等の実施（若手社員フォローアップ研修等）
	(4) 製造企業の技術力向上に関するセミナーの開催（県北技塾）
	(5) 生産性向上支援訓練の開催
	①パソコン教室の運営
2	各種検定試験による商工技能の向上
	(1) 各種検定試験の実施
	①日商簿記検定試験
	②リテールマーケティング検定試験
	③日商珠算検定試験
	④PC検定試験
	⑤福祉住環境コーディネーター検定試験®
	⑥ビジネス実務法務検定試験®
	⑦環境社会検定試験®
	⑧ビジネスマネージャー検定試験®
	⑨カラーコーディネーター検定試験®
	(2) 検定試験受験に関する企業・大学等へのPR

II-K 雇用対策事業の推進

重点	1 高校生および大学生の地元定着の推進
	(1) 高等学校との連携による就職促進（早期離職者対策等に関する検討）
	(2) 高校生および大学生の地元定着に関する先進的な取組み事例の調査・研究
重点	2 多様な人材の活躍の推進
	(1) 人材育成および活躍推進に関する先進的な取組み事例の研究（女性・外国人等）
3	働き方改革・雇用に関する各種施策の研究・周知
	(1) 働き方の多様性（テレワーク、時差出勤等）に関する研究および情報の提供
	(2) 労働基準法改正や育児・介護休業法改正等、制度改正に対する情報の提供
4	健康経営®・職場環境の改善に関する支援・協力
	(1) 健康経営優良法人の普及啓発
	(2) 福島県魅力ある職場づくり推進協議会への支援・協力

Ⅱ－L 各種調査・情報提供	
1	カーボンニュートラル実現に向けた情報提供 =再掲=
	(1) 各種制度、補助金等に関する情報提供
2	地域経済に関する各種調査の実施
	(1) LOBO（早期景況調査）調査
	(2) 中小企業景況調査
	(3) 経営状況等に関する調査
3	登録・申請・検査業務の実施
	(1) 容器包装リサイクル業務の実施
	(2) 原産地証明書の発行
Ⅱ－M 業種別振興事業の推進	
1	食品商業に関すること (食品商業部会)
重点	(1) 経営力強化に関すること（販売促進、経営安定に向けた支援等）
	(2) 商環境の変化への対応に関すること（地域開発に関する情報提供、商談会等へ視察）
2	生活関連商業に関すること（生活関連商業部会）
重点	(1) 製造・販売・物流に関すること（生産性向上・物価上昇、SDGs・カーボンニュートラル等）
重点	(2) 中小企業の経営力強化に関すること（デジタル化、健康経営 [®] 、人材活用、BCP策定、事業承継、事業再構築等のセミナー実施）
	(3) 商環境の変化に対する支援（補助金、税制等の情報提供）
	(4) 地域活性化事業に関する情報提供（福島駅東口地区再開発事業ほか）
3	工業に関すること（工業部会）
重点	(1) 部会員の技術力・生産性の向上ならびに経営力強化等
	①出前工場見学会の開催
	②DXの推進
	③県内外製造業との交流等の推進
	④人材育成事業の実施
重点	(2) SDGsの取組みおよび啓発活動
	(3) 産学官連携の活用・推進
4	建設業に関すること（建設部会）
重点	(1) 建設業の基盤強化に関すること（課題解決、経営安定化に向けた取組み）
	(2) 建設業界に関する要望の実施および情報提供
5	金融・経営支援に関すること（金融・経営支援部会）
重点	(1) 地域経済動向・金融情勢に関する調査・研究および情報提供

重点	(2) 地域活性化に関する調査・研究および情報提供
重点	(3) 中小企業支援のための各関係機関との連携強化
	(4) 中小企業の経営安定に資するセミナー、個別相談会等の開催
6	観光・飲食業に関すること（観光・飲食部会）
重点	(1) アフターコロナ期における観光誘客事業の実施・協力
重点	(2) 地域飲食店の活性化に向けた事業の実施
	(3) 商環境の変化への対応に関する情報提供
7	情報・通信業に関すること（情報・通信部会）
重点	(1) 経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援
重点	(2) 企業の危機管理に役立つデジタル化の普及・啓発
新規	(3) 会員事業所の販路拡大に関する情報発信力向上への支援・協力（合同プレスリリース会の開催等）=再掲=
	(4) 先進事例視察会の実施
	(5) 部会員スピーチによる自社紹介を通じた相互理解の促進
8	不動産業に関すること（不動産部会）
重点	(1) 移住・定住の推進による人口増加に関する調査・研究（リノベーションなど）
重点	(2) 快適で魅力あるまちづくりと都心居住の推進（福島駅東西一帯のまちづくりなど）
	(3) 都市政策に関する情報提供
9	健康・社会サービス業に関すること（健康・社会サービス部会）
重点	(1) 健康経営 [®] の推進
重点	(2) 人材確保及び生産性向上への支援（人手不足解消、売上アップ、デジタル化など）
重点	(3) 部会員相互理解と交流のための情報収集及び支援（部会員の現状等調査など）
	(4) 会員事業所への情報提供（補助金など）
Ⅱ－N 福利厚生の実施	
重点	1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
	(1) 生命共済制度〔エール共済〕・個人保険の普及・拡大
	①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
	②巡回地区共済未加入会員への加入打診
	(2) 提携損害保険の推進
	①損保各社との連携による損害保険の加入拡大
	(3) 特定退職金共済制度の普及・拡大

総括的概要
事業方針と施策目標
1 定款・規約等
2 組織
3 議員選挙役員・議員の選任
4 事務局
5 庶務
6 会議
7 事業施策体系
7 事業Ⅰ 活力ある福島の創造
7 事業Ⅱ 会員事業所の発展
7 事業Ⅲ 魅力ある商工会議所
8 登録
9 事務所等
10 団体加入および連携
11 その他の会議等への参加

	(4) 小規模企業共済制度の普及・拡大
	(5) 共済加入者還元事業の充実
2	健康経営®の推進
	(1) 健康経営セミナーの開催および働き方改革に関する情報提供
	(2) 「健康経営優良法人認定制度」の普及・拡大および事業所による実践内容の紹介等
	(3) 従業員のメンタルヘルス対策、身体のケアに関する必要性および対応方法の情報提供
	(4) 生活習慣病健診による会員事業所経営者・従業員の健康推進
	(5) 人間ドックの充実

施策 Ⅲ

魅力ある商工会議所 ～商工会議所の活性化～

Ⅲ－A 商工会議所の運営強化

重点

1 デジタル社会実現に向けた取組みの推進

- (1) デジタル化推進セミナーの開催
- (2) 各部会・委員会との連携

重点

2 会員満足度向上への取組みの推進

- (1) 情報発信機能の強化
- (2) 会員サービス事業の充実

重点

3 運営強化のための会議等の充実

- (1) 常議員会・議員懇話会の充実
- (2) 正副会頭と部会長・委員長会議の開催
- (3) 正副会頭と女性会・青年部との意見交換会の開催
- (4) 福島市・福島市議会との意見交換会の開催
- (5) 他地区商工会議所の視察および懇談会の開催
- (6) 議員ゴルフ等の議員親睦事業の開催
- (7) 福島市新年市民交歓会の開催

重点

4 商工会議所組織の活性化

- (1) 部会・委員会の活性化
- (2) 先進商工会議所の視察

重点

5 会員サービス事業の向上

- (1) 会員交流事業の充実（会員交流会、新入会員交流会の実施）＝再掲＝
- (2) 共済加入者還元事業の実施
- (3) オンライン研修（経営に役に立つ！WEBセミナー）の配信と広報活動の展開
- (4) オリジナルカレンダーの作成・配布

6 女性会・青年部の運営支援と連携強化

- (1) 福島商工会議所女性会の運営
- (2) 福島県商工会議所女性会連合会の運営
- (3) 福島商工会議所青年部の運営

7 福島県商工会議所連合会の運営

- (1) 各種会議の開催（会頭会議、総会、政策委員会、幹事会、事務局長会議、中小企業相談所長会議等）
- (2) 福島県等への要望の実施
- (3) 風評被害・風化対策事業の実施
- (4) 県内商工会議所職員研修の実施

8 外郭団体との連携

- (1) 福島市商店街連合会
- (2) 福島市商店街連合会青年部
- (3) 福島青色申告会連合会

(4) 福島市青色申告会
(5) 福島県珠算連盟
(6) 福島珠算連盟
(7) 福島わらじまつり実行委員会 福島夏まつり委員会
(8) 福島エネルギー懇談会
(9) 東北経済連合会福島地域懇談会
(10) 福島県警察官友の会連合会
(11) 福島地区警察官友の会
(12) 福島県防衛協会
(13) 福島市自衛隊協力会
(14) 福島リサイクル推進協議会
(15) ふくしま台湾友好協会
(16) 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会
(17) 福島市にサッカースタジアムをつくる会
(18) 大相撲大波三兄弟福島後援会
(19) 福島駅東西エリア一体化推進協議会
(20) ふくしまわらじ会
9 関係機関・団体との連携

Ⅲ-B 商工会議所の情報発信力 (見える化)の強化	
1	ICTによる情報発信と会議所活動の理解促進
(1)	ホームページによる情報発信（会員・未加入事業所）
(2)	SNSによる情報配信
	①LINEによるプッシュ型情報配信の強化（会員向け）
	②LINE、インスタグラム登録者の増加
2	所報ふくしま等による情報提供と会議所活動の理解促進
(1)	会員事業所の経営に資する情報提供
(2)	会員事業所の掘り起こしと取組み紹介
3	未加入事業所と市民への情報発信の強化
(1)	マスメディアとの交流と情報発信
(2)	学生・若者へのインスタグラムによる情報発信
(3)	未加入事業所への『商工会議所活用ガイド』ダイジェスト版による周知
4	資料提供の充実
5	支援事例集の作成による情報発信＝再掲＝

Ⅲ-C 運営基盤の強化	
重点	1 組織の充実および財政基盤の充実・安定化
(1)	組織率40%達成に向けた会員増強運動の実施

①巡回地区会員未加入事業所への加入打診
②新設法人等に対する加入促進
(2) 共済制度加入者の維持拡大
①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
②巡回地区共済未加入会員への加入打診
(3) 提携損害保険の推進＝再掲＝
①損保各社との連携による損害保険の加入拡大

Ⅲ-D 事務局機能の強化	
1	職場におけるメンタルヘルス・ハラスメント対策の徹底
2	環境変化に対応した支援組織としての組織のあり方の検討
重点	3 職員の経営支援能力等の向上
(1)	経営指導員、経営指導補助員研修会など職層に応じた各種研修への参加
4	働き方改革の推進
重点	5 デジタル化による各種業務の見直しおよび改善の徹底
(1)	経理システムの改善
(2)	FAXから電子メールへの切替え
(3)	テレワーク導入に向けた就業規則、機器類等の整備等
(4)	共済事務の効率化
6	法令順守体制の強化

総括的概要
事業方針と施策目標
1 定款・規約等
2 組織
3 議員選挙 役員・議員 の選任
4 事務局
5 庶務
6 会議
7 事業 施策体系
7 事業Ⅰ 活力ある 福島の創造
7 事業Ⅱ 会員事業所 の発展
7 事業Ⅲ 魅力ある 商工会議所
8 登録
9 事務所等
10 団体加入 および連携
11 その他の 会議等への 参加

施策Ⅰ 活力ある福島の創造～地域経済の活性化～

Ⅰ－A ふくしま将来ビジョンの推進・見直し

1 福島駅東西周辺まちづくりを踏まえたアクションプランの見直し

(1) 見直しに向けた各部会・委員会との連携

「ふくしま将来ビジョン・アクションプラン」の見直しについて、未来創生委員会で見直し方法を協議した。

- ・協議 正副委員長会議（10/14）、全体会議（12/26）
- ・見直期間 令和7～8年度
- ・見直方法
 - ・個々のアクションプランについて、進捗状況（定性面・定量面）を確認して棚卸を行う。
 - ・令和9年度の当所創立110周年に向けて、現状の進捗状況等の整理と棚卸、各部会・委員会の意見を聴きながら再構築する。

2 福島市第6次総合計画を基本とする地方創生（まち・ひと・しごと）の実現に向けた事業の検討

地方創生のまち・ひと・しごとに関する調査研究を未来創生委員会にて下記テーマに基づき、ブランド力を持つ土産品やサービスの展開、若手プレイヤーが集まる未来につなぐまちづくり、他都市で暮らす様々な立場の人々が福島に戻りたくなる環境について、勉強会や視察研修、全会員対象の講演事業に取り組んだ。

- ・福島のまちを次の世代につなぐための調査・研究
- ・福島への愛着を育むことに関する調査・研究

開催日	内 容
6年12月26日	(勉強会) 「福島市の土産品の現状とこれからの可能性」 講 師 櫻田 武氏 福島県観光物産館 館長
7年2月5日	(勉強会・視察研修) 「米沢まちづくりラボの理念と活動」 講 師 伊藤 夢人氏 米沢まちづくりラボ 代表
7年2月21日	(勉強会) 「若年女性の流出に関する現状・理由と声について」 ～調査結果からみえた若年女性の意識～ 講 師 橋本 有子氏 公益財団法人東北活性化研究センター 地域・産業振興部 課長代理
7年3月13日	(全会員対象の講演事業) 「地方の希望をつくる 一寛容と幸福の地方創生」 講 師 島原 万丈氏 (株)LIFULL/LIFULL HOME'S総研 所長

I－B 政策提言・要望活動の推進

1 商工会議所ネットワークの活用・強化による提言能力・実現力の向上

(1) 部会・委員会による地域課題の調査・研究

各業界及び地域全体が抱える喫緊の課題に対し、9部会・6委員会においてそれぞれの立場から視察研修や勉強会により知見を広げ、自社に活かせることや今後の福島市の発展に必要な取組みを考えた。

※詳細は、P26～40「6 会議 [6]部会、[7]委員会」を参照

① 視察研修

開催日等	視察テーマ・視察先	実施部会・委員会
6年8月28日	カーボンニュートラル、持続可能な社会の実現 (株)デンソー福島、(株)ホップジャパン)	工業部会
6年10月11日	地域循環型社会の実現に向けたデジタル技術の活用 (NTT e-City Labo)	情報・通信部会
6年10月31日	移住定住、まちづくり（盛岡市）	不動産部会
6年11月12日	スマートシティ（スマートシティ AiCT）	金融・経営支援部会 情報・通信部会
7年2月21日	官民連携によるまちづくり（米沢まちづくりラボ）	未来創生委員会

② 勉強会

開催日等	テーマ	実施部会・委員会
6年7月7日	あづま山麓ツーリズムによる地方誘客とインバウンド誘客の促進について	生活関連商業部会
6年7月22日	建設業向け IT 活用・DX 推進	建設業部会
6年7月29日	価格転嫁の対策	食品商業部会
6年8月26日	最近の県内の経済情勢等	金融・経営支援部会
6年10月30日	中小企業のための生成 AI 活用入門ガイドについて	総務委員会
6年11月6日	東口再開発の状況とまちなか体質改善の取組み	中心市街地活性化委員会
6年11月12日	外国人雇用等・多様な人材の活躍推進について	雇用育成委員会
6年11月29日	DX を活用した広域的な観光連携を目指して	観光交流委員会
6年12月19日	人材確保・定着について～企業のとるべき対応は？～	健康・社会サービス部会
6年12月26日	福島市の土産品の現状とこれからの可能性	未来創生委員会
7年1月22日	DX 推進の必要性和リスクリソグ	生活関連商業部会
〃	脱炭素推進のための打つべき一手	工業部会
7年1月30日	福島大学食農学類における地域企業等との連携の可能性	食品商業部会
7年2月7日	最近の所有者不明土地への取組み	不動産部会
7年2月10日	事業承継のはじめの一步	建設業部会
7年2月14日	人を大切にする経営	中小企業振興委員会

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

開催日等	テーマ	実施部会・委員会
7年2月14日	福島県の中小企業の現状と課題	中小企業振興委員会
〃	「シティ情報ふくしま」を通して見た福島市の中心市街地	中心市街地活性化委員会
7年2月21日	若年女性の流出に関する現状・理由と声について ～調査結果からみえた若年女性の意識～	未来創生委員会
7年3月13日	地方の希望をつくる 一寛容と幸福の地方創生	未来創生委員会

(2) 日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携

上部組織と連携し、各種要望に取り組んだ

① 日本商工会議所との連携

要望日等	要 望 内 容	要望先
7年2月20日 東京都	日本商工会議所東日本大震災からの「復興・創生」に関する要望 I. 原子力災害の克服、福島再生 「第2期復興・創生期間」終了後における財源・制度の確保 - ALPS処理水海洋放出に係る諸外国の輸入規制撤廃等に向けた対応 - 風評を乗り越え自己変革に挑戦する水産事業者等への支援 - 福島県における先端研究開発拠点の誘致・整備、企業立地・産業集積の促進 - ホープツーリズム等による震災の記憶と教訓の継承、風化防止 - 被害実態に合った原子力損害賠償の完全実施 - 着実な廃炉の実現と除去土壌の早期搬出 II. 「創造的復興」の実現に向けた取組みの加速・深化 - 第2期復興・創生期間終了後の地震・津波被災地域における継続的な支援の実施 - 先端研究開発拠点の誘致整備、企業立地・産業集積の促進 - 創造的復興を担う中小企業の再生支援 - 復興を支える人材確保、起業・産業人材育成への支援 - 観光振興による東北ブランドの確立、交流人口の拡大	復興大臣

② 東北六県商工会議所連合会との連携

要望日等	要 望 内 容	要望先
6年7月18日 東京都	東北六県商工会議所連合会中央要望 ～東日本大震災・原子力災害からの創造的復興の完遂と中小企業の自己変革を通じた力強い東北経済の構築に向けて～ I. 東日本大震災・原子力災害からの創造的復興の完遂を - 復興が完遂するまでの政府機関による継続支援 - 福島の再生・原子力災害の克服と産業復興・地域再生の確実な推進 II. 中小企業の自己変革を通じた力強い東北経済の構築を - 東北地域の中小企業の再生支援 - 産業振興の原動力である労働力確保への支援 - 観光振興など交流人口拡大に向けた支援強化 - 広域経済交流圏の構築に向けたインフラ整備の推進 - 東北地域における主要プロジェクトの推進	復興庁 国土交通省 経済産業省 農林水産省 文部科学省 財務省 厚生労働省 法務省 環境省 内閣府 外務省 県選出国会議員

要望日等	要 望 内 容	要望先
6年12月19日 東京都	東北六県商工会議所連合会復興要望 I. 東日本大震災・原子力災害からの創造的復興の完遂を - 復興が完遂するまでの政府機関による継続支援 - 福島再生・原子力災害の克服と産業復興・地域再生の確実な推進 II. 中手企業の自己改革を通じた力強い東北経済の構築を - 東北地方の中小企業の再生支援 - 産業振興の原動力である労働力の確保への支援 - 観光振興など交流人口拡大に向けた支援強化 - 広域経済交流圏の構築に向けたインフラ整備の推進 - 東北地域における主要プロジェクトの推進	日本商工会議所 会頭 小林 健 氏

総括的概要

③ 福島県商工会議所連合会との連携

要望日等	要 望 内 容	要望先
6年12月24日 福島市	福島県商工会議所連合会の要望事項 I. 原子力災害及び頻発する自然災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化 - 第二期復興・創生期間終了後の予算措置をはじめとした十分な支援の継続 - 事業再建・自立に向けた各種支援策の継続・拡充及び住民帰還 - 原子力災害の完全収束に向けた取組み - 風評被害の払拭に向けた取組みの強化 - ALPS処理水海洋放出への的確な対応ならびに風評対策の徹底 - 原発における処理水の放出に伴う風評被害が発生した場合の賠償基準の取り扱いについて - 原発事故損害賠償の確実かつ完全な実施 - 福島イノベーション・コースト構想、福島国際研究教育機構（エフレイ）等の推進・拡充 - 福島県の観光振興の促進 - 真の復興に向けたインフラの整備促進と国土強靱化に関する事業予算の確保 - 福島空港からの二次交通の整備促進 - 福島空港の広域防災拠点化に向けた福島空港公園（緑のスポーツエリア）の整備について - 頻発する自然災害からの復旧・復興支援と中小企業強靱化・事業継続力強化の更なる推進 II. 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化 - アフターコロナにおける支援の強化と拡充 - 物価・エネルギー高騰対策の推進 - 地域の中小企業の実情を十分に踏まえた最低賃金の設定と目標時期の見直し - 制度資金の充実強化及び融資制度の創設 - インボイス制度に伴う免税事業者の事業継続 - デジタル人材育成事業の拡充 III. 中小企業支援機関に対する予算措置の拡充 - 商工会議所の経営指導員及び補助員の維持・強化 - 小規模事業経営支援事業の充実	福島県知事 内堀 雅雄 氏

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

要望日等	要 望 内 容	要望先
6年12月24日 福島市	各商工会議所の要望事項 ○福島商工会議所 1. 霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進 2. 経営支援体制の維持・強化について ○郡山商工会議所 1. 福島県産業交流館（ビッグパレットふくしま）における利便性向上（設備の向上・駐車場の確保等）について 2. 福島県郡山合同庁舎の跡地・建物の利活用について 3. 幹線道路の整備促進について ○会津若松商工会議所 1. 会津地域への多機能型県営武道館の建設について 2. 霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進 ○いわき商工会議所 1. 経営支援体制の拡充について 2. 「常磐もの」の消費・販路拡大について 3. 小名浜港の機能高度化について 4. 一般国道6号の整備促進について 5. JR常磐線の速達化について ○白河商工会議所 1. 国道294号白河バイパスと国道289号交差点から以南（白坂地区方面）の早期道路整備促進について 2. 県南地域の救急医療体制の整備拡充について ○原町商工会議所 1. 事業所存続のための事業環境の整備について 2. 浜通り交通網の充実 3. ALPS処理水の海洋放出を背景とした風評被害対策 ○会津喜多方商工会議所 1. 国道121号（喜多方～米沢間）の高規格道路整備促進について 2. 福島県産小麦「夏黄金」の早期普及への支援について 3. 霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進 ○相馬商工会議所 1. 相馬福島道路から主要施設までのアクセス道の整備促進について 2. 常磐自動車道（広野IC～山本IC間）の早期全線4車線化について 3. JR常磐線相馬駅の東改札口設置並びに観光臨時列車の運行について 4. ALPS処理水海洋放出に関する政府・東京電力への要望について ○須賀川商工会議所 1. 福島・台湾便定期就航に伴う本市観光振興に向けた市街地経由の2次交通の整備等について 2. 経営支援体制の強化について ○二本松商工会議所 1. 安達太良山登山道等の整備復旧及びくろがね小屋の早期完成について 2. 県道354号安達太良山線の道路改良について	福島県知事 内堀 雅雄 氏

(3) 各種経済団体・業界団体・大学等との政策課題の調査・研究

① 価格転嫁の円滑化による地域経済の活性化に向けた取組

価格交渉、価格転嫁の状況について、県を中心に関係機関と共働してアンケート調査を県内事業所に実施した。また、価格交渉に向けたセミナーの開催を支援した。

② 最低賃金引き上げに関する取組

最低賃金引き上げに関する県内事業所へのヒアリング・情報提供を実施。8月末に「最低賃金に関する調査」として、県内の電子部品・デバイス・電子回路・通信機器等製造業企業を対象に調査を実施し、回答数は全40社となった。主な質問・回答は以下の通り。

(参考：アンケート一部抜粋)

Q 1 今年の最低賃金(955円)についてどう思いますか

- 回答数 38件
- 回 答 高い：42.1%／ある程度想定していた範囲内である：44.7%／まだ安い：13.2%

Q 2 Q 1でご回答いただいた理由について(自由記載)

(1)「高い」と回答頂いた理由

- 主力の車載事業が落ち込んでいる中で厳しい。
- 顧客への販売価格に連動出来ているとは言えず、原価のみ高騰を続け収益を圧迫しているため。
- 昨年は900円となり、10年前に入社した正社員の給料と今年入社した社員の間に逆転が起こり、入社歴の古い先輩との給料にバランスが崩れてしまった。
- これまでの上昇率からみて、上げ幅が高い

(2)「ある程度想定していた範囲内である」と回答頂いた理由

- 全国的な賃上げを鑑みてやむを得ない。
- 雇用情勢等を鑑みてもやむを得ない
- 昨年実績が40円であったため、今年も同様の金額を予測していた。
- 物価高への対応、地方格差の対応。

(3)「まだ安い」と回答頂いた理由

- 人口流出に歯止めをかけるには、賃金の引上げは最低条件である。一部企業が高賃金、ではなく、地域社会のベースで上げるべき
- 物価の上昇に追いついていないと思う。
- 中小企業は大幅改定で確かに困惑もあるが、人材確保には必要不可欠であると考えている。
- 労働者の立場では給与は安く、格差は開いていると感じています。

③ 「福島県2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた取組

県が主催となりコンソーシアムの設立に向けた検討会(全11回)に、当所も参画。また、事務担当者だけでなく実際に脱炭素に関わる企業の意見を集約することを目的に下記日程にて勉強会を開催。当所会員企業のヒアリング内容を検討会にて報告した。(コンソーシアムは2025年3月に設立)

令和6年度ふくしま企業脱炭素化支援体制構築事業

脱炭素経営支援機関合同 中小企業の脱炭素経営勉強会
第1回「福島会場」

- 開 催 日 令和6年9月12日 14:00～15:30

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事 業 I
活 力 有 る
福 島 の 創 造

7 事 業 II
会 員 事 業 所
の 発 展

7 事 業 III
魅 力 有 る
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入
お よ び 連 携

11 その他の
会 議 等 へ の
参 加

・開催場所 コラッセふくしま 4 F 多目的ホール ※当所会員事業所より 5 社参加

第 2 回「郡山会場」

・開催日 令和 6 年 10 月 22 日 14:00～15:30

・開催場所 郡山市労働福祉会館 2 F 中ホール

第 3 回「いわき会場」

・開催日 令和 6 年 11 月 20 日 14:00～15:30

・開催場所 いわき産業創造館 6 F 企画展示ホール

④ 中小企業・小規模事業者支援策に関する合同要望

福島県商工会議所連合会として、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会と共に事業者に必要な施策を協議し、福島県議会に対し令和 7 年度の予算編成に対する要望活動を実施した。

要望日等	要 望 内 容	要望先
6 年 9 月 6 日 福島市	令和 7 年度福島県議会予算編成に対する要望 (1) 原子力災害及び頻発する自然災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化について (2) 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化について (3) 中小企業・小規模事業者の復興・事業継続を推進するための中小企業支援機関に対する予算措置の拡充について ※福島県商工会連合会・福島県中小企業団体中央会と連名で要望を実施	自由民主党福島県議会議員会 福島県議会・県民連合議員会 公明党福島県議会議員団 福島県商工労働部

2 政策提言・要望活動の実施

(1) 「第 2 期復興・創生期間」以降の財源と制度の確保に向けた要望

東日本大震災からの第 2 期復興・創生期間が 2025 年度で終了するが、県内各地における復興は途上であり、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境も厳しさを増している。さらに福島第一原発の廃炉は今後 30 年にわたる長期の課題であることから、同期間の終了後も十分かつ安定的な制度・財源を確保し、長期にわたる「復興・創生」を国に確実に進めてもらうため、関係機関とともに下記の要望を行った。

- ・令和 6 年 7 月 18 日 復興庁、国土交通省他（東北六県連 中央要望にて）
- ・令和 6 年 12 月 19 日 日本商工会議所会頭（東北六県連 復興要望にて）
- ・令和 6 年 12 月 24 日 福島県知事（知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議にて）
- ・令和 7 年 2 月 20 日 復興大臣他（原子力災害からの福島復興再生協議会にて）

(2) アフターコロナにおける中小企業支援対策等に関する要望

約 4 年に亘った新型コロナウイルス感染症は、消費者の生活様式や価値観を大きく変えた。中小企業・小規模事業者がコロナ禍で受けたダメージを回復できないなか、原材料価格の高騰やインボイス制度の導入など社会経済環境の変化が加わり、大変厳しい環境におかれる中小企業・小規模事業者への支援を関係機関とともに下記の要望を行った。

- ① アフターコロナからの販路開拓・売上回復に向けた支援事業の創設や補助金の継続
- ② ゼロゼロ融資等の既往債務返済のための事業再生支援強化

※併せて、物価・エネルギー高騰対策等を要望

- ・令和 6 年 9 月 6 日 自由民主党福島県議会議員会、福島県議会県民連合議員会、公明党福島県議会議員会（福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島県信用保証協会と合同）
- ・令和 6 年 12 月 24 日 福島県知事（知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議にて）

(3) 福島市中小企業振興条例に基づいた地元発注に関する要望

中小企業組合やその構成員である県内中小企業・小規模事業者の振興を図るため、関係機関とともに下記の要望を行った。

- ① 地元中小企業組合及び中小企業への優先発注
- ② 建設業における請負企業の適切な利益確保のため、実態を反映した積算基準における現場管理費と一般管理費の引上げ 他

- ・令和6年9月6日 自由民主党福島県議会議員会、福島県議会県民連合議員会、公明党福島県議会議員会（福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島県信用保証協会と合同）

(4) 福島駅周辺を核とする中心市街地活性化に関する要望

(5) 福島市の都市形成およびまちづくりの推進に関する要望

再開発事業期間中における駅周辺のにぎわいの維持・創出に向けた対策や、再開発事業の早期実現などについて要望活動を行った。

- ① 中心市街地活性化基本計画に関する意見の提出

- ・令和6年5月27日

提出先 木幡 浩 福島市長

提出者 福島市中心市街地活性化協議会

意見内容 中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する協議会意見について

- ・令和6年6月26日

提出先 木幡 浩 福島市長

提出者 福島市中心市街地活性化協議会

意見内容 中心市街地活性化基本計画の第4回変更に対する協議会意見について

- ・令和7年1月22日

提出先 木幡 浩 福島市長

提出者 福島市中心市街地活性化協議会

意見内容 中心市街地活性化基本計画の第5回変更に対する協議会意見について

- ② 福島駅東口再開発事業に関する要望

- ・令和6年6月14日

要望先 木幡 浩 福島市長

要望者 福島商工会議所

要望内容 福島駅周辺の再生と賑わい創出について

(6) 復興のための幹線道路の整備促進および建設促進に関する要望

東北中央自動車道が2021年に全線開通してから、福島・相馬・米沢間で新たな人の流れが生まれている。福島市は、相双地域と会津地域の結節点であり、県立医大のある本県医療拠点でもあることから、東北自動車道と連結する道路整備による都市機能の強化に向けて、関係会議所とともに下記の要望活動を行った。

霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進

- ・令和6年7月18日 復興庁、国土交通省他（東北六県連 中央要望にて）
- ・令和6年12月19日 日本商工会議所会頭（東北六県連 復興要望にて）

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事 業 I
活 力 有 る
福 島 の 創 造

7 事 業 II
会 員 事 業 所
の 発 展

7 事 業 III
魅 力 有 る
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入
お よ び 連 携

11 そ の 他 の
会 議 等 へ の
参 加

- 令和6年12月24日 福島県知事（知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議にて）
- 令和7年3月26日 福島市長

(7) 観光振興および交流人口拡大に関する意見・要望活動の実施

本市経済を支える重要な基幹産業の1つである観光の振興に向け、関係機関とともに下記の要望を行った。

① 令和6年9月6日

- 要望先 自民党福島県議会議員会、福島県議会県民連合議員会、公明党福島県議会議員会（商工会議所連合会として、商工会連合会、中小企業団体中央会、信用保証協会と合同要望）
- 要望内容
 - 観光等誘客の仕組みの構築
 - 県内産食材の活用に関する支援
 - 温泉街における廃業や倒産旅館の撤去や景観整備に対する支援

② 令和6年12月24日

- 要望先 福島県知事（福島県商工会議所連合会として要望）
- 要望内容
 - 県単独としては15年ぶりとなる2026年DCに対する支援
 - 地方観光業の活性化のための観光地域づくりの実現や情報発信・プロモーションの実施に対する支援
 - 地元産食材や地域の伝統食を活用したメニューや土産品開発への支援
 - アフターコロナにおける旅行傾向の変化やインバウンドマーケットに対応するための観光業等に対する設備等の更新・導入に対する支援 他

(8) 原子力災害に関する要望

福島県の復興再生に向けた対策等を協議する「原子力災害からの福島復興再生協議会」において、復興大臣、経済産業大臣等に対して県内の復興状況や復興に向けた課題等について発言をした。

要望日等	発言内容
6年7月25日	① 「第2期復興・創生期間」終了後の本県の「復興・創生」に必要な制度・財源の確保に向けた提言 ② ALPS処理水海洋放出への的確な対応並びに風評対策の徹底、確実かつ迅速な賠償の実施に向けた提言 ③ 福島国際研究教育機構（F-REI）を中核とした福島イノベーション・コースト構想の推進に向けた提言
7年2月24日	① 「第2期復興・創生期間」終了後の本県の「復興・創生」に必要な制度・財源の確保に向けた提言 ② ALPS処理水海洋放出への的確な対応並びに風評対策の徹底、確実かつ迅速な賠償の実施に向けた提言 ③ 福島イノベーション・コースト構想の推進、地域産業の再生に向けた提言

I－C 中心市街地の活性化

1 福島駅東西周辺まちづくりの推進

(1) 福島駅東口区再開発事業への支援・協力

(2) イトーヨーカドー福島店閉店後の跡地活用に関する検討・提言

① 福島駅周辺まちづくり検討会への参画

福島駅周辺東西まちづくりを進めるために福島市が設置した「福島駅周辺まちづくり検討会」に商業の立場から参画した。

- ・構成団体 学識経験者、経済・商業まちづくり・文化等の関係者、学生等

- ・当所委員 坪井 大雄 副会頭

- ・検討会

〔第3回〕令和6年4月23日

- ・これまでの議論の経過について

- ・福島駅東口再開発コンセプト案について・風格ある県都を目指すまちづくり構想について

〔第4回〕令和6年5月14日

- ・第3回検討会の主な意見について（確認）

- ・民間エリアの施設イメージとテナント状況について

- ・東口再開発見直しに関する提言（案）について

〔第5回〕令和6年8月6日

- ・報告：東口再開発の見直し

- ・意見交換：西口商業施設跡地の利活用について

〔第6回〕令和6年11月6日

- ・説明：前回の振返りと論点（案）について

各施設の集客範囲等について

福島駅西口SC跡地利用のモデル・スタディ

- ・意見交換：西口商業施設跡地の利活用について

〔第7回〕令和6年12月20日

- ・説明：第5回、第6回検討会の主な議論と意見について

跡地利用の考え方について

- ・意見交換：西口商業施設跡地の利活用に関する検討報告（骨子案）について

〔第8回〕令和7年2月12日

- ・説明：第7回検討会の主な議論と意見

- ・意見交換：西口商業施設跡地の利活用に関する検討報告（案）について

- ・報告：東口再開発事業の検討状況について

○福島駅周辺まちづくり検討会からの提言書の提出

令和6年5月16日

- ・内 容：福島駅周辺まちづくり検討会からの提言の提出と懇談 ※東口再開発見直しに関する提言

- ・提出者：福島駅周辺まちづくり検討会 小林 敬一 委員長（東北芸術工科大学教授）

- ・受理者：福島市長 木幡 浩 氏

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

令和7年2月18日

- ・内 容：西口商業施設跡地の利活用に関する検討報告について
- ・提出者：福島駅周辺まちづくり検討会 小林 敬一 委員長
- ・受理者：福島市長 木幡 浩 氏

② 街なか不動産投資研究会への参画

街なかの不動産投資が低調な現状と課題について、福島市が設置した「街なか不動産投資研究会」に商業の立場から参画した。

- ・構成団体 不動産、金融、商業、行政等
- ・当所委員 椿 哲 理事 事務局長
- ・研 究 会 第8回（令和6年4月16日）に商業の立場からの参加。

③ イトーヨーカドー福島店の雇用対策本部会議への参加

イトーヨーカドー福島店の閉店による従業員の雇用確保に向け、福島公共職業安定所が設置したイトーヨーカドー福島店の雇用対策本部会議に参加し関係機関からの情報収集及び情報提供を行った。

- ・構成団体 商工団体、行政等
- ・会 議 令和6年7月9日

2 中心市街地活性化の推進

(1) 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第3期基本計画の推進

第3期福島市中心市街地活性化基本計画（計画期間：令和3年4月～令和9年1月）の定期フォローアップに関し、福島市中心市街地活性化協議会として各種事業について、社会的、経済的および文化的活動拠点となるにふさわしい魅力ある市街地の形成の実現を図るため、地域住民および関係機関・団体の合意形成を図った。

- ・福島市中心市街地活性化協議会の開催

開催日等	開 催 内 容
6年5月9日	○第34回協議会（書面審議） 議 事 (1) 認定基本計画の定期フォローアップ報告について
6年5月24日	○第35回協議会 報 告 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画第3回変更認定について (2) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の令和5年度定期フォローアップ報告について 議 事 (1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
6年6月17日	○第36回協議会（書面審議） 議 事 (1) 認定基本計画の計画変更（第4回）に関する内閣府への変更認定申請について
6年12月26日	○第37回協議会（書面審議） 議 事 (1) 認定基本計画の計画変更（第5回）に関する内閣府への変更認定申請について

・福島市中心市街地活性化協議会・運営会議の開催

開催日等	開催内容
6年4月26日	○第43回運営会議 報告 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画第3回変更認定について 議事 (1) 令和5年度事業報告および収支決算について (2) 令和6年度事業計画（案）および収支予算（案）について (3) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の令和5年度定期フォローアップ報告について (4) 令和6年度福島市中心市街地活性化協議会（総会）の開催について
6年12月20日	○第44回運営会議 議事 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の第5回変更概要について (2) 今後のスケジュールについて

- ① 福島駅前通りホコ天事業、各種団体が駅前周辺で開催するイベントへの支援
「地元から地元の皆で街を元気に」を合言葉に、福島駅前通りと駅前広場で季節ごとに開催されるフェスへの支援を通じて、中心市街地の賑わい創出に取り組んだ。
- ② 街なか賑わい創出プロジェクトとの連携によるイベント情報の共有・発信
市内中心部で開催されるイベントを主体に各種イベント情報を収集し、まちなかの賑わい創出や中心市街地の活性化に寄与することを目的として、インターネット（公式ホームページ・スマートフォンサイト）において一括した情報発信を行った。
【令和6年度イベントカレンダー（令和6年4月1日～令和7年3月31日）】
 - ・イベント掲載件数 383件
 - ・アクセス者数 約32万人
- ③ イベント開催時のまちなか個店への効果的誘導策に関する調査・研究
- ④ 再開発ビル利用者を周辺商店街等へ回遊させる仕組みの検討
まちのにぎわいづくりを目的として、中心市街地で開催されるイベントのあり方や人流の生み出し方を検証し、来街者を中心部全体に広げるための基礎資料として調査を行った。
 - ・実施期間 令和6年11月20日～12月6日
 - ・対象事業所数 140（中心市街地の物販、飲食、サービス業）※福島商工会議所 会員事業所
 - ・回答方法 郵送・Google Forms・FAX
 - ・回答事業所数 53事業所
 - ・回答率 37.9%
 - ・調査結果概要 まちなかでのイベントの開催に対する満足度は約8割と高く、特に、複合型イベントの開催などを求める声が8割程度挙げられたが、個店における販促活動は比較的消極的だった。イベントの効果を商業活性化につなげるためには、各個店からのニーズが高い「商店街ガイドマップ」の配布をはじめ、まちなかの回遊性向上に向けた取り組みを積極的に進めることが課題として挙げられた。
- ⑤ 商店街、青年部、女性会等関係団体が実施するにぎわいイベント等への支援
イ. 福島うまいもの市（福島市商店街連合会青年部と福島市との共催）
11月3日の商店街の日に「福島の食」をテーマに、まちなかのにぎわい創出と商店街の活性化を図るためのイベントを福島市や商店街とともに開催した。

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

- ・開催日 11月3日 10:00~15:00
- ・場 所 まちなか広場

ロ. ふくしま情熱通り実行委員会「ホコ天事業」

令和2年4月に再開した、福島駅前通りを中心に交通規制を実施し、通行空間を歩行者に開放する「ホコ天事業」を活用し、まちなかの回遊と賑わい創出に向けた季節ごとのフェス（春・夏・秋・冬）を開催した。

- ・開催日 令和6年4月7日、7月7日、10月6日、12月6日
- ・場 所 福島駅前通り、駅前広場

ハ. ふくしま街コス実行委員会

全国的に認知度が高まる「ふくしま街コス実行委員会」のコスプレイベントのさらなる成長に向けた支援を行った。

- ・ふくしま街コス2024協力店の募集
春（5月26日）：10店
秋（11月10日）：15店
- ・アンナガーデン行の無料バスの手配
秋：3便（37名利用）

⑥ 福島駅東西エリア一体化推進協議会による駅周辺まちづくり推進体制の整備

日本海側の交通拠点となるJR新潟駅は、2012年に連続立体交差事業に着手し、2022年6月に在来線全線の高架化が完了。同事業により鉄道による南北市街地の分断の解消及び踏切による交通渋滞の解消と土地の高度利用が図られていることから、福島市で求められる福島駅周辺東西一帯のまちづくりの参考とすべく視察会を開催。都市規模は違うが駅による市街地の分断という課題に対して、福島市が取り得る方法を考える機会となった他、福島市が11月より行った東西一体のまちづくりや新たな東西自由通路の検討に向けた社会実験に対しても広報等の協力を行った。

- ・日 程 令和6年9月13日~14日
- ・内 容 イ. JR新潟駅連続立体交差事業の全容説明
説 明 新潟駅周辺整備事務所（新潟市役所）より
ロ. 新潟駅構内及び駅周辺の視察
- ・参加人数 10名

(2) 若者のまちづくりへの参画推進

- ① 若者視点による魅力あるまちの創造と学生が滞留するための施策の検討
- ② 若者のイベント企画への相談窓口の開設及びイベント費用の開催支援

これからのまちづくりにおいて若者の参画が期待されるなか、若者が中心市街地で行おうとするイベントに対して、イベントの企画立案、会場選定、補助金申請に関するサポートをしたほか、5.5万円を上限としてイベント開催に必要な備品のレンタル費用を補助した。

- ・支援実績件数 5件



(3) 市内大学・新入生のおもてなし及びまちなか回遊事業の実施

大学生のまちなかと店舗の回遊性向上につなげるため、まちなかのキャンパスに通う新入生を対象に、クーポンの利用で、通常600円以上のスイーツやパンが300円で食べられる企画を実施した。

- ・実施期間 令和6年4月3日~5月31日
- ・参加店舗数 7事業所 ※中心市街地内の会員事業所
- ・クーポン配布枚数 2,680枚
- ・クーポン利用枚数 527枚



(4) (株)福島まちづくりセンターとの連携

- ・取締役会への出席
- ・株主総会への出席
- ・中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力
- ・学生イベントに対する連携支援

3 世代を超えて集える賑わいの創出

(1) 福島駅前元気プロジェクト（春・夏・秋・冬）によるにぎわい創出イベントの展開

福島駅前元気プロジェクトは、平成25年度より福島駅前周辺の交流人口拡大につなげるため「地元から、地元の皆で、街を元気に」のスローガンの下、駅前及び駅前通り商店街をはじめ、関連する企業・団体等が連携し、季節ごとに事業（「ハルフェス」「ナツフェス」「アキフェス」「フユフェス」）を展開している。

そうした中、令和8年度中となっていた福島駅前再開発ビルの開業時期が延期、およびイトーヨーカドー福島店が令和6年5月に閉店となり、今後いかにして福島駅周辺の賑わいを確保していくかが今まで以上に重要となっている。

このような状況下において、本プロジェクトは駅前通り商店街を始め関連する企業・団体等と連携し、新たな要素も入れつつ季節ごとのフェスを開催していくこととする。

① Fukushimaハルフェスinえきまえ2024

- ・開催日時 令和6年4月7日 10:00～16:00
- ・開催場所 福島駅前通り、東口駅前広場
- ・来場者数 約12,000名
- ・開催内容 手作りマルシェによるハンドメイド雑貨の販売ブース、GoodDayMarketによる果物や野菜の販売ブース、また飲食ブースを中心とした実行委員会ブースの展開、子供向け遊具のももりんふわふわの設置のほか、午後からは花見山の切り花の無料プレゼントを行った。また、ステージイベントでは方木田稲荷太鼓に出演いただき、子供たちによる元気な太鼓演奏を披露いただいたほか、チアダンスや高校ダンス部のダンス披露などによりイベントを盛り上げた。



② Fukushimaナツフェスinえきまえ2024

- ・開催日時 令和6年7月7日 10:00～16:00
- ・開催場所 福島駅前通り、東口駅前広場
- ・来場者数 約14,500名
- ・開催内容 手作りマルシェによるハンドメイド雑貨の販売ブース、GoodDayMarketによる果物や野菜の販売ブース、飲食ブースを中心とした実行委員会ブースを展開した。また、駅前広場（GoodDayMarket）、まちなか交流館、手づくりマルシェ（13号側の端）をスタンプラリーポイントとし、3か所でスタンプを集めると、射的・綿あめ・水ヨーヨーのいずれかを楽

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 記録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

しめる「スタンプラリー de 子ども縁日」を開催した。ステージイベントでは夏祭りにちなんで和太鼓の演奏や阿波踊り、わらじおどりの演舞を行ったほか、「納豆のまち福島」を盛り上げるためのスペシャルゲストとして「ねば〜る君」の握手会・撮影会を行った。



③ Fukushimaアキフェスinえきまえ2024

- 開催日時 令和6年10月6日 10:00~16:00
- 開催場所 福島駅前通り、東口駅前広場
- 来場者数 約21,000名
- 開催内容 手作りマルシェによるハンドメイド雑貨の販売ブース、GoodDayMarketによる果物や野菜の販売ブース、飲食ブースを中心とした実行委員会ブースを展開した。また、駅前広場では「古関裕而ミュージックダンスステージ」が開催され、地元高校生のダンスチームなど15団体が出演し「栄冠は君に輝く」など古関裕而氏作曲の楽曲（課題曲）と自由曲の構成とすることで、古関裕而氏ひいては福島市の魅力をダンスを通して発信した。なお、コスプレ団体「ちょコス」の協力によりアキフェス会場をエリアとしたコスプレイベントをコラボ開催。



④ Fukushimaフユフェスinえきまえ2024

- 開催日時 令和6年12月6日 16:00~19:00
- 開催場所 東口駅前広場
- 来場者数 約4,500名
- 開催内容 東口広場の花時計周辺の植え込みを電飾で飾り付けるとともに、昨年に引き続き「ハートのフォトスポット」や、光が下に流れるタイプの電飾（ドロップライト）を設置。当日会場では18:00のイルミネーション点灯に合わせてカウントダウンを行った。また、ライブステージも開催されゴスペルグループによるクリスマスソングも披露された。その他、来場者にメッセージを書いていただいたキャンドルを会場へ飾り付けるメッセージキャンドル企画や、ホットコーヒーやワインなどの無料振る舞いも行った。



(2) 花ももの木プランター設置等を中心とする花のまちフェスティバル事業の継続実施

春のお花見シーズンに本市を訪れる観光客に、より一層「花のまち・福島」のイメージを強く持つていただくため、玄関口となる福島駅の駅前広場および古閑裕而ストリート（駅前通り・レンガ通り）を花で装飾した。また、福島の良い食事でもてなしをする「ランチで食うポン」の実施を通じて中心市街地の賑わい創出と回遊性の向上を図り、福島市の魅力を県内外に発信することを目的に実施した。

① 福島駅前広場への「花のモニュメント」（ミニ花見山）の設置

- ・期 間 令和6年3月23日～4月22日
- ・場 所 福島駅東口駅前広場
- ・規 模 花時計の両脇（7,500mm×高さ4,000mm×奥行き1,000mm）
- ・花の種類 花モモ、白モモ、吉野桜、彼岸桜、東海桜、ハクモクレン、ツタ、アオキ、ツバキ、レンギョ、ヒメ水木、チャポヒバ等



② 福島駅東西口駅前広場への切り花の設置

- ・期 間 令和6年3月23日～4月22日
- ・場 所 福島駅東西口駅前広場



③ 古閑裕而ストリート（駅前通り～レンガ通り）等への花ももの木プランター・切り花の設置

- ・実施期間 令和6年3月23日～4月24日
- ・設置場所 古閑裕而ストリート（福島駅前通り・レンガ通り）及びまちなか広場
- ・実施内容 花ももの木プランター約95鉢と、切り花40箱を配置



④ 花ももの木プランターの新規育成

- ・実施目的 花ももの木プランター設置事業は平成21年より実施され、今年で15年目を迎えた。プランターの多くが既に10年以上を経過していることから花がつかない状態のものが増えているため、将来的な入替を視野に苗木を購入し育成を行った。（購入数：40鉢）
- ・実施期間 令和6年4月1日～通年
- ・育成場所 株安斎果樹園（福島市飯坂町）
- ・実施内容 購入した花ももの木プランター40鉢は、令和8年から設置が可能となる見込み

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

(3) 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力

福島市商店街連合会、同青年部の実施する下記の事業・イベントについて支援・協力を行った。

① まいどくんキャンペーン” ありがとう70周年！まいどくんスタンプラリー

福島市商店街連合会の加盟商店街及び大型店によるお買いものスタンプラリーを実施。当選賞品を「参加店共通お買いもの券」とし、使用期間を12月23日～1月31日とすることで年末年始の再来店を促し販売促進・活性化に結びつけることを目的とした。

- ・事業期間 令和6年11月11日～12月8日
- ・参加店数 121店（小規模店109店、大型店12店）
- ・賞品
 - ・賞品内容 参加店共通お買い物券（額面@1,000円）
 - ・賞品総額 1,700,000円（本数325本）
- ・応募総数 6,128件【参考－令和5年度 5,225件】 昨年比17.3%増
抽選を行い、当選者には参加店で使用できる「参加店共通お買いもの券」を進呈した。



② ふくしまふれあい商店街朝市の開催

まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を目的に開催。朝市開場前恒例のラジオ体操とイベントの目玉として生卵1パック10円販売を実施した。

- ・開催日 令和6年4月21日、他7回開催
- ・開催場所 さんかく広場

③ まちなか子ども王国2024（福島市商店会連合会青年部）

街なかで子どもたちが楽しめるイベントを実施し、家族連れでも来場いただける空間を創り出し、街なかへの来場者数の増加、賑わいの創出に寄与することを目的に開催した。

- ・開催日時 令和6年11月2日 10：00～16：00 ※雨天により14：00で終了
- ・開催場所 駅前にぎわい広場（県立医科大学駅前キャンパス西側）
- ・開催内容 緑日ブース、飲食ブース（キッチンカー等）、パトカー、消防車の展示・体験ブースを会場内に設け、子どもたちに街なかを楽しんでもらった。
※ステージイベント、サッカーブース、遊具ブースは雨天により中止



④ 福島うまいもの市

11月3日（祝）の商店街の日に「福島の食」を楽しんでいただくイベントとして福島市との共催で開催。福島市商店街連合会青年部の出店や餃子等の販売のほか、ダンスチームやバンド演奏などのステージイベントにより会場を盛り上げた。また、同日、駅前通りでは「もりんダッシュNo.1」が開催され、相乗効果により中心市街地が多くの人出で賑わった。

- ・開催日時 11月3日 10：00～15：00
- ・開催場所 まちなか広場

(4) 関係団体との情報・意見交換

市内でイベント事業を行う75団体から構成される「街なか賑わい創出プロジェクト」に参画し、「ふくしま街なか賑わいカレンダー」への情報提供や構成団体との情報交換・交流を図った。

① 「ふくしま街なか賑わい創出プロジェクト」交流・懇親会

- ・開催日時 令和6年12月26日 18:00～20:00
- ・開催場所 Ki-ichigo (コラッセふくしま)
- ・開催内容 本年の活動を振り返り、さらにメンバーの絆を強くするため、交流・懇親会を開催。

4 快適で魅力ある都心居住の推進

- (1) 県立医大保健科学部学生・教員への住宅情報等の提供
- (2) 市内大学生・教員への住宅情報等の提供に関する調査・研究

- ・実施期間 令和7年2月下旬～3月中旬
- ・参加事業所 22社
- ・事業内容 同校の合格者専用イントラネット上において、入学予定者に対し安心・安全な住宅情報を提供した。
- ・実施部会 不動産業部会

- (3) 防災・減災の都市づくりに関する調査・研究

- ・頻発する自然災害発生時のバックアップ機能となる県内広域ネットワークや観光・産業振興にも直結するインフラとして、東北中央道・霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進に向けた調査とともに事業化に向けた要望を行った。
- ・来るべき自然災害への対策強化として、被災事業所の事業継続のためのグループ補助金についても現状や課題を踏まえた継続を要望した。

5 まちなか賑わい情報の発信

- (1) ホームページ「まちなかイベントカレンダー」等情報発信の強化（SNS広告の実施）
- (2) まちなかイベントの相互PRの推進

まちなかの賑わい創出に向け、市内中心部で開催されるイベント情報を集約した「まちなかイベントカレンダー」（ホームページ）によるまちなか情報の発信を行ったほか、イベントカレンダーの周知とまちなかへの集客に向けたSNS広告を実施した。

SNS広告内容

掲載期間	令和6年10月1日～11月3日（計34日間）
告配信先	Facebook、Instagram 他
配信エリア	（福島県内） 福島市、桑折町、国見町、伊達市、川俣町、飯舘村、二本松市、大玉村、本宮市、三春町、郡山市、須賀川市、猪苗代町、相馬市、南相馬市
配信エリア	（宮城県内） 丸森町、山元町、角田市、白石市 （山形県） 米沢市、高畠町、南陽市、上山市
配信対象	18歳以上でイベント、音楽、コンサート、ダンス、ライブ、祭り等に興味関心のある全て



総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

I－D 広域連携の推進

1 県境を越えた広域連携の推進

(1) 東北中央自動車道を活用した広域連携の推進（福島・相馬・米沢・山形）

- ① 相馬・米沢等との相互誘客策の推進
- ② 東北中央道沿線「道の駅」等と連携した本市観光PR事業の実施（福・相・米「観光ドライブMAP」改正版の発行）
- ③ 相馬・米沢商工会議所及び会員企業等との交流推進
「福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会」による地域連携の促進
3市の相互地域開発並びに経済発展を図ることを目的に3会議所合同で各種事業を実施した。

イ. 会議の開催

- ・ワーキンググループ 令和6年8月30日（米沢市）
- ・専務理事会議 令和6年10月1日（米沢市）

ロ. 第43回福島・相馬・米沢地域開発懇談会

今後の『東北中央道活用促進』と広域的連携事業の具現化を図るため情報交換の機会として開催した。

- ・日 時 令和6年11月29日（金）15：30
- ・場 所 「グランドホクヨウ」（米沢市）
- ・出席者 60名
- ・内 容 [第1部] 懇談会
 - ・挨拶 米沢商工会議所 会頭 加藤 英樹 氏
 - ・講演会 テーマ「DXを活用した広域的な観光連携を目指して」
 - ・講師 (株)JTBエリアソリューション事業部 矢吹 伸幸 氏
 - ・意見発表 3会議所（女性会・青年部の代表）
 - ・総 評 米沢商工会議所 副会頭 横山 千広 氏

[第2部] 交流懇親会

ハ. 福島・相馬・米沢広域観光PRの実施

3市のさらなる連携強化と交流人口の促進を目的に、3商工会議所の会報誌で相互に観光PR記事を掲載した。

ニ. 観光ドライブマップの作成

東北中央自動車道をさらに活用していただくことを目的に道の駅をはじめ各種観光情報を掲載したマップを作成した。

- ・作成部数 22,000部
- ・配布場所 各地「道の駅」、サービスエリア、観光案内所 他

(2) 東北自動車道の北関東方面での福島市観光資源PR事業の実施

① 東北自動車道下り線羽生PAにおける福島市観光PR事業

新型コロナウイルス感染症の終息と共に、全国的にイベント等が復活し各地の観光地もコロナ前の賑わいを取り戻してきている。

そのような中で、いかにして本市に観光客を呼び込むかが課題になっていることから、東北自動車道

と東北中央自動車道の結節点となる福島市の地の利を活かし、関東と東北の交流拠点として多くの来場者が訪れる羽生PA（横軸：圏央道）の下り線にて観光PR事業を実施した。

- ・開 催 日 令和6年9月21日
- ・場 所 埼玉県羽生市、東北自動車道下り線羽生PA
- ・実施内容 ①福島市の観光パンフレット、東北中央道ドライブマップの配布による福島・相馬・米沢の観光PR
②アンケート回答者を対象に、ミスピーチキャンペーンクルーによる梨と桃ジュースの無料配布（300名）
③福島産りんごが当たるガラボン抽選会の実施（当選本数20本 後日当選者へ発送）



(3) 連携中枢都市圏構想による中小企業振興の推進

福島市、二本松市、伊達市など9市町村で構成される「ふくしま田園中枢都市圏ビジョン懇談会」に当所も委員として出席。商工会議所の立場から福島の強みや特徴を活かした取組について提案を行った。

- ・会議名 ふくしま田園中枢都市圏ビジョン懇談会（令和6年10月23日）
- ・委 員 福島商工会議所 副会頭 大槻 博太氏

2 福島西道路の南進・北進、霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号線ルート整備促進

(1) 福島西道路の南進・北進

福島西道路は、慢性的な渋滞の緩和、交通事故の減少、災害時の代替路確保、さらに、県内唯一の高度救急救命センターである福島県立医科大学附属病院への搬送所要時間の短縮による救命率の向上など、安全・安心な市民生活の実現に大きく寄与するものと期待されている。

また、福島西道路が関東・東北の大動脈たる一般国道4号と直結することで生じる物流効率の向上は、福島都市圏の更なる発展を強く引き寄せるものである。

一方で、福島西道路Ⅰ期事業以北の福島都市圏北部においては、交通渋滞の慢性化やそれに起因する交通事故の発生といった道路交通上の課題解決と「ふくしま田園中枢都市圏」を構成する伊達市・桑折町・国見町との連携強化により南東北の要となる大きな経済圏域を構築するために、福島北道路の整備による道路ネットワークの機能強化が必要とされているところである。

これらを踏まえ、当所会頭が福島西部環状道路建設促進期成同盟会会長となり、事業が継続的かつ着実に進むよう官民挙げての要望を、国や国会議員等へ働きかけた。

- ・国土交通省東北地方整備局への要望活動 令和6年11月5日
- ・財務省・国土交通省への要望活動 令和6年11月22日

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

(2) 霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号ルートの整備促進

2021年4月に東北中央自動車道（相馬～福島）が全線開通し、県北地域と相双地域の地域間交流が活発になっているが、同時に東北自動車道と連結する道路整備の重要性がますます高まっている。

そこで、霊山ICから福島市内を通り、国道115号に至る新たなルートを建設することにより、相双地域から会津地域へのアクセスが大幅に改善され、相馬港を活用した物流機能や会津地域との観光交流促進、更には相双・県北・会津の経済交流にも大きく貢献するだけでなく、本県の医療拠点である福島県立医科大学への緊急時のアクセスも大幅に改善されるため、命の道路としての機能が向上することも期待される。

そこで、福島市建設部に事務局がある「一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会」の事業内容へ、新たな国道115号ルート建設へ向けた活動を盛り込んでいただくよう、要望活動を実施した。

- ・福島市長への要望活動 令和7年3月26日

I－E 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進

1 定住・移住・二地域居住推進のための体験型プログラム等の調査・研究

(1) 移住・定住に関する先進地視察の実施（実施部会 不動産業部会）

- ・開催日時 令和6年10月31日 9：45～10：45
- ・視察場所 「盛岡という星でBASE STATION」（移住・定住）
岩手県盛岡市菜園1丁目8－15 パルクアベニュー・カワトク キューブ2地下1階
- ・内 容 以下の通り
移住・定住の先進地としても岩手県盛岡市への視察研修会を実施。盛岡市は移住定住・交流人口対策事務局を令和3年より設置し、移住コーディネーターを配置することで移住・お試し移住希望者への迅速な対応を図り、各種支援金の相談対応している。
- ・移住相談件数：402件 移住者数：97人（令和5年度）

(2) ふくしまわらじ会

福島市に置かれている支店・支社・営業所などのトップの方々の交流・情報交換の場として、また、福島市の歴史・文化を体験・実感してもらいながら、会員の人的ネットワーク等を通じて福島市の魅力を広く全国に発信してもらうことを目的として活動を実施。

① 第3回東京福島市のつどいの合同開催

福島市が事務局を持つ「福島市ゆかりの会」「東京ふくしま笑而会」と合同で、福島にゆかりのある人たちの交流を深める「東京福島市のつどい」を開催。

- ・開催日 令和6年10月3日
- ・参加人数 89名

② ふくしまわらじ会新年会（交流会）の開催

- ・開催日 令和7年1月20日
- ・参加人数 15名

2 観光資源を利活用する誘客事業の実施・協力

(1) 「金わらじ」「紅白わらじ」の展示

平成29年度に創立100周年を記念し製作した「金わらじ」（3m）をコラッセふくしま1階アトリウムに、「紅白わらじ」（3m）を市本庁舎1階へ昨年引き続き常設展示した。

(2) 「健脚わらじ」の展示

「福島わらじまつり」PRのため、JR福島駅新幹線乗換口に、長さ5mの健脚わらじを展示した。

3 観光DXに関する先進的事例の調査・研究

交流人口や関係人口の拡大を通じた地域経済の活性化や、会員事業所の集客力向上や販路拡大に繋がる先進事例について、引き続き情報収集を行った。

4 福島市へのMICE誘致活動の推進

(1) MICE誘致活動の推進に関する調査研究、先進地視察会開催

東口再開発事業により整備される福島駅前の交流・集客拠点施設の完成を見据え、中心市街地活性化委員会において、国際会議の誘致活動に関する説明を行った。

(2) コンベンション施設の利用者視点に立った各種提案

コンベンション施設や民間棟に対しては、経済界及び利用者目線で提案を行った。

(3) 「全国商工会議所観光振興大会2025in長崎」への参加

日本商工会議所が地域における観光に対する意識改革と普及啓発を図り、まちづくり活動の一環として観光振興を推進することを目的に毎年開催しているもの。

《1/28》分科会、全体交流会

《1/29》全体会議（長崎アピール採択、基調講演ほか）

長崎市の観光推進やまちづくりに関する取り組みを知ることができ、それらを福島市の観光・まちづくりに活かしていきたい。なお、次回の観光振興大会は2026年に北海道にて開催される。

5 古関裕而氏やまつりを活用したまちづくり・誘客事業の推進

(1) 愛知県豊橋市とのパートナーシップ締結に係る交流事業の推進

令和7年6月13日に開催予定の、豊橋市における福島わらじまつりの演舞（プレ大阪・関西万博）に関する協議を行った。

・開催日 令和7年2月7日

・協議内容 ①太鼓と踊りを加えたフル構成のわらじまつり演舞、大わらじ展示
②特産品販売（さくらんぼ等）

(2) 福島市が行う「古関裕而のまち・ふくしまシンフォニー」への支援・協力

(3) 青年部「古関裕而関連事業」への支援・協力

古関裕而氏を紹介するラジオ番組の放送

「私の【古関メロディー】～あゆみ、思い出とともに～」

・放送日時 令和7年2月24日 19:00～19:30

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

- ・放 送 局 ラジオ福島
- ・内 容 当所渡邊会頭とともにランキング形式で古関メロディーを紹介した。

- (4) まつり（第55回福島わらじまつり・東北絆まつり2024仙台）を活用した地域活性化の推進
※P72～74 「施策Ⅰ－F 地域のまつり・伝統文化の興隆」に掲載（再掲）

6 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

- (1) 春の観光客へ向けたおもてなし事業（「ふくしま花のまちフェスティバル」）の実施

春のお花見シーズンに本市を訪れる観光客に、より一層「花のまち・福島」のイメージを強く持つていただくため、玄関口となる福島駅の駅前広場および古関裕而ストリート（駅前通り・レンガ通り）、まちなか広場を花で装飾した。また、中心市街地の賑わい創出と回遊性の向上を図るため、福島の美味しい食事でおもてなしをする「ランチで食うポン」を実施した。

- ・実施期間 令和6年3月23日～5月31日 ※花時計は通年事業として実施
- ・場 所 メイン会場を「駅前広場」とし、古関裕而ストリート（駅前通り・レンガ通り）をはじめ、周辺の商店街を対象とした。

7 観光振興のための連携の推進

- (1) 福島市観光コンベンション協会等の観光関係機関等との連携強化

福島市観光コンベンション協会をはじめとする観光関係機関が主催する各種会議に、同協会会長を務める坪井大雄副会頭が出席し、観光振興と地域経済の活性化に向けた関係機関との連携強化に努めた。また、市内で開催されるイベントの開催支援を行った。

- ① あづまの郷ウォーク2024への支援

- ・開催日 令和6年11月3日
- ・場 所 とうほう・みんなのスタジアムから荒川沿いの6コースで実施された。
- ・参加者 約1,200名

- ② 第25回あづま荒川クロスカントリー大会への支援

- ・開催日 令和6年12月15日
- ・場 所 とうほう・みんなのスタジアムから荒川沿いの全4コースで実施された。
- ・参加者 約800名

- (2) 福島市内観光資源の見識を深めるための視察会の実施

人を引き付ける魅力をもつ東北のまちのソフト・ハード両面の取組みを視察した。

- ・令和6年10月31日 盛岡市内（不動産業部会）
 - ① 盛岡という星でBASE STATION ※移住定住促進
 - ② 盛岡バスセンター ※再整備による都市機能の強化
 - ③ 木伏（きっぷし）※Park-PFIによる新たな観光資源開発
- ・令和7年2月5日 米沢市内（未来創生委員会）
 - ① 米沢まちづくりラボの理念と活動
 - ② 官民連携によるまちづくり「東町プラットフォーム」
 - ③ 旧三沢小学校の活用取組み
 - ④ 花火大会の新たな取組み

- ・令和7年3月10日 山形市七日町（福島市中心市街地活性化協議会）

- ① 七日町エリアマネジメント
- ② 水の町屋 七日町御殿堰の整備
- ③ 山形市立第一小学校 旧校舎の活用 他

(3) 福島地域ポータルサイト「ももりんく」の運営支援

「ももりんく」の周知と福島市や近隣地域のイベント情報等を提供することを目的に、当所ホームページにリンクを掲載した。

8 スポーツを活かしたまちづくりへの支援・協力

(1) 「大相撲大波三兄弟福島後援会」への支援

- ① 福島市での荒汐部屋合宿への支援・協力
 - イ.「荒汐部屋夏合宿2024in福島市」歓迎パーティーの開催
 - ・開催日 令和6年6月14日
 - ・場 所 杉妻会館 庭園
 - ・出席者 64名
 - ロ. 大相撲大波三兄弟福島後援会への協力
 - 大相撲大波三兄弟「若元春関」「若隆景関」「若隆元」の支援および激励の実施

(2) 福島ユナイテッドFCへの支援（サポーターズクラブ加入促進等）

- ① オフィシャルクラブパートナー契約による支援
 - 福島ユナイテッドFCとオフィシャルクラブパートナー契約をし、福島ユナイテッドFCの主催ゲームにおいて、フィールド看板を掲出した。
- ② 「福島市にサッカースタジアムをつくる会」活動の実施
- ③ 福島ユナイテッドFC後援会福島支部への協力
- ④ 物心両面にわたる継続的な支援や地域活動への協力

9 国際交流およびインバウンド推進

(1) インバウンド誘致促進のための台湾定期便化への取組み

(2) アフターコロナのインバウンド対応の推進

- ① インバウンド誘致促進に関する効果的な情報発信ならびに先進事例の調査研究
- ② 受入環境整備事例の調査および先進地視察会の実施

インバウンド推進の拠点となる福島空港の台湾路線の定期便化には、福島側のさらなる利用促進が必要であるため、当所も現地視察の実施など関係機関と連携を図ってきた。令和7年1月に就航1周年を迎え、定期便化に向けた利用促進への支援に引き続き取り組んでいく。

また、台湾以外のインバウンド誘致促進に向けては、東南アジアで今後最も旅行需要の拡大が見込まれるタイに着目し、現地情報の収集に努めた。

「東北六県商工会議所連合会 タイミッション」への参加

- ・日 程 令和6年5月16日～19日 3泊4日
- ・参加者 会頭 渡邊 博美、専務理事 安達 和久
- ・内 容 タイ現地企業の視察（ドンキモールトンロー店、タイ国政府観光庁他）、東北観光推進機構「日本東北観光フェア」参加

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事 業 I
活 力 有 る
福 島 の 創 造

7 事 業 II
会 員 事 業 所
の 発 展

7 事 業 III
魅 力 有 る
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入
お よ び 連 携

11 そ の 他 の
会 議 等 へ の
参 加

「福島－台湾便就航1周年記念レセプション」への参加

- ・主 催 福島県
- ・開催日 令和7年1月16日
- ・出席者 タイガーエア台湾董事長 他、県知事、県議会議長、各自治体首長、全商工会議所会頭、観光関連団体、観光事業者（当所出席者：副会頭 坪井 大雄）

(3) ふくしま台湾友好協会による交流の促進

令和6年4月3日に発生した「台湾東部沖地震」に対し、福島県商工会議所連合会およびふくしま台湾友好協会より、台湾へ見舞金を贈呈した。

- ・贈呈日 令和6年6月3日
- ・贈呈先 台北駐日経済文化代表処 代表 謝 長廷 氏
- ・贈呈者 渡邊 博美 福島県商工会議所連合会会長 ふくしま台湾友好協会会長
芳見 弘一 ふくしま台湾友好協会副会長（㈱福島民報社 代表取締役社長）
畠 隆章 ふくしま台湾友好協会副会長（㈲吉川屋 代表取締役会長）
- ・内 容 福島県商工会議所連合会 20万円
ふくしま台湾友好協会 50万円

I－F 地域のまつり・伝統文化の興隆

1 第55回福島わらじまつりの開催 [8月2日(金)・3日(土)]

有料観覧席を国道13号車道上、AXCビル2階テラス席に設置するなど県外からの観光客を視野に開催した。なお、車道上への有料観覧席設置に伴い、駅前通りまでおどりのコースを延長するとともに従来の輪おどり方式から流しおどり方式に変更して開催した。

- ・開催日 令和6年8月2日(金) 17:30～20:45
8月3日(土) 17:00～20:50
8月4日(日) 9:30～10:00
- ・会 場 国道13号信夫通り、駅前通り、まちなか広場（おまつり広場）、さんかく広場（おまつり広場）、ぱーきんぐパセオ（本部）、信夫山（羽黒神社）
- ・内 容 8月2日(金) 修祓式、絆パレード（東北絆まつりでの演舞と同じ大わらじ・踊り手・太鼓隊によるパレード形式の演舞）、わらじおどり、大わらじパレード、創作わらじパレード
8月3日(土) わらじ作り体験教室、わらじ担ぎ体験教室、わらのわ作り体験教室、わらじおどり体験教室、福島わらじ綱引、わらじおどり、大わらじパレード、創作わらじパレード、フィナーレ
8月4日(日) 羽黒神社への大わらじ奉納

開催内容	団体数	人 数
修祓式	—	40名
わらじおどり	48	2,956名
大わらじパレード	7	200名
創作わらじパレード	15	150名
福島わらじ綱引き	22	220名
わらじ作り体験教室	—	30名
わらじ担ぎ体験教室	—	30名
わらのわ作り体験教室	—	30名
わらじおどり体験教室	—	50名
大わらじ奉納	4	50名
合 計	96	3,756名



※福島のみつり運営委員会主体による有料観覧席は2日間で648席のうち416席の販売数となった。

2 東北絆まつり2024仙台への福島わらじまつりの参加〔6月8日(土)・9日(日)〕

東北絆まつり2024仙台へのわらじまつりの参加

- ・開催日 令和6年6月8日、9日
- ・場 所 メイン会場 仙台市西公園
パレードコース 定禅寺通り～東二番丁通り
- ・参加者 福島わらじまつりとして約130名
- ・内 容 大わらじ展示、6まつりステージおよび絆まつりパレードへの出演

3 第46回ふくしま花火大会への協力

県内の花火業者による打上花火をはじめ豊橋観光コンベンション協会による手筒花火やJRA福島競馬場協賛の音楽花火が福島の夏の夜を彩った。

- ・開 催 日 令和6年7月27日 19：30～（1時間程度）
- ・会 場 信夫ヶ丘緑地、信夫ヶ丘球場
- ・テ ー マ 「光と音で心をつなぐ一夜～世界にエールを～」
- ・打上総数 約8,000発
- ・協力内容 協賛金（夏まつり）の募集、実行委員会への参加、運営補助

4 ふくしま山車祭りへの協力

ふくしま山車祭り実行委員会が主催する、第16回ふくしま山車祭りに企画段階より参画した。

福島市の町会山車を中心に、伊達市や二本松市の若連など14団体が参加した。今年は能登半島地震災害復興祈願として、石川県輪島市から「輪島・和太鼓 虎之介」と福島県太鼓連盟加盟「愛宕陣太鼓連響風組」が特別出演した。

- ・開 催 日 令和6年8月25日 17：00～19：30
- ・会 場 吾妻通り、国道13号信夫通り、さんかく広場
- ・協力内容 実行委員会、担当者会議への出席、開催に向けた協賛金募集への協力

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

5 信夫三山暁まいりに対する協力

当所青年部が羽黒神社への大わらじ練り歩きに担ぎ手として協力した。

- ・開催日 令和7年2月15日
- ・場所 御山作業所～羽黒神社

I－G アフターコロナにおける地域飲食店の繁盛支援

1 飲食店の消費拡大の推進

(1) 優待お食事券事業「2024ランチで食うポン（春・秋）」の実施

市内飲食店のより一層の売り上げ向上と交流人口の拡大を図る為に、平成22年から毎年春の花見山と秋の観光シーズンに併せて実施した。

① 2024春のランチで食うポン

- ・事業期間 令和6年4月1日～5月31日
- ・参加店数 54店舗
- ・賞品

会頭賞	福島牛ステーキ用肉	7,000円分	10名
特賞	福島牛すき焼き用肉	5,000円分	20名
A賞	麓山高原豚	2,000円分	30名
B賞	伊達鶏	1,500円分	30名
C賞	福島銘菓詰め合せ	2,000円分	40名
参加店で使えるお食事券		2,000円分	100名
- ・事業結果

①クーポン使用枚数	48,264枚	(R5春との対比	117%)
※一店舗あたりのひと月使用枚数	447枚	(	〃 115%)
②スタンプラリー応募総数	4,057通	(	〃 133%)



② 2024秋のランチで食うポン

- ・事業期間 令和6年10月1日～11月30日
- ・参加店数 50店舗
- ・賞品

会頭賞	福島牛ステーキ用肉	7,000円分	10名
特賞	福島牛すき焼き用肉	5,000円分	20名
A賞	若鳥のロースト（丸鶏）	4,500円分	30名
B賞	麓山高原豚	2,000円分	30名
参加店で使えるお食事券		2,000円分	100名
- ・事業結果

①クーポン使用枚数	52,010枚	(R5秋との対比	100%)
※一店舗あたりのひと月使用枚数	520枚	(	〃 104%)
②スタンプラリー応募総数	4,851通	(	〃 118%)



ランチで食うポン使用総数及びスタンプラリー事業「ランチdeラリー」の応募総数は、前年比で春・秋ともに上回る結果となり、参加店の売上増大や飲食店の回遊性向上に貢献することができた。

(2) 福島社交飲食業組合、福島飲食業組合等の関係機関との連携強化

市街地活性化に向けて、福島社交飲食業組合主催の「第19回 2024 きて！みて！吞んでラリー」に対する支援を行った。

- ・開催日 令和6年8月27日～28日
- ・支援内容 当所青年部による名義後援等

(3) デジタル技術を活用した販路開拓に関する講習会の開催

SNS・生成AI等を活用した販路拡大・生産性向上に繋げることを目的に開催した。

- ・開催日 令和6年9月3日、9月27日、11月18日、12月6日、12月10日、令和7年1月20日 計6回
(出席者120名)
- ・講師 ①ナレッジフォース・パートナーズ 代表 藤原 敬行 氏
②(株)BESW 代表取締役 田中 千晶 氏、
③ウェブ解析士マスター 久保田善博 氏
- ・内容 対話型AIの基礎知識とビジネス活用、SNSを活用した集客術、SNSの基本と計画立案 等

2 カーボンニュートラル社会の実現に向けた情報の提供

(1) 補助金等に関する情報の提供と申請支援

① 福島県と合同による「中小企業の脱炭素経営勉強会」の開催

- ・日時 令和6年9月12日
- ・内容 「今こそ学ぶ！脱炭素経営のための打つべき一手」
※参加者による脱炭素経営に向けてのグループワークを実施
- ・講師 イ. 東京海上日動火災保険(株)
ロ. (株)ミツバ環境ソリューション
ハ. (株)sustainalife
- ・参加企業 25事業所

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

施策Ⅱ 会員事業所の発展～企業の安定・成長～

Ⅱ－A 中小企業経営に関する伴走支援の強化

1 中小企業の事業再構築（新分野展開や業態転換、事業・業種転換・規模の拡大等）への支援

(1) 事業再構築（新分野展開、規模拡大）を希望される事業所に対する伴走支援の実施

- ① 実施内容 新分野や新たな取組を希望する事業所に対し、その実現に向けた相談対応を行うとともに、補助金申請に不可欠な事業計画の策定について伴走支援を実施した。
- ② 支援実績 当所の支援により本年度申請を実施した補助金件数
 - ・中小企業等事業再構築補助金 1件（相談）
 - ・小規模事業者持続化補助金 5件（うち採択2件）
 - ・ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金 37件（うち採択23件）

2 様々な経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化

(1) インボイス制度や電子帳簿、DXへの対応などの経営課題に対する経営支援強化

① DXに向けたIT・デジタル化伴走支援

「ITツールGoogle習得研修」と「DXに向けた基礎研修」の受講事業所で具体的導入の検討を考える会員に対して、IT専門家と経営指導員が個別訪問による伴走支援を実施した。

- ・セミナーの開催：4回
 - 6年10月28日 Googleマップを使った集客術（16事業所）
 - 6年11月18日 SNSマーケティング入門講座 第1講（10事業所）
 - 6年12月10日 SNSマーケティング入門講座 第2講（10事業所）
 - 7年1月20日 お客様の心をつかむSNS活用術（16事業所）
- ・参加数：52事業所（うち伴走支援実施事業所5件）

② 課題解決環境整備に関するセミナーの開催

働き方改革関連法などの労働法制や税制度等の各種制度改正、デジタル化、生産性向上に向けた取組や、複雑化・高度化する多様な経営課題等に対応するため、講習会等の開催等の周知・広報等を行うことにより、制度改正等に伴い様々な対応が必要となる中小・小規模事業者が円滑かつ適正に諸課題に対応・解決できる環境を整備することを目的に実施した。当所が開催したセミナーは下記の通り。

開催日	内 容
6月13日	所得税・住民税の定額減税のポイント
7月12日	インボイス制度・電子帳簿保存法 注意すべき事務対応セミナー
7月30日	社会保険の仕組みと手続き
8月7日	ネットトラブル対応セミナー
9月3日	対話型AIツールのビジネス活用法
10月15日	賃上げに取組む企業への公的支援策
11月12日	Z世代の採用・定着！人材育成法
12月12日	所得税・住民税の定額減税のポイント

(2) 資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施

新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、インボイス制度導入等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、専門家等の配置による支援体制の強化や講習会の開催等による制度の周知・広報事業を行うことにより、中小・小規模事業者に対して必要な支援を届けると共に、伴走支援による課題解決を通じた雇用の維持と事業の継続が可能な環境を整備することを目的に下記の事業を実施した。

① 特別経営相談会の実施

- 開催日 令和6年4月24日、5月23日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、12月19日、令和7年1月16日 合計10回開催
(10:00～16:00) ※1日最大5件対応
- 実施内容 「経営の悩みなら何でもご相談ください」というキャッチフレーズとして、毎月1回の予約制より、中小企業診断士や社会保険労務士と経営指導員との連携による特別経営相談会を実施した。
- 主な相談内容 賃上げへの対応、新たな事業展開のヒント、売上減少に関する経営支援 など
- 対応実績 相談対応事業所数47社
- 専門家 一般社団法人福島県中小企業診断協会所属中小企業診断士、社会保険労務士

② 「価格転嫁」の基本と極意！セミナー

- 開催日 令和6年10月2日
- 実施内容 原材料価格やエネルギー価格の高騰、労務費の増加等が続く中、事業を継続していくために収益を確保するための適正な価格転嫁を実現するための対策セミナーを開催。
- 参加者数 26名
- 専門家 ミナト経営株式会社 代表取締役 中小企業診断士 田内 孝宜 氏

(3) 支援事例集作成による経営支援活動の周知強化

補助金の申請やマル経資金等により商工会議所を活用し成果があがった会員事業所について、成果の具体的内容な商工会議所の取組を所報に掲載し、商工会議所の利用を呼び掛ける活動を行った。

事業所名・代表者名	利用メニュー	掲載月
Le soleil 〜ル ソレイユ〜 (生花店) 代表 神 裕美 さん	1.創業支援 (創業計画書策定・創業融資) 2.補助金申請のための事業計画策定支援	12月号
ネイルケアサロン スプレース 代表 佐藤 芳江 さん	1. 補助金申請のための事業計画策定支援 2. 補助金策定後の融資支援	1月号
おにぎり いとえ 代表 藤橋 絵里 さん	1.創業支援 (創業計画書策定・創業融資)	2月号

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

Ⅱ－Ｂ 経営発達支援計画による伴走型支援の推進

１ 第２期経営発達支援計画に基づく伴走型支援事業の策定ならびに実施内容の検証

支援計画に基づく当所の伴走型支援の実施内容について、外部評価委員による評価委員会を開催し検証を行った。

- ・評価委員会開催日 令和６年７月19日
- ・評価委員会開催内容 事業報告並びに評価
- ・評価委員会参加者数 ６名

Ⅱ－Ｃ 相談支援体制の充実・強化

【経営改善普及事業における巡回・窓口の相談対応件数】

１．経営指導員の指導件数

業 種	巡 回 件 数									
	企業数	金 融	税 務	経 理	経 営	労 働	取 引	情 報	その他	合 計
製 造 業	126	2	2	0	113	10	0	0	14	141
建 設 業	213	7	4	0	173	9	1	0	38	232
小 売 業	250	8	7	0	211	4	0	0	59	289
卸 売 業	55	0	0	0	56	3	0	0	5	64
サービス業	478	13	16	2	407	15	0	0	75	528
そ の 他	34	0	0	0	33	1	0	0	4	38
小 規 模 計	1,156	30	29	2	993	42	1	0	195	1,292
小規模以外	154	10	1	0	129	9	0	0	36	185
合 計	1,310	40	30	2	1,122	51	1	0	231	1,477
創 業	5	0	0	0	8	0	0	0	0	8

業 種	窓 口 件 数									
	企業数	金 融	税 務	経 理	経 営	労 働	取 引	情 報	その他	合 計
製 造 業	109	10	50	1	196	26	1	2	160	446
建 設 業	111	24	81	4	143	4	0	0	71	327
小 売 業	167	22	122	12	309	4	5	0	141	615
卸 売 業	47	7	18	0	86	0	0	3	57	171
サービス業	417	32	354	29	469	14	0	9	419	1,326
そ の 他	28	0	11	1	21	0	0	0	61	94
小 規 模 計	879	95	636	47	1,224	48	6	14	909	2,979
小規模以外	89	14	71	22	176	14	0	4	4	305
回 数 計	968	109	707	69	1,400	62	6	18	913	3,284
創 業	34	0	0	0	169	1	0	0	0	170

2. 専門経営指導員の指導件数

業種名	巡回件数		窓口件数	
	企 業 数	専門指導件数	企 業 数	専門指導件数
製 造 業	49	61	68	159
建 設 業	72	105	43	88
小 売 業	78	100	88	181
卸 売 業	26	28	29	71
サービス業	131	159	203	491
そ の 他	17	19	23	46
小 規 模 計	373	472	454	1,036
小規模以外	18	22	33	97
合 計	391	494	487	1,133
創 業	0	0	15	15

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

1 金融に関すること

(1) 小規模事業者経営改善資金融資制度（マルケイ融資）の利用促進

小規模事業者の経営改善に向けた小規模事業者経営改善資金の利用に向け、毎月審査会を開催し日本政策金融公庫に対して融資の斡旋を行った。

小規模事業者経営改善資金審査会および融資斡旋実績

回 数	開催年月日	審査件数	斡旋金額		貸付決定金額	
			運転資金	設備資金	運転資金	設備資金
第1回	6年4月22日	1件	240万円	0万円	240万円	0万円
第2回	6年5月24日	3件	1,900万円	0万円	1,900万円	0万円
第3回	6年6月17日	2件	1,020万円	80万円	1,020万円	80万円
第4回	6年7月24日	2件	330万円	0万円	330万円	0万円
第5回	6年8月29日	1件	160万円	800万円	160万円	800万円
第6回	6年9月19日	3件	205万円	865万円	205万円	865万円
第7回	6年10月22日	2件	383万円	367万円	383万円	367万円
第8回	6年11月27日	4件	430万円	570万円	430万円	570万円
第9回	6年12月25日	2件	550万円	0万円	550万円	0万円
第10回	7年1月23日	2件	740万円	560万円	740万円	560万円
第11回	7年2月20日	1件	300万円	0万円	300万円	0万円
第12回	7年3月21日	1件	150万円	0万円	150万円	0万円
合 計	12回	24件	6,408万円	3,242万円	6,408万円	3,242万円
			9,650万円		9,650万円	

区 分	金 額	幹旋件数・金額		貸付決定件数・金額	
		件 数	金 額	件 数	金 額
日本政策金融公庫	一般・特別	2	1,600万円	1	1,300万円
	創業	2	340万円	1	140万円
	経営改善資金 (マル経資金)	24	9,650万円	24	9,650万円
	運転資金	13	6,408万円	13	6,408万円
	設備資金	11	3,242万円	11	3,242万円
	合 計	26	11,250万円	25	10,950万円

(2) 小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進

経営発達支援計画の認定を受けている商工会議所を通した貸付限度額の高い融資制度。当所は平成30年3月に経済産業大臣から認定を受けており、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）をカバーする小規模事業者の資金調達制度の1つと位置付けてきた。

(3) 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進

小規模事業者に有利な資金調達手段として、その利用を支援した。

- ・ふくしま産業育成資金融資制度（ふくしま産業育成資金）1件

(4) 金融相談会の開催

小規模事業者の事業拡大や経営改善、物価やエネルギー価格高騰等の経営環境の悪化等への資金ニーズに対応するため、日本政策金融公庫福島支店国民生活事業と共催で金融相談会を開催した。

開催日・開催場所	相談員	相談件数
6年7月5日、8日 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、 当所経営指導員	9事業所
6年11月5日、6日 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、 当所経営指導員	5事業所

2 税務申告業務に関すること

(1) 税務事務自立化への支援強化（セミナー、個別相談会の開催）

① 決算説明会の開催

青色申告決算書及び所得税確定申告書の自主作成・申告を支援するため個人事業者に対する決算説明会を開催した。

- ・開催日時 令和7年1月27日
- ・内 容 ①令和6年分 青色申告決算（一般・不動産）の解説
②令和6年分 確定申告の解説
- ・講 師 東北税理士会福島支部 会員税理士 税理士法人 寺田共同会計事務所
代表社員 所長 税理士 深瀬 善太氏
- ・参加者数 25名

② 福島県青色申告会連合会記帳指導会への協力

福島税務署管内事業所を対象に福島県青色申告会連合会では記帳に関する説明会と青色申告会の会計

ソフトであるブルーリターンAを使った講習会を実施している。当所の外郭団体である福島市青色申告会では説明会および講習会に協力をしている。令和6年度については下記の通り実施した。

	開催日	時 間	会 場	区 分
1 回目	7月25日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	7月25日	14：00～16：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	7月26日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	説明会
2 回目	10月7日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	10月7日	14：00～16：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	10月8日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	説明会
3 回目	12月5日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	12月5日	14：00～16：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	12月6日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	説明会
4 回目	1月15日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	1月15日	14：00～16：00	コラッセふくしま小会議室402A	講習会
	1月16日	10：00～12：00	コラッセふくしま小会議室402A	説明会

(2) 記帳の電子化・クラウド化に関する支援（ブルーリターンA等）

個人事業者の記帳の電子化の支援として、青色申告会の会計ソフト「ブルーリターンA」の新規利用の推進を行った。

- ・利用状況 166事業所（令和6年導入事業所数：11事業所）

(3) 所得税・消費税申告に関する支援

個人事業者の円滑な所得税・消費税の申告に向け、東北税理士会福島支部の支援を受け、令和6年分決算・確定申告支援を実施した。

- ・支援実績 決算・所得税確定申告支援 436件
消費税確定申告支援 157件

3 労務に関すること

(1) 賃金引上、就業規則の策定、従業員の勤怠管理等に関する相談

※P76～77「施策Ⅱ-A・2・(1)インボイス制度や電子帳簿、DXへの対応などの経営課題に対する経営支援強化 (2)資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施」に掲載（再掲）

(2) 事業主並びに従業員に対する退職金制度等の情報提供及び加入促進

個人事業主の退職金制度として、創業支援者等を中心に独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「小規模企業共済」の情報提供および加入促進を行った。

- ・令和6年度加入 3名

4 専門家による指導体制の充実

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

中小企業・小規模事業者等が抱える様々な経営課題に対応するワンストップ相談窓口である「福島県よろず支援拠点」と連携した経営支援を実施した。

- ・令和6年度連携支援件数 9事業者

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

(2) 嘱託専門職員（専門指導センター）の活用

区 分	巡回指導のべ回数	窓口指導のべ回数	合 計
経営一般	30	118	148
創 業	0	16	16
合 計	30	134	164

(3) 専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導

① 専門家派遣

- ・実施内容 中小企業者の経営・技術力強化を目的とした経営上の課題解決への助言・診断を行う専門家派遣
- ・実施実績 一般枠 1件

② 集合研修

- ・実施内容 近年、顧客が威圧的な言動や理不尽な要求を突きつける「カスタマーハラスメント」が増加しているため、カスハラを事前に防ぐ、また被害を受けた場合の対処方法についての集合研修を実施した。
- ・参加人数 38名

(4) 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施

ビジネス上のトラブル等に対する弁護士による個別相談を実施した。

- ・令和6年度相談件数 5事業者（対応弁護士：渡辺 健寿 氏）

(5) 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

国際ビジネスアドバイザーとして海外展開支援を行う講師を招聘して輸出等の海外展開に向けたセミナーを開催するとともに、実際に海外との取引を検討する事業者の貿易相談会を実施した。

- ・開 催 日 令和6年6月18日
- ・実施内容 「初めて学ぶ海外展開ビジネスのABC」
- ・講 師 東京商工会議所 中小企業者支援コーディネーター（株）IAC 代表取締役 秋島 一雄 氏
- ・参 加 者 10事業者
- ・相 談 数 3事業者

5 事業継続計画（BCP）・危機管理対応の推進

(1) 自然災害や新たな感染症などの緊急事態に備えたBCPの策定支援

① 復興グループ補助金共同事業

- ・開 催 日 令和6年10月16日
- ・実施内容 「中小企業が、いま押さえるべきBCPの必要性和中小企業強靱化法について」
- ・講 師 東京海上日動火災保険(株) 福島支社
- ・参加企業 40社

(2) 事業継続力強化支援計画の推進

① 事業継続力強化に向けた支援事業の実施

- ・実施内容 事業継続に不安を抱える事業者に対し中小企業診断士等と経営指導員が連携し事業継続に

向けた行動計画の策定とフォローアップを実施した。

- ・支援実績 支援事業者3社（内、行動計画策定完了1者）

残りについても経営指導員が引き続きフォローアップを実施する。

(3) 経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）の普及促進

中小企業の連鎖倒産の防止を目的とした独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「経営セーフティ共済」の情報提供および加入促進を行った。

- ・令和6年度加入 1名

(4) BCPと連動した提携損害保険の推進

事業継続計画（BCP）や事業継続力計画の策定の推進と合わせ、事業継続計画の対策に有効な損害保険として、会員事業所は団体割引適用となる「ビジネス総合保険」や「サイバー保険」等の概要説明やパンフレットの配布を実施した。

Ⅱ－D 経営革新の推進

1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化

(1) 経営革新計画策定および認定に関する支援

(2) 経営革新に関する個別相談会の開催

特別経営相談会や嘱託専門職員等の個別相談により、下記補助金の活用に向けた相談対応並びに計画策定等の支援を実施した。

①ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

公募回数	公募期間	相談事業者	相談件数(延べ)	申請件数
第19回	7年2月14日～4月25日	11件	44件	—

※令和6年度中に公募締切りとなる回が無かったため相談対応のみの実績

②中小企業等事業再構築補助金

公募回数	公募期間	相談事業所数	相談件数(延べ)	申請件数
第12回	6年4月23日～7月26日	1件	1件	0件
第13回	7年1月10日～3月26日	0件	0件	0件

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

Ⅱ－E デジタル化対応

1 経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援

(1) 会員事業所のデジタル化進捗状況を踏まえたICT活用、DXへの対応支援

経営課題の解決に向けてデジタル化に取り組みたい中小企業・小規模事業者に対し、事業者ごとのデジタル化の進捗状況や経営課題の内容等を考慮に入れ、ICT技術の活用等についてアドバイスを行う個別相談会を実施した。

① デジタル化特別相談会の実施

- ・開催日 令和6年5月16日、6月6日、7月11日、8月8日、9月5日、10月3日、11月7日、12月5日、令和7年1月9日 合計9回開催
(10:00～16:00) ※1日最大5件対応
- ・実施内容 社内のIT化やDXについての相談に対応するため、毎月1回ITの専門家によるデジタル化特別相談会を実施した。
- ・主な相談内容 社内管理のデジタル化、販路開拓のSNSの利用 など
- ・実施実績 デジタル化特別相談対応事業所37社
- ・専門家 (一社) ウェブ解析士協会 ITコーディネーター 上級ウェブ解析士 渡邊 功氏

(2) デジタル技術の活用事例などを紹介するセミナー・講習会の開催

会員事業所で活用しやすいデジタル技術として、SNSを活用した販路拡大やマーケティングに関するセミナーを開催した。

開催日	開催内容	参加人数
6年9月27日	「すき間時間でSNS活用！効率化で集客UPセミナー」 講師 (株)BESW 代表取締役 田中 千晶氏	38人
6年12月6日	「分析力で他社と差をつける！SNS分析力・考察力UPセミナー」 講師 (株)BESW 代表取締役 田中 千晶氏	24人

(3) 「ふくしまデジタル推進会議」を通じたデジタル化への支援・協力

- ・会議名 令和6年度 第1回ふくしまデジタル推進協議会・デジタル推進者会議
- ・日時 令和6年5月21日 10時～
- ・場所 ウエディングエルティ
- ・内容 協議会における各団体の取り組み状況や課題等に関する意見交換

Ⅱ－F 販路拡大の推進

1 小規模事業者の販路拡大支援（補助金活用による経営安定化の推進）

(1) 地場産品・地域資源を利用した「売れる商品づくり支援事業」の実施

食の製造・販売に携わる小規模事業者のなかには、新商品の開発にチャレンジしつつも、マーケットインの視点を取り入れることに苦慮していることが多い。そこで、小規模5者を対象とし、県内外で需要動向調査を実施し、調査結果で得られた「味」や「パッケージ」に関する定量的な評価の分析とフィードバック

クとともに、3名の食の専門家の協力を得て、具体的な改善点についてアドバイスし、試作品の商品化や既存商品の販路拡大を支援した。

- 支援対象事業所 ①Cafe de Fleur ②福々和本舗 ③ まるせい果樹園 ④まるパン ⑤油井海草店
- 県内需要動向調査（支援対象5者の商品の試食会＋アンケート）
令和6年10月9日／コラッセふくしま
- 県外需要動向調査（支援対象2者の商品の試食会＋アンケート）
令和6年10月23日／東京都「Hareza池袋」
- 食の専門家による商品化・ブラッシュアップのための個別支援・面談
令和6年10月28日・11月28日／コラッセふくしま



下記3名が需要動向調査の結果に基づき、試作品の商品化や販路拡大等をアドバイス

- (株)イルピアット代表・フードコーディネーター 稲垣 美和 氏
- (株)山際食彩工房 代表取締役 山際 博美 氏
- 福島県観光物産館 館長 櫻田 武 氏

(2) 小規模事業者持続化補助金を活用した販路拡大計画の作成・実施支援

- 実施期間 第16回 令和6年5月8日～5月27日
- 支援件数 5件

(3) ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業を活用した販路拡大計画の作成・実施支援

- 実施期間 令和6年5月20日～6月28日
- 支援件数 小規模枠37件、商店街枠1件

2 医療福祉分野、再生可能エネルギー分野、ロボット産業分野への参入支援

3 医産連携推進事業の充実

(1) ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進

(2) 県立医大と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援

① ふくしま医療関連ビジネス研究会の実施

ふくしま医療関連ビジネス研究会にて株式会社マイステック代表取締役金井しのぶ氏より『医工連携・企業連携による手術器械の製品化及び自社事業について』ご講演いただいた。また、当研究会でメディカルクリエーションふくしま2024に2社参画した。医療機器メーカーとのマッチングを図るべく、次年度も継続して実施していく。

4 海外への販路開拓への支援

(1) 国際化担当窓口の設置による海外展開に対する関係機関と連携した伴走型支援の実施（情報提供や販路開拓等の支援）

① 海外支援セミナーの実施

海外展開の実績のない会員事業所を対象とした海外展開の可能性を検討してもらうため「初めて学ぶ海外展開ビジネスABC」セミナーを開催

- 開催日 令和6年6月18日
- 開催内容 海外展開に向けての心構え（準備と情報収集）
自社製品の海外展開の可能性を探る（展示会や代理店活用）

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

- ・参加者数 10事業者

(2) 外国人雇用に関する現状の把握及び先進的な取組事例の研究

① 海外展開についての窓口相談の実施

海外展開に関心のある事業所の相談について、ジェトロを連携し個別相談を実施

- ・対応件数 3社

5 大学等、企業、研究機関、行政等との産学官連携の推進

(1) 福島市中小企業振興基本条例に関する支援・協力

平成28年4月1日から施行された同条例で定められる中小企業者の経営の改善及び向上のための自主的な努力の促進に向け、中小企業団体の努力義務である中小企業者に寄り添った各種支援事業に積極的に取り組んだ。

(2) 福島イノベーション・コースト等県内の研究開発、産業集積拠点に関する情報の提供

① 会報誌を活用した情報提供

福島イノベーション・コースト構想に対する理解促進と産学官連携の促進に向けて、関連事業や施策等の紹介を通じた情報提供を行った。

- ・福島の技術を廃炉で活かすための登録企業募集のお知らせ（所報11月号）

② セミナー・座談会への参加

福島国際研究教育機構（F-REI）、福島イノベーション・コースト構想推進機構、福島県が合同で開催した「イノベーション・コースト構想参画促進セミナー・F-REI市町村座談会（県北地域）」に当所青年部が参加した。

(3) オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会に対する支援・協力

福島県内の中小企業・小規模事業者支援機関の総力を結集して事業者支援を行う福島県独自の取組である「オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会」の構成団体として情報提供と諸会議への出席を行った。

(4) 大学をはじめ企業や研究機関、行政等との産学官との連携

福島大学絆会への参画

開催日等	開催内容	
6年6月13日	運営委員会	①令和5年度事業報告及び決算 ②令和6年度事業計画並びに予算案
	総会	①令和5年度事業報告及び決算 ②令和6年度事業計画並びに予算案
	講演会	①福島大学共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所 所長 教授 宗像 鉄雄 氏 ②福島大学地域未来デザインセンター 特任教授 永井 義人 氏 ③一般財団法人 とうほう地域総合研究所 理事長 矢吹 光一 氏
6年11月29日	分科会オープン講座	

6 ビジネスチャンスの提供・支援

(1) 販路拡大のための合同プレスリリース会の開催

会員事業所が自社の新商品・新サービスを、報道機関に直接プレゼンテーションする場を提供するとともに、プレスリリース会の事前セミナーを開催し、メディアへの効果的なプレゼン方法を支援することで、広報力の向上と販路開拓につなげることを目的として実施した。

- 開催日 令和6年10月24日
- 参加事業所数 7事業所（㈱ハセプロ、スタジオ雪、㈱ドルチェツアー福島、フラワーデザインローズ、みなふく食堂、Dr.関塾福島本町校、まるせい果樹園）
- 取材報道機関 5社
- 事前セミナー日時：令和6年10月4日
演題：「メディアで話題になるためのプレスリリースセミナー」
講師：中小企業診断士 渡邊 奈月氏
受講者：26名



(2) 外部主催展示会等への出展に関する支援

会員事業所の新たな販路の開拓に向けた支援事業として、仙台市で開催される展示商談会「ビジネスマッチ東北」において「福島商工会議所ブース」を設け、販路開拓に向けて展示商談会にチャレンジしたいという会員事業所の出展支援を実施した。（再掲）

- 商談会名 ビジネスマッチ東北2024
- 日時 令和6年11月14日 10:00～17:00
- 会場 夢メッセみやぎ
- 出展者数 542企業・団体（前年実績：498企業・団体）
- 来場者数 6,331名（前年実績：6,072名）
- 出展形態 会議所ブース1小間を2事業者で利用
- 出店事業所 6事業所
- 参加実績 名刺交換 約130件、継続商談（成立含む）14件

(3) 会員交流会・商談会、新入会員交流会の開催

※P106「施策Ⅲ-A・5・(1)会員交流事業の充実（会員交流会、新入会員交流会の実施）」に掲載（再掲）

(4) 所報のチラシ折込サービス・広告掲載による取引拡大支援

販路拡大に役立てていただくこと目的として、所報「ふくしま」に会員事業所のチラシやパンフレットを同封したほか、紙面での広告掲載サービスを実施した。

① チラシ折込サービス

- 利用数 57件（前年比32減）
- 利用例 主催セミナーの開催案内／自社商品・サービスの広報／自社PR など

② 広告掲載サービス

- 利用数 37件（前年比7減）
- 利用例 通年や隔月での定期広告／新商品・新サービスの紹介／事業内容の案内 など

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

(5) ICTの利活用の推進（ザ・ビジネスモールの登録推進等）

(6) 商取引の照会・斡旋

全国の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の運用を通じて、会員事業所の販路拡大や情報発信力の強化を図った。

7 会員事業所応援事業「福エール賞」の実施

福島商工会議所では、自社の強みや経営資源を活かし業績に好影響（福）をもたらしている事業所を顕彰する会員事業所応援表彰「福エール賞」を実施しており、令和6年度も議員等より推薦を頂き5社への表彰を実施した。

・受賞者

事業所名・代表者名・業種	表 彰 内 容
アクアデザイン株式会社 代表取締役 佐藤 雅裕 氏 (屋外看板製作業、農業、食品製造業)	国見あんずに着目し、ジャムやグラノーラなど自社加工製品を開発。地元産品として好評を博している。
ウェディングプロデュース Chayuka 齋藤 智賀子 氏 (ウェディングプロデュース業)	自分らしい手作りの結婚式を挙げたい方のニーズを掴み、積極的に結婚式のプロデュースを手掛けている。
granyuu-farm 佐藤 正徳 氏 (農業・小売業)	福島市内では初めての製法によるフルーツマトの生産に成功。パッケージロゴから販売まで全て自らの努力で取組み売上拡大に努めている。
六洋電気株式会社 代表取締役 後藤 英司 氏 (電気設備業)	SDG s やRE100等の環境負荷の低減に向けた取り組みを実施することで、再生可能エネルギー分野に積極的に取り組んでいる。
ワールドサポート合同会社 代表 菅藤 真利 氏 (ホテル業)	新型コロナウイルスや福島県沖地震などを乗り越え、福島市土湯温泉にて「ホテル向瀧」「向瀧別館 瀧の音」を開業。インバウンド誘致等へ積極的に取り組んでいる。

・選考方法

福島商工会議所内に設置した選考委員会により推薦事業所の審査を実施

・表彰式

3月26日開催の福島商工会議所議員総会において表彰式を開催



(受賞者表彰式)

Ⅱ－G 事業承継・事業再生・事業再構築の支援

1 後継者対策、事業承継に関する支援の充実

- (1) 事業承継のマッチングに関する支援
- (2) 事業承継に関する個別相談の実施
- (3) 福島県事業引継ぎ支援センターおよび金融機関等関係機関との連携強化による事業承継に関する支援強化

① 事業承継アンケート調査の実施

- ・実施目的 会員事業所の事業承継の現状を把握するため、福島県事業承継・引継ぎセンターとの連携によりアンケート調査を実施した。
- ・実施対象 従業員20名以下の会員2,478事業所
- ・回答状況と今後の対応 回答数409事業所
その中で68事業所より今後商工会議所のフォローを希望すると回答があったことから、この68事業所について個別相談等を行っていく予定。

② 窓口相談の実施

- ・実施目的 窓口に来所いただいた事業承継に関する個別相談対応を実施。
- ・対応内容 経営指導員による相談内容のヒアリングを行うとともに、具体的な支援内容等については福島県事業承継引継ぎ支援センターとも連携相談対応を実施。
- ・対応件数 8件（内、事業承継計画策定済1件、継続対応7件）

2 事業再生に関すること

- (1) 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
- (2) 事業転換に関する支援

経営に不安を抱える中小企業に対し、健全経営を図るための講習会や指導事業を実施した。

① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
6年7月9日 福島商工会議所 会議室	「人材確保と離職率低下秘策法」 講師 アクシーズ（同）代表 田原 玲美 氏	28人
6年10月29日 福島商工会議所 会議室	「中小企業のブランディングセミナー」 講師 みずのやていこブランディングデザイン 代表 水野谷梯子 氏	25人

② 倒産防止関連事業の開催

事業所への専門家派遣件数 3件

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

3 事業再構築に関すること（再掲）

(1) 中小企業等事業再構築補助金の採択支援

会員事業所の補助金活用に向けて下記の通り相談対応を行った。

① 中小企業等事業再構築補助金

公募回数	公募期間	相談事業所数	相談件数（延べ）	申請件数
第12回	6年4月23日～7月26日	1件	1件	0件
第13回	7年1月10日～3月26日	0件	0件	0件

Ⅱ－H 環境・エネルギー政策の推進

(1) カーボンニュートラルの最新情報の提供

① カーボンニュートラルなモノづくりの実現に向けた視察研修会の開催（工業部会）

激しく変化する事業環境に対応していくため、部会員の技術力・生産性の向上を図り、地域社会におけるモノづくり企業の発展に取り組むため、視察研修会を実施した。

- ・開催日時 令和6年8月28日
- ・開催場所 (株)デンソー福島
- ・参加人数 15名

(2) 「ふくしまSDGs推進プラットフォーム（福島県）」の推進協力

開催日等	開催内容
6年6月6日	第1回「ふくしまプラットフォーム」

(3) 不動産業における太陽光発電設備・蓄電池システムの導入による自家消費拡大に向けた取組みについての調査・研究

「福島県住宅用太陽光発電設備等導入支援補助金」など、会員にとって有益となりえるものについて情報提供を実施。（不動産部会）

Ⅱ－Ⅰ 創業の推進

1 創業スクールの実施

福島創業スクール

令和6年9月より全5回にわたり、創業予定者等21名に対し、経営、財務、販路開拓等の必須の基本知識を習得するための講義及び演習の他、個別相談を実施し、創業計画策定を支援した。

【講座・演習】

- ・開催日 令和6年9月30日、10月2日、10月5日、10月19日、10月26日
- ・開催内容 創業のビジョンとビジネスモデル／マーケティング／ビジネスプラン策定／会計・税務・法務・労務・雇用・人材育成の基礎知識／ビジネスプランのプレゼンテーション

講師 ・柳沼マネジメント・コンサルタント事務所 代表 柳沼 芳裕氏
・Blicon 7 代表 高橋 幸司氏
・日本政策金融公庫福島支店国民生活事業 融資課長 高橋 真氏



【個別相談】

- ・開催日 令和6年10月19日、10月21日、10月5日、10月19日
- ・開催内容 受講者のスムーズな創業の後押しや創業後の安定を図るため、講座開催中と開催後の個別相談にて創業計画の修正やブラッシュアップを支援した。
- ・参加人数 4日間でのべ18名

2 創業に関する個別相談の充実

(1) ビジネスプラン作成の支援

創業希望者を対象に通年で窓口相談を実施。ビジネスプランの作成、創業に関する諸手続き、補助金等の情報提供を行った。

- ・相談支援件数 50件

(2) 開業資金の調達に関する支援

斡旋件数 2件／斡旋総額 3,400千円

※その他の創業支援事業

産業競争力強化法に基づく創業支援事業への参画

福島市が国の認定を受けて実施する「産業競争力強化法に基づく創業支援計画」により、本計画に位置付けられる「創業支援機関」（金融機関、福島県信用保証協会、福島県産業振興センター他）との情報交換等を行い連携を強化することで、創業支援体制の充実を図った。

- ・実施主体 福島市

【実施・連携内容】

- ・福島市ホームページ公開「ふくしま創業ストーリー」（令和6年8月号）への創業支援事例出稿
- ・福島市作製「『街ぐるみ』創業支援ガイド」（令和6年度版）への当所創業支援事業の掲載
- ・創業支援機関による意見交換会「まるっと・ミーティング」への参加（令和6年8月28日開催）

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

Ⅱ－Ｊ 人材育成事業の推進

１ 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

(1) インターネットを活用した「経営に役に立つ！WEBセミナー」の配信

一般経営・研修等、600本以上のセミナーを無料でネット配信した。

- ・配信期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・視聴回数 4,430回
- ・視聴セミナー数 1,203本
- ・視聴者数 2,051名

(2) 経営課題別セミナーの開催

開催日	指導分類	開催内容	参加人数
6年4月17日	新入社員研修	① 基本的ビジネスマナー 身だしなみ・表情や態度・挨拶・言葉遣い 名刺交換・電話対応 他 ② コミュニケーション能力 関係構築力・聴く力・ノンバーバルコミュニケーション 他 講師 (株)日本マネジメント・リサーチ 齊藤 史緒 氏	24事業所 (37名)
6年6月18日	初めて学ぶ 海外展開ビジネスセミナー	① 海外展開に向けての心構え ② 自社製品の海外展開の可能性を探る ③ 海外展開の組織づくりやリスクマネジメント 講師 (株)IAC 代表取締役 秋島 一雄 氏	10事業所 (10名)
6年7月29日	価格転嫁対策 セミナー	① 中小企業における価格転嫁の状況 ② 価格転嫁のポイントと時期・商品政策 他 ③ 中・長期的な付加価値づくりの参考事例 他 講師 (株)ビューフォリア 代表取締役 橋本 泉 氏	16事業所 (21名)
6年8月28日	販路開拓塾	「商品の魅せ方・売り方セミナー」 ① 販促におけるポイント ② バイヤー様の「売りやすさ」とは ③ 売り場からの商品の魅力・価値の伝え方 他 講師 (株)HAL 林 由希恵 氏	8事業所 (9名)
6年9月10日	販路開拓塾	「“映える”写真撮影セミナー」 ① 売れる写真を撮るには ② 時間とお金をかけない撮影方法（実習） 講師 (株)HAL 森下 齊 氏	18事業所 (22名)
6年9月27日	効率化で集客 UPセミナー	① すき間時間でSNS活用するタイムスケジュール事例 ② 投稿作業を大幅に時短するためのテンプレート活用 ③ 最短で集客するユーザーコミュニケーションとは 他 講師 (株)BESW 代表取締役 田中 千晶 氏	30事業所 (38名)
6年12月6日	SNS分析力・ 考察力UPセミナー	① SNSマーケティングの基礎とWeb集客の重要性 ② 実践ワーク！アカウント事例のデータ分析 ③ 初心者でもAIが使える！ 他 講師 (株)BESW 代表取締役 田中 千晶 氏	21事業所 (24名)

(3) 組織階層別セミナーの開催（新入社員、中堅社員、営業社員等）

① 早期離職率改善のための研修会等の実施（若手社員フォローアップ研修等）

開催日	指導分類	開催内容	参加人数
6年4月17日	新入社員研修	(1) 基本的ビジネスマナー 身だしなみ・表情や態度・挨拶・言葉遣い 名刺交換・電話対応 他 (2) コミュニケーション能力 関係構築力・聴く力・ノンバーバルコミュニケーション 他 講師 (株)日本マネージメント・リサーチ 齊藤 史緒 氏	24事業所 (37名)

(4) 製造企業の技術力向上に関するセミナーの開催（県北技塾）

① 2024人材育成塾「県北技塾」

- 開催日 令和6年10月3日、10月7日、10月11日、10月15日、10月17日 合計5回
- 参加者数 76名
- 開催内容 下記の通り
 - 人と仕事を動かすための職場内での目標管理と指導方法
ポリテクセンター福島 電気電子技術分野
職業訓練指導員、TWIトレーナー（改善の仕方）藤村 伸治 氏
 - 「カーボンニュートラルに向けた省エネ技術」
ロイシー環境安全衛生事務所
ISO14001、エコアクション21審査員 白石田良一 氏
 - 金属の非破壊検査技術
ポリテクセンター福島
金属技術分野（溶接技術）職業訓練指導員 藪内 俊作 氏
 - 製造業のDX導入の基礎
ポリテクセンター福島
電気・電子技術分野 職業訓練指導員 大石 節 氏
 - 品質管理の基本
元ポリテクセンター福島
生産性向上・人材育成 能力開発アドバイザー 職業訓練指導員 熊谷 聡 氏

(5) 生産性向上支援訓練の開催

① パソコン教室の運営（福島商工会議所生産性向上IT研修事業）

- 委託先 (株)ミライフ（令和7年3月現在、全国124商工会議所145教室で受託運営）
- 開講場所 チェンバおおまち
- 授業内容
 - インストラクターが常駐して指導
 - 受講料は1回（50分）1,200円の固定制。各自の都合によって何時間受講しても可。
- 在籍者数 222人

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

2 各種検定試験による商工技能の向上

(1) 各種検定試験の実施

① 日商簿記検定試験

日商簿記検定試験（主催：日本商工会議所）

回 次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度 合 計	昨年度 合 計	対比増減
		1 級	2 級	3 級			
第167回	6 年 6 月 9 日	18 (4)	16 (3)	42 (23)	76 (30)	88 (22)	▲12 (8)
第168回	6 年11月17日	19 (1)	17 (4)	92 (26)	128 (31)	219 (41)	▲91 (▲10)
第169回	7 年 2 月23日	－ (－)	17 (5)	61 (10)	78 (15)	190 (23)	▲112 (▲8)
合 計		37 (5)	50 (12)	195 (59)	282 (76)	497 (86)	▲215 (▲10)

受験者数の推移

年 度	1 級	2 級	3 級	合 計	対前年比
令和 6 年度	37	50	195	282	▲215
令和 5 年度	41	135	321	497	▲149
令和 4 年度	36	188	342	566	▲226

※近年は、少子化に加え、商業高校・商業学科の減少に伴い受験者数も減少傾向が続いている。

【各級の程度・能力】

1 級	公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門で、1 級に合格すると税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を習得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて経営管理や経営分析ができる。
2 級	株式会社の経営管理に役立つ。企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記を習得している。財務諸表を読む力が身に付き、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。
3 級	企業に働く者の必須の基礎知識が身に付き、商品や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。

② リテールマーケティング（販売士）検定試験

令和 3 年度からオンライン検定試験が導入され、受験者と試験会場の都合で随時受験が可能になった。

	級	受験者数（合格者数）	前年度受験者数（合格者数）
オンライン検定試験	1 級	4 (0)	1 (0)
	2 級	109 (67)	94 (44)
	3 級	110 (59)	155 (60)
合 計		223 (126)	250 (104)

受験者数の推移

年 度	1 級	2 級	3 級	合 計	対前年比
令和 6 年度	4	109	110	223	▲27
令和 5 年度	1	94	155	250	4
令和 4 年度	－	90	156	246	19

③ 日商珠算検定試験

回 次	施行年月日	受験者数（合格者数）						今年度 合 計
		1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	
第231回	6 年 6 月 23 日	18 (2)	19 (8)	27 (12)	5 (3)	4 (2)	5 (4)	78 (31)
第232回	6 年 10 月 27 日	15 (7)	20 (10)	23 (13)	13 (10)	6 (5)	11 (10)	88 (55)
第233回	7 年 2 月 9 日	23 (5)	22 (6)	21 (10)	5 (4)	3 (3)	3 (3)	77 (31)
合 計		56 (14)	61 (24)	71 (35)	23 (17)	13 (10)	19 (17)	243 (117)

受験者数の推移

年度	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計	対前年比
令和 6 年度	56	61	71	23	13	19	243	11
令和 5 年度	52	71	58	16	18	19	232	▲48
令和 4 年度	66	67	102	13	18	14	280	▲16

各級の程度・能力

	みとり算(10題)	かけ算 (20題)	わり算 (20題)
1 級	10口 100字	実法合わせて11けた	法商合わせて10けた
2 級	10口 80字	実法合わせて9けた	法商合わせて8けた
3 級	10口 60字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
4 級	10口 50字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
5 級	10口 40字	実法合わせて6けた	法商合わせて5けた
6 級	10口 30字	実法合わせて5けた	法商合わせて4けた

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

④ PC検定試験

PC検定試験（主催：日本商工会議所）※ネット試験認定校により随時実施

級		施行回数	受験者数 (合格者数)	今年度合計
文書作成	2 級	10	10 (7)	24 (20)
	3 級	13	13 (12)	
	ベーシック	1	1 (1)	
データ活用	2 級	9	9 (6)	25 (18)
	3 級	14	14 (11)	
	ベーシック	2	2 (1)	
プレゼン資料作成	2 級	9	9 (5)	12 (8)
	3 級	3	3 (3)	
合 計		61	61 (46)	61 (46)

受験者数の推移

年 度	文書作成			データ活用			プレゼン資料作成		合 計	対前年比
	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級		
令和 6 年度	10	13	1	9	14	2	9	3	61	5
令和 5 年度	11	12	1	4	17	1	2	8	56	▲ 40
令和 4 年度	13	25	6	10	23	6	0	13	96	▲ 6

[各級の程度・能力]

文書作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、参考となる文書を選択・利用して、状況に応じた適切なビジネス文書、資料等を作成することができる。
	3 級	指示に従い、ビジネス文書の雛形、既存文書を用いて、正確かつ迅速にビジネス文書を作成することができる。
	ベーシック	ワープロソフトの基本的なスキルを有し、企業実務に対応することができる。
データ活用	2 級	表計算ソフトを用い、当該業務に関する最適なデータベースを作成するとともに、適切な方法で分析し、表やグラフを駆使し業務報告・レポート等ができる。
	3 級	表計算ソフトを用い、指示に従い正確かつ迅速に業務データベースを作成し、集計、分類、並べ替え、計算、グラフ作成等ができる。
	ベーシック	表計算ソフトの基本的な操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。
プレゼン資料作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、図解技術やレイアウト技術、カラー表現技術等を用いて、適切で分かりやすいプレゼン資料を作成することができる。
	3 級	指示に従い、プレゼン資料のひな型や既存の資料を用いて、正確かつ迅速にプレゼン資料を作成することができる。

以下、東京商工会議所主催の検定試験

- ⑤ 福祉住環境コーディネーター検定試験®
- ⑥ ビジネス実務法務検定試験®
- ⑦ 環境社会検定試験®
- ⑧ ビジネスマネージャー検定試験®
- ⑨ カラーコーディネーター検定試験®

(2) 検定試験受験に関する企業・大学等へのPR

少子化とともに受験者数が縮小し、また共通テスト本試験での「簿記・会計」も令和6年度をもって最後となった。令和7年度は、議員事業所を中心に各社社員の商工技能向上を目的に日商・東商検定試験の一步踏み込んだ紹介と周知強化を図る。

Ⅱ－K 雇用対策事業の推進

1 高校生および大学生の地元定着の推進

(1) 高等学校との連携による就職促進（早期離職者対策等に関する検討）

(2) 高校生および大学生の地元定着に関する先進的な取組み事例の調査・研究

高校と企業の連携強化と相互理解により、新規高卒者雇用環境の改善および学生の就職支援を図ることを目的として、会員企業の人事担当者と高等学校の就職担当者との意見交換会を開催した。

また、意見交換会開催前に高等学校就職担当の先生を対象とした企業説明会を実施し、会員企業11社から企業概要等の説明を受けた。

【企業説明会】

- ・開催日 令和7年1月24日
- ・開催場所 ホテルサンキョウ福島
- ・参加者等 会員企業11社 説明
リレー形式による企業説明、自社PR等及び質疑応答
高等学校 10校12名

【意見交換会】

- ・開催日 令和7年1月24日
- ・開催場所 ホテルサンキョウ福島
- ・参加者等 会員企業 19社20名
高等学校 10校13名
中小企業振興委員会 1名
福島公共職業安定所 1名
福島県商工労働部雇用労政課 1名
福島市商工観光部産業雇用政策課 1名
- ・内 容 高等学校就職担当教諭からの現状報告・意見発表
会員企業等担当者からの現状報告・意見発表
行政担当者からの現状報告
意見交換



総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

2 多様な人材の活躍の推進

(1) 人材育成および活躍推進に関する先進的な取組み事例の研究（女性・外国人等）

多様な人材の活躍の推進について、雇用育成委員会において、講演会を実施した。

- ・開催日 令和6年11月12日
- ・場所 キョウワグループ・テルサホール

- ・講演 「外国人雇用等・多様な人材の活躍推進について」

講師 東洋ワーク株式会社 専務取締役 国際事業部 部長 岡崎 克彦 氏

3 働き方改革・雇用に関する各種施策の研究・周知

- (1) 働き方の多様性（テレワーク、時差出勤等）に関する研究および情報の提供
- (2) 労働基準法改正や育児・介護休業法改正等、制度改正に対する情報の提供

厚生労働省の委託を受け、各種相談に対応する福島働き方改革推進支援センターの紹介や所報・7月号特集「中小企業の賃上げのあり方と向き合い方」を通して、働き手から選ばれる企業にするための経営者の考え方や法制度・各種助成金・税制の情報を提供した。

多様な働き方の推進について、雇用育成委員会において、講演会を実施した。

- ・開催日 令和7年2月14日
- ・場 所 ウェディングエルティ
- ・内 容 「全国ワークスタイル変革大賞2024 ～ケイリーパートナーズの取り組み事例について～」

講師 株式会社ケイリーパートナーズ 代表取締役 鷺谷 恭子 氏

4 健康経営®・職場環境の改善に関する支援・協力

- (1) 健康経営優良法人の普及啓発

※P102「施策Ⅱ-N・2・(1)健康経営セミナーの開催および働き方改革に関する情報提供 (2)「健康経営優良法人認定制度」の普及・拡大および事業所による実践内容の紹介等 (3)従業員のメンタルヘルス対策、身体のケアに関する必要性および対応方法の情報提供」に掲載（再掲）

- (2) 福島県魅力ある職場づくり推進協議会への支援・協力

働き方改革の推進や適正な価格転嫁に向けた取り組みについて、福島県が設置した「福島県魅力ある職場づくり推進協議会」に商業の立場から参加し、意見交換を行った。

- ・開催日 令和7年2月4日
- ・場 所 福島第二地方合同庁舎
- ・構成団体 行政、金融、商業等

Ⅱ－L 各種調査・情報提供

1 カーボンニュートラル実現に向けた情報提供＝再掲＝

- (1) 各種制度、補助金等に関する情報提供

※P26～32「6 会議 [6]部会」、P90「施策Ⅱ-H・(1)カーボンニュートラルの最新情報の提供」に掲載（再掲）

2 地域経済に関する各種調査の実施

- (1) LOBO（早期景況調査）調査

LOBO調査は、商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査・集計するもの。その結果を景気対策等に関する意見活動等に資することを目的に実施した。

- ・調査内容 売上・採算・仕入単価・従業員の状況および業界として当面する問題など

- ・調査対象 管内3事業所 ※組合含む
- ・調査回数 毎月1回（計12回）

(2) 中小企業景況調査

管内中小企業の景況ならびに経済動向に関する情報の収集および分析を行い、集計値をDIで表示して、全国・東北地域と比較し、管内業況を把握することで中小企業関係機関の施策および指導、ならびに一般企業者の経営の参考にすることを目的として実施した。

- ・調査内容 売上高、採算、設備投資、経営上の問題点等について
- ・調査対象 管内52事業所（製造業10社、建設業3社、卸売業7社、小売業19社、サービス業13社）
- ・調査回数 4半期に1回実施（計4回）
- ・その他 当所議員事業所を中心に52社に同様の調査を行い、全104社の結果をまとめ定期刊行物「所報ふくしま」及びホームページで発表。

(3) 経営状況等に関する調査

当所の今後の事業や経営支援策の参考とするため、会員事業所が直面している経営課題について調査を実施した。

- ・調査内容 売上・採算の予想、従業員の過不足、賃金改定の状況、原材料・燃料等の高騰に伴う価格転嫁の状況、融資の返済状況、設備投資の状況、社内業務のデジタル化、4月入社の社員採用活動状況等について
- ・調査対象 全会員事業所
- ・調査回数 4半期に1回実施（計4回）

3 登録・申請・検査業務の実施

(1) 容器包装リサイクル業務の実施

- ・受託先 公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
- ・受託業務内容 委託料支払業務の補助（「特定事業者」として位置づけられるガラス瓶、PETボトル、紙製容器、プラスチック製容器の販売を行う事業所が、リサイクル義務にかかる委託料申請の際、紙による申請を行っている事業所のオンライン申請を代行。）
- ・取扱数 紙申請5社／オンライン申請22社
- ・容器包装リサイクル制度の説明会の実施
開催日等 令和6年11月13日／参加人数 18名

(2) 原産地証明書の発行

商工会議所が発給する貿易関係証明書は、真正・公正な証明として海外でも認知されている。会員事業所の円滑な海外取引のために発給業務および相談に対応した。

- ・証明内容 原産地証明、サイン証明 他
- ・発給件数 4,313件

発給件数

年 度	件 数	対前年比
令和6年度	4,313	594
令和5年度	3,719	1,548
令和4年度	2,171	1,561

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

Ⅱ－M 業種別振興事業の推進

※P26～32「6 会議 ⑥部会」で報告

Ⅱ－N 福利厚生の実施

1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

(1) 生命共済制度〔エール共済〕・個人保険の普及・拡大

- ① 共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
- ② 巡回地区共済未加入会員への加入打診

会員事業所の福利厚生充実を目的として、下記期間において共済キャンペーンを実施した。

- ・春の共済キャンペーン 令和6年5月1日～6月28日
- ・秋の共済キャンペーン 令和6年10月1日～11月29日

イ. 生命共済制度〔エール共済〕（令和7年3月31日現在）

- ・事業所数 1,193事業所
- ・加入者数 5,301人
- ・加入口数 7,099口

給付金、保険金の支払状況

給付の種類		件数・金額	年間累計	
			件数	金額（円）
独自給付金	結婚祝金		37	440,000
	出産祝金		69	760,000
	事故通院給付金		39	805,000
	病気入院給付金		116	3,500,000
	遺児育英給付金		0	0
	検定合格祝金		2	7,570
	小 計		263	5,512,570
アクサ給付金	事故入院給付金		14	2,555,000
	死亡給付金		20	32,500,000
	高度障害給付金		1	5,000,000
	ガン入院一時金		35	990,000
	6大生活習慣病入院一時金		15	250,000
	ガン先進医療一時金		0	0
	小 計		85	41,295,000
給 付 合 計			348	46,807,570

ロ. 個人保険（商工会議所福祉制度）

- 事業所数 2,179事業所
- 加入者数 3,105人

ハ. 保険制度別の加入状況

制度No.	制度名	事業所数	加入者数
702	大型損保セット	58	61
711	医療保険プラン	22	24
721	個人年金プランS	20	20
731	ガン保険	5	5
735	ガン医療	454	671
751	終身保障プラン	44	48
801	総合	1,214	1,848
845	定期保険群集団	185	213
851	低払型定期保険	177	215
合 計		2,179	3,105

(2) 提携損害保険の推進

① 損保各社との連携による損害保険の加入拡大

保険種類		獲得年間保険料	年間累計
			金額（円）
保険種類	海外PL保険		1,001,080
	休業補償		7,694,781
	業務災害補償		107,817,000
	ビジネス総合保険		115,776,498
	サイバー保険		3,211,630
	小 計		235,500,989

(3) 特定退職金共済制度の普及・拡大

- 事業所数 124事業所
- 加入者数 917人
- 加入口数 5,615口

（令和7年3月31日現在）

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

退職給付金の支払状況

件数・金額・給付の種類	年間累計	
	件数	金額（円）
退職給付金	78	71,375,842
解約手当金	0	0
遺族給付金	1	4,972,196
給付合計	79	76,348,038

(4) 小規模企業共済制度の普及・拡大

個人事業主の退職金制度として、創業支援者等を中心に独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「小規模企業共済」の情報提供および加入促進を行った。

- ・令和6年度加入 3名

(5) 共済加入者還元事業の充実

① 日帰りバスツアーの開催

共済加入事業所への謝恩事業として、日帰り旅行を実施した。

- ・実施日 令和6年10月31日、11月6日
- ・参加人数 82名（41事業所）
- ・行先 宇都宮方面

2 健康経営®の推進

(1) 健康経営セミナーの開催および働き方改革に関する情報提供

(2) 「健康経営優良法人認定制度」の普及・拡大および事業所による実践内容の紹介等

(3) 従業員のメンタルヘルス対策、身体のケアに関する必要性および対応方法の情報提供

本県における心疾患・脳血管疾患などの生活習慣病の死亡率が上昇している傾向と、少子高齢化等による労働人口の減少が予想される中、従業員の健康の維持・増進と併せ、事業所の生産性向上を高めていくことが企業の継続的発展に今後重要な要素になると考え、下記の日程において健康経営セミナーを実施した。

[第1回]

開催日 令和6年8月22日

場 所 ウェディングエルティ

内 容 「働く人のメンタルヘルス～上手なストレス対処法について～」

講 師 福島産業保健総合支援センター

産業保健相談員・両立支援促進員 メンタルヘルス対策促進員 佐藤 美恵 氏

[第2回]

開催日 令和7年2月10日

場 所 ウェディングエルティ

内 容 「事例で知る！ふくしま健康経営優良法人認定制度を活かした健康経営について」

講 師 福島県 保健福祉部 健康づくり推進課 主査 南 雅史 氏

(4) 生活習慣病健診による会員事業所経営者・従業員の健康推進

会員事業所の福利厚生の充実・健康管理に寄与することを目的に生活習慣病健診を実施した。労働安全衛生法の診断項目やメタボリックシンドローム症候群の健診項目にも対応した内容とした。

- ・実施期間 令和6年9月9日～14日（6日間）
- ・受診者数 97事業所・385名

(5) 人間ドックの充実

会員事業所の役員・従業員およびその家族の方を対象に会員価格の特別料金で人間ドックの提供を行った。1年を通してご活用、好評をいただいているため、令和7年度も引き続き大原綜合病院さんのご協力をいただき、会員価格の特別料金で提供していく。

- ・実施期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・受診者数 64名

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活 力 有 る
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅 力 有 る
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

施策Ⅲ 魅力ある商工会議所～商工会議所の活性化～

Ⅲ－A 商工会議所の運営強化

1 デジタル社会実現に向けた取組みの推進

(1) デジタル化推進セミナーの開催

小規模事業者の持続的な発展や成長のためにはDXに向けたITデジタル化に関する知識の醸成や基礎知識の習得は必須の課題である。そこで、「ITツールGoogle習得研修」と「D Xに向けた基礎研修」としてのセミナーを計4回開催し、延べ52事業者が参加。そのうち希望があった5社へ伴走支援を行った。

- ・セミナーの開催：4回
6年10月28日 Googleマップを使った集客術（16事業所）
6年11月18日 SNSマーケティング入門講座 第1講（10事業所）
6年12月10日 SNSマーケティング入門講座 第2講（10事業所）
7年1月20日 お客様の心をつかむSNS活用術（16事業所）
- ・参加数：52事業所（うち伴走支援実施事業所5件）

(2) 各部会・委員会との連携

※P26～40「6 会議 [6]部会、[7]委員会」で報告

2 会員満足度向上への取組みの推進

(1) 情報発信機能の強化

※P113「施策Ⅲ-B・1・(1)ホームページによる情報発信（会員・未加入事業所）(2)SNSによる情報配信」に掲載（再掲）

(2) 会員サービス事業の充実

※P106～107「施策Ⅲ-A・5 会員サービス事業の向上」に掲載（再掲）

3 運営強化のための会議等の充実

(1) 常議員会・議員懇話会の充実

地域経済再生のために議員が意見を交わし、それぞれの知見や情報の共有を図るため、常議員会と議員懇話会を積極的に開催した。

- ① 常議員会 計5回開催
- ② 議員懇話会 計3回開催

(2) 正副会頭と部会長・委員長会議の開催

開催日等	開催内容	
6年11月25日 30名	議案	① 部会の事業活動報告および業界における課題について
	その他	「三大テノールの夕べ」観覧 場所 福島市音楽堂

(3) 正副会頭と女性会・青年部との意見交換会の開催

議員総会や女性会・青年部の諸会合において、意見や情報を交換した。

(4) 福島市・福島市議会との意見交換会の開催

福島市長と正副会頭との懇談会の開催

開催日等	開催内容	
6年5月7日 15名	内 容	① 福島駅東口再開発事業について
7年3月26日 13名	内 容	① 福島市 令和7年度事業計画および収支予算について

福島市議会と福島商工会議所との懇談会の開催

開催日等	開催内容	
6年7月19日 30名	内 容	① 福島市のまちづくりに関する意見交換

(5) 地区商工会議所の視察および懇談会の開催

他地区商工会議所管内のまちづくりについて、地元会議所との情報交換をしながら視察会を行った。

- 令和6年10月31日 盛岡市内（不動産業部会）
- 令和7年2月5日 米沢市内（未来創生委員会）
- 令和7年3月10日 山形市七日町（福島市中心市街地活性化協議会）

(6) 議員ゴルフ等の議員親睦事業の開催

- 第1回（第245回） 開催日 令和6年6月14日
場 所 福島ゴルフ倶楽部 民報コース
参加数 10名
表 彰 優 勝 丹治 裕氏（みちのく陸運(株)）
準優勝 菅野日出喜氏（菅野建設(株)）
- 第2回（第246回） 開催日 令和6年8月23日
場 所 ボナリ高原ゴルフクラブ
参加数 15名
表 彰 優 勝 河原田浩喜氏（(株)福島県中央計算センター）
準優勝 畑中 光司氏（日東産業(株)）
- 第3回（第247回） 開催日 令和6年10月10日
場 所 大洗ゴルフ倶楽部
参加数 10名
表 彰 優 勝 安達 和久（福島商工会議所）
準優勝 日下部之彦（ ）

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

第4回（第248回）（議員・女性会・青年部交流）

開催日 令和6年11月9日

場 所 福島ゴルフ倶楽部 民報コース

参加数 12名

表 彰 優 勝 蔵敷 大浩氏（福島トヨタ自動車㈱）

準優勝 菅野日出喜氏（菅野建設㈱）

(7) 福島市新年市民交歓会の開催

年頭にあたり、会員事業所をはじめとした地域商工業者と市長、福島市幹部の参加により各々の年頭所信の表明、参加者の相互交流を図るために実施した。昨年度に引き続き、DX推進を目的として、オンライン申請を活用した開催となった。

- ・開催日 令和7年1月6日
- ・場 所 ウェディングエルティ
- ・参加者 722名

4 商工会議所組織の活性化

(1) 部会・委員会の活性化

(2) 先進商工会議所の視察

※P26～40「6 会議 [6]部会、[7]委員会」に掲載（再掲）

5 会員サービス事業の向上

(1) 会員交流事業の充実（会員交流会、新入会員交流会の実施）＝再掲＝

会員サービス事業の一環として、会員事業所に対する日頃の感謝を示す「会員交流パーティー」を昨年に引き続き開催した。

- ・開催日 令和6年7月31日
- ・会 場 ウェディングエルティ
- ・参加者 249名

(2) 共済加入者還元事業の実施

※P102「施策Ⅱ-N・1・(5)共済加入者還元事業の充実」に掲載（再掲）

(3) オンライン研修（経営に役に立つ！WEBセミナー）の配信と広報活動の展開

※P92「施策Ⅱ-J・1・(1)インターネットを活用した「経営に役に立つ！WEBセミナー」の配信」に掲載（再掲）

(4) オリジナルカレンダーの作成・配布

会員事業所へのサービス事業の一環として、当所オリジナルカレンダーを作成した。

テーマ「ふるさとに高らかに響け 古関メロディ 総集編」

2025年版カレンダーは、2020年より様々なテーマを設けて作成してきた古関先生シリーズの総集編。全国高等学校野球大会の歌「栄冠は君に輝く」や阪神タイガースの歌「六甲おろし」、福島の夏を盛り上げる福島わらじまつりで長年愛されてきた



「わらじ音頭」など、生涯5000曲もの幅広いジャンルの楽曲を手掛けたと言われる古関裕而氏の作品から厳選し、過去5年間のテーマも含め、誰もが思い浮かぶ楽曲や関連写真を中心に、楽曲に関する解説文や歌詞を添えてご紹介した。

当所会員事業所および各関係機関へ配布した他、郵送・窓口受付による販売も行った。

- ・作成部数 4,000部
- ・仕 様 A2版カラー7ページ

6 女性会・青年部の運営支援と連携強化

(1) 福島商工会議所女性会の運営

地域経済の担い手たる企業の女性経営者および社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽に励むとともに会員間の連携を図り、また地域に根差す企業として福島の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ

① 会議の開催

イ. 第44回通常総会

- 開催日 令和6年5月27日
- 会 場 セントヴェルジェ教会
- 出席者 27名

ロ. 研修会・全体会の開催

講演会やわらじおどりへの参加など、経営者としての資質向上及び会員親睦事業等の全体会を実施した。

② コラッセ夢ばざーる（第41回バザー）

地域社会福祉への貢献を目的に会員間で開催した。

- ・日 時 令和6年10月22日 10：00～
- ・場 所 福島商工会議所会議室
- ・内 容 日用品、食料品、雑貨等の販売
- ・参加者 29名

③ 花時計の花植替えおよび維持・管理

福島に訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまち ふくしま」を印象づけるために、平成20年4月からJR福島駅東口駅前広場に設置している「大きな花時計」が福島駅のシンボルとして定着するように、福島明成高校の協力で植替えを定期的に行うなどPRおよび年間の維持管理に努めた。

④ 信夫山彼岸花プロジェクト

（一財）福島県遺族会の「恒久平和を託す彼岸花（非願花）」を咲かせる活動に賛同・支援するとともに、福島市のシンボルでもある信夫山に彼岸花の名所づくりを行うことで、秋の観光客集客を推進した。

(2) 福島県商工会議所女性会連合会の運営

県内の地域経済の担い手たる企業の女性経営者および社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽に励むとともに県内の女性会との連携を図り、また地域に根差す企業として福島県の復興と地域の発展のた

総括的概要
事業方針と 施策目標
1 定 款・ 規 約 等
2 組 織
3 議員選挙 役員・議員 の 選 任
4 事 務 局
5 庶 務
6 会 議
7 事 業 施 策 体 系
7 事業Ⅰ 活力ある 福島の創造
7 事業Ⅱ 会員事業所 の 発 展
7 事業Ⅲ 魅力ある 商工会議所
8 登 録
9 事務所等
10 団体加入 および連携
11 その他の 会議等への 参 加

めの事業活動に取り組んだ。

① 会議の開催

イ. 第44回通常総会

開催日 令和6年6月20日

会 場 ウェディングエルティ

出席者 90名

② 研修会・全体会の開催

講演会など、経営者としての資質向上及び県内女性会の親睦事業等の全体会を実施した。

③ 上部団体事業への参加・協力

イ. 第56回全国商工会議所女性会連合会滋賀全国大会への参加

開催日 令和6年11月7日～8日

会 場 びわ湖大津プリンスホテル・琵琶湖ホテル・びわ湖ホール

出席者 94名

ロ. 東北六県商工会議所女性会連合会総会いわき大会の開催

開催日 令和6年7月10日

会 場 スパリゾートハワイアンズ

出席者 160名

④ 石川県商工会議所女性会連合会への義援金贈呈

令和6年能登半島地震・豪雨災害で被害を受けた、石川県商工会議所女性会連合会へ義援金の贈呈を実施した。

実施日 令和7年2月26日

(3) 福島商工会議所青年部の運営

地域を支える青年経済人として、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献していくことを目的に「『Grateful Days … and to the future…』～千恩万謝…そしてこの先へ情熱の灯をともせ～」～を令和6年度テーマに掲げて下記の事業を実施した。

① 総会の開催

イ. 第40回通常総会

開催日 令和6年4月18日

会 場 ウェディングエルティ

出席者数 61名（委任状出席含む）

ロ. 臨時総会

開催日 令和6年12月19日

会 場 ウェディングエルティ

出席者数 51名（委任状出席含む）

② 定例会の開催

5月から3月まで毎月の講演会や会員親睦事業等の定例会を実施した。

開催日時・場所	出席者数	内 容
6年5月23日 18:00 AREA559	41名	5月定例会「野地大輔直前会長慰労会」
6年6月9日 終日 宮城県仙台市	35名	6月定例会「東北絆まつりin仙台」
6年7月18日 18:30 アオウゼ多目的ホール	53名 ※オンライン含む	7月定例会「YEGを使いこなそう！」
6年8月2～4日 終日 福島市内	約40名	8月定例会「第55回福島わらじまつり」
6年9月7日 13:00 ふくしん夢の音楽堂 ウェディングエルティ	約40名	9月定例会「創立40周年記念式典・祝賀会」
6年10月17日 18:30 福島県トラック協会	23名	10月定例会「Noアルコールで コミュニケーション」
6年11月10日 9:00 福島駅前通り まちなか広場	約40名	11月定例会 創立40周年記念事業「ありがとうの輪」
6年12月19日 18:00 ウェディングエルティ	51名	12月定例会「クリスマスパーティー」 ※臨時総会後開催
7年1月23日 18:00 ウェディングエルティ	61名	1月定例会「新春セミナー・新年会」
7年2月15日 18:30 ウィズもとまち	30名	2月定例会「委員会活動報告会」
7年3月6日 18:00 ウェディングエルティ	90名	3月定例会「卒業生送別会」

③ 創立40周年記念式典・記念講演・祝賀会（令和6年9月7日）

内 容	出席者	詳 細
オープニング 12:50～13:00	184名	福島商工会議所青年部 40年の歩み
記念式典 13:00～14:00 ふくしん夢の音 楽堂「大ホール」		1. 開 会 2. 国歌斉唱 3. 商工会議所青年部の歌「伸び行く大地」斉唱 4. 商工会議所青年部「綱領」朗読・「指針」唱和 5. 会長挨拶（安部 茂 会長） 6. 来賓祝辞 東北経済産業局長 佐竹 佳典 氏 福島県知事 内堀 雅雄 氏 福島市長 木幡 浩 氏 福島商工会議所 会頭 渡邊 博美 氏 7. 来賓紹介 8. 祝電披露 9. 歴代会長への感謝状・記念品の贈呈 10. 代表者より謝辞 11. 記念事業の発表（齋藤 周介 副会長） 12. 閉 会
〔休 憩〕		転 換

内 容	出席者	詳 細
記念講演 14:15～15:45 ふくしん夢の音 楽堂「大ホール」	212名	1. 開 会 2. 主催者挨拶 福島県商工会議所青年部連合会 松本 卓真 会長 3. 講師紹介 4. 講 演 ◇第一部 「プロスポーツクラブを活かした地域の活性化」 ～人材が成長する環境作りとは～ 講 師 福島ユナイテッドFC テクニカルダイレクター 関塚 隆 氏 ◇第二部 パネルディスカッション 「ご当地住民の取り組みが各地にもたらした多様な効果について」 ファシリテーター 鈴木 美伸 氏 登壇者 NHK仙台放送局 矢ヶ部雄哉 氏 久慈商工会議所青年部 卯城 正一 氏 豊橋商工会議所青年部 原田 淳一 氏 気仙沼商工会議所青年部 佐藤 則正 氏 福島商工会議所青年部 西形 吉和 氏 5. 謝 辞 6. 閉 会 ※「令和6年度第1回若手後継者等育成事業」として実施
〔会場移動〕		懇親会場「ウェディングエルティ」へシャトルバスで移動
記念祝賀会 17:30～19:30 ウェディング エルティ	207名	1. 開 会 2. アトラクション 3. 主催者挨拶（安部 茂 会長） 4. 来賓代表祝辞 福島市長 木幡 浩 氏 5. 乾 杯 福島商工会議所女性会 会長 須藤 康子 氏 6. 祝 宴 7. 中 締 め

7 福島県商工会議所連合会の運営

(1) 各種会議の開催（会頭会議、総会、政策委員会、幹事会、事務局長会議、中小企業相談所長会議等）

※P120「10 団体への加入および連携 ③福島県商工会議所連合会（地位：会長）」に掲載（再掲）

(2) 福島県等への要望の実施

※P51～52「施策Ⅰ-B・1・(2)・③福島県商工会議所連合会との連携」、P120「10 団体への加入および連携 ③福島県商工会議所連合会（地位：会長）」に掲載（再掲）

(3) 風評被害・風化対策事業の実施

※P50～52「施策Ⅰ-B・1・(2)日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携」に掲載（再掲）

(4) 県内商工会議所職員研修の実施

- ① 経営指導員研修 令和6年6月20日～21日（第1回・福島）
令和6年11月21日～22日（第2回・須賀川）
- ② 補助員研修 令和6年10月17日～18日（相馬）
- ③ 共済業務担当者研修 令和6年9月26日（会津若松）
- ④ 総務担当者研修 令和6年11月18日～19日（仙台）

8 外郭団体との連携

(1) 福島市商店街連合会

商店街販売促進事業、従業員の研修、商店および商店街の連絡

(2) 福島市商店街連合会青年部

青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力

(3) 福島青色申告会連合会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

(4) 福島市青色申告会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

(5) 福島県珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

(6) 福島珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

(7) 福島わらじまつり実行委員会 福島夏まつり委員会

わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討

【福島わらじまつり実行委員会】

【福島夏まつり委員会】

(8) 福島エネルギー懇談会

エネルギー問題の調査・研究に関する事業

(9) 東北経済連合会福島地域懇談会

東経連会議への出席や県内での講演会の開催及び東経連活動を円滑に行うための情報提供

(10) 福島県警察官友の会連合会

福島県警察官の士気高揚を図るための支援事業

(11) 福島地区警察官友の会

福島警察署警察官の士気高揚を図るための支援事業

(12) 福島県防衛協会

自衛隊の相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

(13) 福島市自衛隊協力会

自衛隊の相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活 力 有 る
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

(14) 福島リサイクル推進協議会

事業所の古紙を再資源化するための効率的な分別回収事業の実施

(15) ふくしま台湾友好協会

双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換および親善協力

(16) 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会

暴力団など反社会的勢力による介入を排除し、県内経済の健全な発展と県民の安全な生活の確保

(17) 福島市にサッカースタジアムをつくる会

福島ユナイテッドFCのJ2、J1昇格のためのサッカースタジアムの早期整備に向けた活動

(18) 大相撲大波三兄弟福島後援会

大相撲大波三兄弟「若元春関」「若隆景関」「若隆元関」の支援および激励の実施

(19) 福島駅東西エリア一体化推進協議会

福島市のより良い都市形成と福島駅周辺の円滑な交通体系の根幹となる福島駅周辺関係整備の早期実現への協力

(20) ふくしまわらじ会

福島市にゆかりのある方々の情報交換並びに相互交流の促進

9 関係機関・団体との連携

(1) 能登半島地震災害義援金

令和6年1月1日に発生した能登半島地震災害に対し、当所議員ならびに会員事業所からお寄せいただいた第一次義援金（2月1日～2月22日分）と第二次義援金（2月23日～4月22日）について、日本商工会議所を通じて被災会議所へ送金した。

【議員・会員事業所からの義援金】

第1次義援金（申込期間：令和6年2月1日～2月22日）

議 員 76事業所 411万円 会 員 183 事業所 352万円

合 計 259事業所 763万円

第2次義援金（申込期間：令和6年2月23日～4月22日）

議 員 1事業所 1万円 会 員 3 事業所 11万円

合 計 4事業所 12万円

総合計（第1次・第2次）263事業所 775万円

(2) 二本松商工会議所と正副会頭との懇談会

開催日等	開 催 内 容	
6年6月12日 9名	二本松市 大山忠作美術館	① 大山忠作襖絵展視察 ② 意見交換

(3) 原町商工会議所と正副会頭との懇談会

開催日等	開催内容	
6年7月23日 9名	福島市 ちゃんこ若葉山	① 意見交換

Ⅲ－B 商工会議所の情報発信力（見える化）の強化

1 ICTによる情報発信と会議所活動の理解促進

(1) ホームページによる情報発信（会員・未加入事業所）

各種補助金や制度に関するお知らせや、当所が行う各種事業について掲載した。

(2) SNSによる情報発信

① LINEによるプッシュ型情報配信の強化（会員向け）

② LINE、Instagram登録者の増加

イベント情報やセミナー、当所主催事業に関するお知らせをタイムリーに配信した。

・登録者数（令和7年3月31日現在）

LINE：1,714名（前年比217増）／Instagram：637名（前年比249増）

2 所報ふくしま等による情報提供と会議所活動の理解促進

(1) 会員事業所の経営に資する情報提供

経営支援に関する各種制度の案内や当所主催事業に関するお知らせ、社会的関心の高い事象に関する特集企画を掲載した。

令和6年度 特集内容

4月号	人手不足・人材定着の課題を解決 ～中小企業・小規模事業者の「働き方改革」を改めて考える～
5月号	消費購買動向調査から見る福島市の“商業力” 福島市の地元購買率
6月号	働き方と働く意識の移り変わり ～新入社員の意識は、どう変わっているか～
7月号	中小企業の賃上げのあり方と向き合い方 ～賃上げ状況と課題～
8月号	渋沢栄一と商工会議所 ～商人の世論をつくる～
9月号	商店街という空間 ～今の福島から見えてくるもの～
10月号	経営と保険 ～事業の継続と従業員の安心に向けて～
11月号	情報漏洩とメールの恐さ ～人の事は我が事～
12月号	「合同プレスリリース会」を開催 ～情報発信・売上回復に向けて～
1月号	福島の推し★

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

2月号	土産品・食材から観光情報まで 道の駅ふくしま
3月号	商店街の小路 ～通りと通りをつなぐ小路の楽しさ～

(2) 会員事業所の掘り起こしと取組み紹介

表紙では、「福エール賞」を受賞した事業所を中心に紹介するとともに、会員事業所のPRや販路拡大に向けて、特色ある事業所の取組みなどを掲載した。

3 未加入事業所と市民への情報発信の強化

(1) マスメディアとの交流と情報発信

調査事項やイベント等の情報発信のために市内報道機関との懇談会を定期的に行なった。

- ・報道機関 市内の報道機関17社（新聞・テレビ・ラジオ）
- ・開催頻度 毎月1回（計12回）

回	開催年月日
第1回	6年4月25日
第2回	6年5月21日
第3回	6年6月26日
第4回	6年7月31日
第5回	6年8月28日
第6回	6年9月25日
第7回	6年10月22日
第8回	6年11月27日
第9回	6年12月25日
第10回	7年1月27日
第11回	7年2月26日
第12回	7年3月21日

(2) 学生・若者へのInstagramによる情報発信

若者の情報ツールとして身近であるSNSを活用し、当所主催事業や各種イベントの周知を行った。

(3) 未加入事業所への『商工会議所活用ガイド』ダイジェスト版による周知

福島商工会議所をもっと知ってほしい、もっと活用してほしい、そんな思いを込めて『福島商工会議所活用ガイドブック』を発行した。

活用方法

- ・経営支援
経営相談、補助金活用、事業資金借り入れ、セミナー活用、販売促進、販路拡大、創業・企業
- ・会員サービス・情報発信、会員交流
- ・人材育成／雇用対策／福利厚生
- ・リスクマネジメント
- ・地域づくり・まちづくり・観光振興



- ・商工会議所について 等

4 資料提供の充実

当所物産展示室にて、セミナーや経営力向上を支援するさまざまな制度等に関するチラシ・パンフレット、書籍等を整備して各種情報を提供した。

5 支援事例集の作成による情報発信＝再掲＝

※P77「施策Ⅱ-A・2・(3)支援事例集作成による経営支援活動の周知強化」に掲載（再掲）

Ⅲ－C 運営基盤の強化

1 組織の充実及び財政基盤の充実・安定化

(1) 組織率40%達成に向けた会員増強運動の実施

- ① 巡回地区会員未加入事業所への加入打診
- ② 新設法人等に対する加入促進

※P100「施策Ⅱ-N・1・(1)・①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持 ②巡回地区共済未加入会員への加入打診」に掲載（再掲）

(2) 共済制度加入者の維持拡大

- ① 共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
- ② 巡回地区共済未加入会員への加入打診

※P100「施策Ⅱ-N・1・(1)・①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持 ②巡回地区共済未加入会員への加入打診」に掲載（再掲）

(3) 提携損害保険の推進 ＝再掲＝

- ① 損保各社との連携による損害保険の加入拡大

※P101「施策Ⅱ-N・1・(2)提携損害保険の推進」に掲載（再掲）

Ⅲ－D 事務局機能の強化

1 職場におけるメンタルヘルス・ハラスメント対策の徹底

(1) メンタルヘルス対策

- ① こころとからだの健康相談事前セミナーの開催

健康相談実施前に事前セミナーを全2回開催し、今後の相談について役職員へ周知をした。

- ② 役職員向け「こころとからだの健康相談」の実施

令和6年5月～令和7年3月の期間で、福島産業保健総合支援センター 産業保健相談員による健康相談を全8回開催。

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

(2) ハラスメント対策

① 役職員向け「ハラスメント対策セミナー」の開催

福島中小企業労務協会 社会保険労務士によるハラスメント防止と迅速かつ適切な対応策に関するセミナーを全2回開催。

2 環境変化に対応した支援組織としての組織のあり方の検討

複雑で多様化する外部環境に会員事業所が対応し、事業の継続と発展が図れるよう当所が変わらなければならないとの認識のもと、年間テーマである「激変する環境を好機と捉えて動き出す」を指針に前例踏襲にとらわれず、職員一人ひとりが常に考える組織を目指した。

3 職員の経営支援能力等の向上

(1) 経営指導員、経営指導補助員研修会など職層に応じた各種研修への参加

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会等が主催する各種研修会等に職員を積極的に派遣し資質向上を図った。

福島税務署「定額減税説明会」

福島テルサ 令和6年4月11日

日本商工会議所「TOAS研修会」

日本商工会議所 令和6年4月25日・26日

日本商工会議所「緊急コンプライアンス研修会」

福島商工会議所（Web） 令和6年5月28日

東北六県商工会議所連合会「共済担当職員研修会」

ホテル松の薫一閣 令和6年6月17日・18日

福島県商工会議所連合会「経営指導員研修会（第1回）」

福島商工会議所 令和6年6月20日・21日

日本商工会議所「経営安定特別相談事業研修」

福島商工会議所（Web） 令和6年6月28日

日本商工会議所「第11回商工会議所経営指導員全国研修会」

高松商工会議所 令和6年7月4日・5日

中小企業大学校「中小企業支援担当者研修」

中小企業大学校仙台港 令和6年9月9日～10月4日

福島県商工会議所連合会「補助員研修会」

相馬振興公社ビル 令和6年10月17日・18日

日本商工会議所「全国商工会議所新入職員研修会」

福島商工会議所（Web） 令和6年10月28日・11月25日・12月5日

東北六県連商工会議所連合会「新人職員研修会」

あきた芸術村 令和6年11月11日・12日

福島県商工会議所連合会「総務担当者研修会」

仙台商工会議所 他 令和6年11月18日・19日

4 働き方改革の推進

※P115「施策Ⅲ-D・1 職場におけるメンタルヘルス・ハラスメント対策の徹底」に掲載（再掲）

5 デジタル化による各種業務の見直しおよび改善の徹底

(1) 経理システムの改善

- 勘定科目の大幅な見直しを行い、予算等の策定に向けて精度向上を図った。
- 管理会計に向けて勘定科目内の集計を自動化し、時間短縮等の業務効率化を図った。

(2) FAXから電子メールへの切替え

- 議員に対する会合案内についてメールを活用
- 会員に対するセミナー等の案内についてメールを活用
- 会合の出欠返信についてWEBフォームを活用し、WEB上で回答を受付
- アンケート調査についてGoogleフォームを活用し、WEBでの回答受付を実施し自動集計

(3) テレワーク導入に向けた就業規則、機器類等の整備等

- テレワークに向けてモバイル端末を増台し、会議のペーパーレス化の推進を図った。
- テレワークにも対応する勤怠管理システムの導入に向けて、デジタル化ツールの検討を行った。

(4) 共済事務の効率化

独自の保険WEBシステムの活用により、従来紙書類で行ってきた生命共済制度関係の手続きを一部WEB化することで、承認作業を簡略化した。

6 法令順守体制の強化

※P115「施策Ⅲ-D・1 職場におけるメンタルヘルス・ハラスメント対策の徹底」に掲載（再掲）

8 登 録

1 法定台帳

1. 作成年月日 令和6年4月1日付で調査し、4月8日までに台帳の補充登録
2. 登録業者数 1,644名
3. 負担金 2,000円

9 事務所等

1. 地 番 福島市三河南町1番20号 「コラッセふくしま」8階と9階の一部
2. 構 造 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
3. 面積等

面 積		内 容
919.57㎡	870.05㎡ (8階)	事務室、会議室、物産展示室、会頭室、専務理事室、資料室、貸事務所、その他
	49.52㎡ (9階)	テナント

4. 事務所レイアウト (8階)

	AC室	階段	エレベーター	リフレッシュ ルーム	W・C	W・C	エレベーター		エレベーター	階段	AC室	資料室	小会議室	資料室	更衣室	
	貸事務所	県商工会議所連合会 会議室	会議室			物産展示室	会議所事務室						応接室		専務室	
会頭室																

10 団体への加入および連携

1 日本商工会議所（地位：常議員）

※会議出席状況は下記の通り。

開催月	常議員会	議員総会	会員総会	総合政策委員会	各種委員会	専務理事会議
4月	4月18日					
5月				5月10日		5月23日
6月	6月21日	6月21日				
7月	7月18日	7月18日		7月24日	7月17日	
8月						
9月	9月18日	9月18日	9月19日			
10月	10月17日					
11月	11月21日					
12月	12月19日					
1月	1月16日	1月16日				
2月	2月20日					
3月	3月19日	3月19日	3月19日			
計	10回	5回	2回	2回	1回	1回

※日商と東北ブロック商工会議所との懇談会 6月20日

※日商まちづくり・地域経済循環推進専門委員会 7月30日

※日商三村名誉会頭 旭日大綬章をお祝いする会 10月16日

2 東北六県商工会議所連合会（地位：副会長）

※会議出席状況は下記の通り。

開催月	総会・理事会	県連会長会議	東北・北海道 商工会議所連絡会議	幹事会	県庁所在地商工会議所 事務局長会議
4月					
5月				5月9日	
6月	6月20日				
7月					
8月					
9月			9月9日	9月5日	
10月					
11月					11月19日
12月				12月19日	
1月		1月16日			
2月					
3月				3月7日	
計	1回	1回	1回	4回	1回

3 福島県商工会議所連合会（地位：会長）

1. 会 議

※会議開催状況は下記の通り。

開催月	総会・監査会	会頭会議	政策委員会	幹事会	事務局長会議	中小企業 相談所長会議
4月				4月23日		
5月						
6月	6月6日（監査） 6月11日（総会）	6月11日				
7月					7月17日 7月18日	
8月						
9月				9月20日		
10月						
11月					11月7日 11月8日	11月21日
12月		12月24日		12月6日		
1月			1月15日			
2月						
3月				3月14日		3月18日 3月19日
計	2回	2回	1回	4回	2回	2回

2. 要望活動

- (1) 東北六県商工会議所連合会中央要望（令和6年7月18日）
- (2) 令和7年度福島県議会予算編成に対する要望（令和6年9月6日）
- (3) 令和7年度政府予算対策要望（令和6年12月9日）
- (4) 東北六県商工会議所連合会復興要望（令和6年12月19日）
- (5) 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会復興要望（令和6年12月19日）
- (6) 福島県知事に対する要望（令和6年12月24日）
- (7) 日本商工会議所東日本大震災からの「復興・創生」に関する要望（令和7年2月20日）

3. 所管省庁・関係団体等との懇談

- (1) 日商移動常議員会・六県連定期総会（令和6年6月20日）
- (2) 東北経済連合会第56回東北地方経済懇談会（令和6年10月2日）

4. 職員研修会

- (1) 共済業務担当者研修会（令和6年9月26日）
- (2) 一般職員研修（総務担当者研修）（令和6年11月18日・19日）
- (3) 議員経済交流懇談会（令和7年2月4日）

11 その他の会議等への参加

1. 参加会議等

令和6年	
4月2日	福島北ロータリークラブ例会
4月2日	ふくしま花火大会実行委員会役員会
4月6日	自衛官候補生入隊式
4月8日	第34回みんゆう県民大賞選定委員会
4月8日	福島のみつり運営委員会総会
4月8日	ふくしま花火大会実行委員会総会
4月10日	福島県中小企業制度資金及び信用保証業務説明会
4月10日	輪島商工会議所訪問
4月11日	福島競馬振興会 定時総会
4月11日	福島相双復興官民合同チーム活動報告会・交流会
4月11日	福島北ロータリークラブ合同夜間例会
4月12日	商工会議所コンプライアンス体制強化会議
4月14日	郡山駐屯地創立七十一周年記念行事
4月16日	福島青色申告会連合会正副会長会議
4月16日	第8回街なか不動産投資研究会
4月17日	金水晶 福島ー下関 共同開発商品発表会
4月19日	福島県若年技能者人材育成支援等事業 連携会議
4月20日	2024ミスビーチキャンペーンクルー選考会
4月22日	福島駅前通り商店街振興組合 通常総会懇親会
4月23日	福島県東北横断・常磐・東北中央自動車道建設促進期同盟会 合同幹事会
4月23日	第3回福島駅周辺まちづくり検討会
4月23日	東経連第52回理事会
4月23日	ふくしま山車祭り参加団体説明会
4月24日	ふくしまシティハーフマラソン実行委員会総会
4月24日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 監査役監査
4月25日	コラッセふくしま管理組合 施設管理運営部会
4月25日	東北中央道新ルート建設に関する相馬会議所との懇談会
4月26日	福島わらじまつり実行委員会
4月30日	内外情勢調査会福島支部 4月例会
5月2日	共済福祉制度 共済フォーラム「感謝の会」
5月7日	市長と正副会頭との懇談
5月7日	福島北ロータリークラブ通常例会
5月8日	福島経済同友会 朝食勉強会
5月8日	(一財)福島県銀行協会 監査
5月9日	東北エネルギー懇談会 理事会
5月9日	福島県ハイテクプラザ業務運営委員会
5月9日	六県連幹事会（福島開催）
5月10日	日商総合政策委員会
5月10日	日本電信電話ユーザ協会福島支部理事会
5月13日	福島県商工会館理事会
5月13日	福島市ロケツーリズム推進会議 総会
5月14日	福島政経懇話会第290回例会
5月14日	第1回福島市行政改革推進委員会
5月14日	「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会総会
5月14日	第4回駅周辺まちづくり検討会
5月15日	能登事業者応援出張

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参 加

5月15日	東北北海道地区BWC運営委員会
5月15日	東北七県電力活用推進委員会総会
5月16日	東北六県連「タイミッション」
5月16日	福島県産業教育振興会 常任理事会
5月20日	(公財) 福島民友愛の事業団(通常) 理事会
5月20日	福島青色申告会連合会創立70周年記念式典・懇親会
5月21日	福島県子ども・子育て会議
5月21日	第1回福島市活力ある商店街支援事業審査会
5月22日	コラッセふくしま管理組合理事会・総会
5月22日	県女連第1回正副会長・役員合同会議
5月22日	東北絆まつり2024仙台幹事会
5月22日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
5月23日	ふくしま新産業創造推進協議会 幹事会
5月23日	日本電信電話ユーザ協会5月理事会
5月23日	「ふくしまの花を愛でるライフスタイル」推進会議
5月23日	ふくしまカーボンニュートラル実現会議 企画委員会
5月24日	新規高卒者求人要請
5月25日	第16回ふくしま山車まつり
5月27日	(公財) 福島市スポーツ振興公社 理事会
5月27日	暁まいり準備委員会
5月27日	福島市観光コンベンション協会理事会
5月27日	東京福島市のつどい実行委員会
5月27日	全国産業教育フェア福島大会第1回実行委員会
5月28日	福島市男女共同参画審議会
5月28日	第1回福島市振興公社理事会
5月28日	福島空港利用促進協議会 総会
5月28日	福島市入札監視等委員会
5月28日	東北エネルギー懇談会 定時総会・記念講演
5月28日	福島県青色申告会連合会 共済会・総会
5月28日	福島北ロータリークラブ夜間例会
5月29日	(株)福島まちづくりセンター取締役会
5月30日	東北六県珠算連盟連絡協議会 理事会(総会)
5月30日	新規高等学校卒業者に係る求人要請
5月30日	花見山観光振興協議会 観光案内部会
5月31日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 定時株主総会
5月31日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 取締役会
5月31日	福島県商工会館 総会
5月31日	ふくしま花火大会 臨時役員会
6月3日	日本電信電話ユーザ協会福島地区協会 理事会・総会
6月3日	台湾地震 義援金贈呈
6月3日	市商連青年部 役員会
6月4日	福島北ロータリークラブ例会
6月4日	東経連第12回定時総会・理事会
6月4日	(一社) 福島市観光コンベンション協会 通常総会
6月5日	福島県火災共済(協) 理事会
6月5日	福島県原子力被災事業者事業再開等支援補助金交付決定審査会
6月5日	新規高卒者求人要請(県北地方振興局・教育事務所長)
6月5日	(一社) 東北観光推進機構 通常総会
6月5日	第1回小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会
6月6日	文化堂ビルオープニングセレモニー
6月6日	第1回「ふくしまプラットフォーム」
6月7日	福島県電力活用推進協議会通常総会
6月7日	福島イノベーションコースト構想推進機構第34回理事会

6月8日	東北絆まつり実行委員会総会・ウェルカムパーティー	
6月8日	日商との夕食懇談会	
6月9日	荒汐部屋2024in福島市合宿 ウェルカムパーティー	
6月10日	(公財) 福島県産業振興センター理事会	
6月10日	福島県事業承継ネットワーク情報連絡会	
6月11日	福島夏まつり委員会	
6月11日	大波三兄弟との昼食懇談会	
6月12日	福島経済同友会 朝食勉強会	
6月12日	二本松商工会議所正副会頭との懇談会	
6月13日	福島バスまつり実行委員会	
6月13日	福島大学絆会 運営委員会	
6月13日	福島大学絆会 総会	総括的概要
6月14日	福島地方最低賃金審議会 本審	
6月14日	福島地方最低賃金審議会 意見交換	
6月14日	福島駅東口再開発事業の要望	事業方針と 施策目標
6月14日	「荒汐部屋2024in福島市合宿」歓迎パーティー	
6月17日	小企業者記帳指導協議会	1 定 款・ 規 約 等
6月17日	福島県銀行協会 定時総会・理事会	
6月17日	福島県産業教育振興会 総会	
6月17日	東北六県商工会議所連合会「共済担当職員研修会」	2 組 織
6月19日	福島県創業支援補助金審査会	
6月20日	東北六県連 定期総会	3 議員選挙 役員・議員 の 選 任
6月20日	(一財) 全国商工会議所共済会 評議員会・理事会・年金委員会	
6月20日	日商と東北ブロック商工会議所との懇談会	4 事 務 局
6月20日	日商移動常議員会・議員総会限定メンバー夕食会（会頭）	
6月20日	日商移動常議員会・議員総会限定メンバー夕食会（専務理事クラス）	
6月21日	日商常議員会・議員総会・特別講演・（エキスカージョン）	5 庶 務
6月21日	(NPO法人) 福島踊屋台伝承会 理事会・総会	
6月22日	自衛官候補生修了式	6 会 議
6月24日	新規高卒者求人確保要請	
6月24日	福島県火災共済協同組合 第50回通常総代会	7 事 業 施策体系
6月24日	福島松川スマートIC地区協議会担当者会議	
6月24日	伴走支援に係る実務者会議	7 事業Ⅰ 活力ある 福島の創造
6月25日	私立高等学校生徒の就職機会確保に関する要請	
6月26日	東北税理士会福島支部 定期総会	7 事業Ⅱ 会員事業所 の 発 展
6月27日	福島市観光開発 定時株主総会	
6月27日	福島市観光開発 取締役会	7 事業Ⅲ 魅力ある 商工会議所
6月27日	県北祭礼商業協議会総会	
6月28日	(株)福島まちづくりセンター株主総会／取締役会	
6月28日	福島県自衛隊退職者雇用協議会 定時総会	
6月28日	連合福島 地域最低賃金・特定産業別学習会	8 登 録
6月28日	福島県製造業DX研究会事業推進部会	
6月30日	第二回福島市古関裕而作曲コンクール本選会	9 事務所等
7月1日	暁まいり準備委員会	
7月1日	アカデミア・コンソーシアムふくしま 理事会	
7月1日	福島経済同友会 通常総会等	10 団体加入 および連携
7月1日	福島地区警察官友の会総会	
7月2日	福島エネルギー懇談会 理事会・総会	
7月2日	日本商工会議所・東京商工会議所と地方最低賃金審議委員との意見交換	11 その他の 会議等への 参 加
7月3日	福島市行政改革推進委員会ヒアリング	
7月3日	六県連県庁所在地商工会議所事務局長会議	
7月3日	福島市立地企業懇話会総会	
7月4日	福島市ロケツアーリズム推進会議ワーキンググループ	

7月5日	福島市安全で安心なまちづくり推進協議会
7月5日	東商夏季セミナー
7月7日	JRA第60回七夕賞（GⅢ）観戦会
7月8日	福島県警察官友の会連合会総会
7月9日	イトーヨーカドー福島店等雇用対策本部 第二回会議
7月9日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
7月9日	福島北ロータリークラブ通常例会
7月9日	福島県産業教育振興会県北支会 総会・就職問題懇談会
7月9日	福島銀行協会 宿泊例会
7月9日	福島県・市自衛隊協力会 合同定期総会・懇親会
7月10日	福島経済団体連絡協議会担当者会議
7月10日	東北六県商工会議所女性会連合会総会 いわき大会
7月10日	小企業者税務援助推進協議会
7月11日	福島市行政改革推進委員会ヒアリング
7月12日	国道115号新ルート建設促進期成同盟会 説明
7月12日	福島県中小企業再生支援協議会 全体会議
7月16日	福島北ロータリークラブ 通常例会
7月16日	オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会全体会議
7月16日	コラッセふくしま管理組合施設管理運営部会
7月16日	県北地域プラットフォーム
7月16日	県北地域保健・職域保健連携推進連絡会
7月16日	ふくしま台湾友好協会 役員会・総会・懇親会
7月17日	日商夏季政策懇談会
7月17日	「福が満開、福のしま」福島県観光復興推進委員会幹事会（検討部会）
7月17日	県連 事務局長会議
7月18日	東北エネルギー懇談会 施設見学会
7月18日	県連 事務局長会議・視察研修
7月18日	日商昼食懇談会・常議員会・議員総会
7月18日	東北六県連2024年度中央要望
7月19日	福島県最低賃金専門部会
7月19日	経営発達支援計画評価委員会
7月19日	市商連青年部役員会
7月19日	市議会と正副会頭・部会長・委員長との懇談会
7月22日	ふくしまシティハーフマラソン実行委員会 第3回総会
7月23日	福島市水素社会実現推進協議会
7月23日	花見山観光振興協議会役員会
7月23日	原町商工会議所正副会頭との懇談会
7月24日	日商第7回総合政策委員会
7月24日	BWC優良商工会議所「福井県連視察」
7月25日	第29回原子力災害からの福島復興再生協議会
7月26日	団体補償推進店認定制度・優秀認定店表彰式
7月26日	福島市中央地区教育構想検討会
7月26日	（県連）県予算編成に対する要望聴取会 第1回検討会
7月27日	第46回ふくしま花火大会開会式
7月29日	福島地方最低賃金審議会 本審
7月30日	福島県最低賃金審議会 意見陳述
7月30日	日商第4回まちづくり・地域経済循環推進専門委員会
7月30日	福島北ロータリークラブ夜間例会
8月5日	福島地方最低賃金審議会 専門部会
8月6日	福島県総合計画審議会
8月6日	活力ある商店街支援事業審査会
8月6日	福島市男女共同参画審議会
8月6日	第5回福島駅周辺まちづくり検討会

8月7日	ふくしま企業脱炭素化支援体制構築事業 第1回準備検討会
8月7日	あづま荒川クロスカントリー大会 実行委員会
8月8日	福島市職場の健康づくり推進委員会
8月9日	最低賃金審議会 専門部会
8月9日	最低賃金審議会 本審
8月9日	実湧満彩ふくしま路ウォーキング運営委員会
8月11日	福島市古関裕而記念音楽祭2024
8月13日	ふくしま合同企業説明会
8月17日	福島とうろう流し花火大会
8月19日	福島市観光コンベンション協会第2回ボード会議
8月19日	東口コンベンション施設バンケット機能意見交換
8月20日	東経連産業経済委員会幹事会・講演
8月21日	福島経済同友会 朝食勉強会
8月21日	正副会頭と福島県知事との懇談
8月22日	令和6年夏巡業 大相撲福島場所
8月22日	ふくしま企業脱炭素化支援体制構築事業 第2回準備検討会
8月23日	信夫三山奉賛会準備委員会
8月25日	東北大会出場選手練習会
8月26日	ふくしま女性活躍応援会議幹事会
8月26日	福島広告協会総会・懇親会
8月27日	福島地方最低賃金審議会 本審
8月27日	福島きてみて吞んでラリー オープニングセレモニー
8月28日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 臨時株主総会
8月28日	福島市観光コンベンション協会第2回理事会
8月28日	福島市「創業支援機関による意見交換会（まるっと・ミーティング）」
8月28日	福島県男女共同参画審議会
8月29日	東北エネルギー懇談会施設見学会
8月29日	(株)福島まちづくりセンター 取締役会
8月29日	東北経済連合会福島地域懇談会
8月30日	福相米地域連携事業 ワーキンググループ
9月2日	駅前元気プロジェクト事務局会議
9月2日	障がい者差別解消支援部会
9月3日	福島北ロータリークラブ通常例会
9月3日	福島県創業支援補助金審査会
9月4日	内外情勢調査会福島支部9月例会
9月5日	国交省福島河川国道事務所 福島北道路ヒアリング
9月5日	六県連 9月幹事会
9月6日	(県連) 令和7年度県予算編成に対する要望聴取会
9月7日	青年部「創立40周年記念式典・講演」
9月7日	福島駐屯地創立71周年記念行事（市中パレード）
9月7日	東北珠算競技大会 合同委員会
9月7日	青年部「創立40周年記念祝賀会」
9月8日	福島駐屯地創立71周年記念行事（記念式典・訓練展示尾・記念祝賀会食）
9月9日	六県連「北海道・東北連絡会議」
9月10日	「ふくしまゼロカーボンアワード」審査会
9月10日	東口コンベンション バンケットワークショップ
9月12日	中小企業の脱炭素経営勉強会
9月12日	東北エネルギー懇談会企画委員会
9月13日	福島政経談話会291回例会
9月14日	第14回福島バスまつり
9月17日	福島労働局 最賃・助成金周知広報
9月18日	日商常議員会・議員総会
9月18日	地域企業支援のための人材課題解決力向上ワークショップ

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定款・
規約等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の選任

4 事務局

5 庶 務

6 会 議

7 事業
施策体系

7 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

7 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

7 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入
および連携

11 その他の
会議等への
参加

9月19日	日商通常会員総会・懇親パーティー
9月20日	福島市明るい祭礼等推進委員会
9月20日	(県連) 第2回幹事会
9月22日	陸上自衛隊東北方面隊 創隊六十四周年記念行事
9月24日	都道府県庁所在地商工会議所中小企業相談所長会議
9月24日	「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会総会
9月24日	福島県デスティネーションキャンペーン第1回実行委員会
9月25日	福島市発明くふう展審査委員会
9月26日	全国商工会議所事務局長連絡会議
9月27日	メディカルクリエーションふくしま2024(1日目)
9月28日	メディカルクリエーションふくしま2024(2日目)
9月29日	日本珠算連盟東北ブロック懇談会(研修会)
9月30日	誘客コンテンツ開発事業補助金審査・現地視察
9月30日	最低賃金審議会
10月1日	福島警察署への秋季イベントに対する激励品贈呈式
10月1日	福島北ロータリークラブ通常例会
10月1日	福島・相馬・米沢商工会議所 専務理事会議
10月2日	東経連 東北地方経済懇談会
10月2日	共済フォーラム(感謝の会)
10月3日	第3回東京福島市のつどい
10月4日	(県連) 地方議会議員の立候補環境整備に関する要望
10月5日	福島北ロータリークラブ移動例会
10月7日	福島県銀行協会 視察研修
10月8日	福島青色申告会連合会70周年記念事業 歌舞伎の旅
10月8日	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議及び勉強会
10月8日	令和6年度福島県警 優秀職員表彰式
10月8日	福島学院大学 人材寄付講座
10月9日	産業雇用安定センター2024年度経済団体等情報交換会議
10月9日	福島市中央地区教育構想検討会
10月10日	日本電信電話ユーザ協会「電話対応コンクール福島県大会」
10月10日	福島県地域職業能力開発促進協議会実務会議
10月10日	花見山観光振興協議会 観光案内部会
10月12日	福島稲荷神社例大祭
10月15日	イノベ構想参画推進セミナー・F-REI市町村座談会
10月16日	グループ補助金共同事業
10月17日	日商昼食懇談会・常議員会
10月17日	全国防衛協会連合会 広島研修
10月17日	あづまの郷ウォーク 第2回実行委員会
10月17日	BWC 第1回「常任幹事会」
10月18日	全国防衛協会連合会 広島研修
10月18日	福島県殉職警察職員慰霊祭
10月18日	北海道・東北ブロック警察官友の会事務局長等懇談会
10月22日	福島市入札監視等委員会
10月22日	共済フォーラム(感謝の会)
10月23日	ふくしま田園中枢都市圏ビジョン懇談会
10月23日	「売れる商品づくり支援事業」県外需要動向調査
10月24日	福島市保健所運営協議会
10月24日	外国人材活用セミナー
10月24日	東北エネルギー懇談会 第2回理事会
10月24日	小規模事業者経営改善資金推薦団体連絡協議会
10月26日	なかの東北絆まつり
10月26日	第34回全国産業教育フェア栃木大会
10月27日	なかの東北絆まつり

10月28日	福島地方最低賃金審議会	
10月28日	信夫三山奉賛会準備委員会	
10月29日	しらかわ地域企業展示交流会	
10月29日	協会けんぽ主催メンタルヘルスセミナー	
10月30日	令和6年秋の園遊会	
10月30日	第2回福島県プロフェッショナル人材戦略協議会	
10月30日	ふくしまシティハーフマラソン実行委員会 総会	
10月31日	御下賜金記念産業教育功労者表彰状伝達式	
10月31日	第1回実湧満彩ふくしまウォーキング運営委員会	
11月1日	福島県警永年勤続表彰式	
11月1日	県警察官友の会連合会「永年勤続職員に対する感謝状及び記念品贈呈」	
11月5日	輪島商工会議所仮設相談スペースへの経営指導員応援出張	総括的概要
11月5日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会秋季要望	
11月6日	東経連 第14回わきたつ東北戦略会議	事業方針と 施策目標
11月6日	第6回福島駅周辺まちづくり検討会	
11月7日	(県連) 事務局長会議	1 定 款・ 規 約 等
11月8日	花見山観光振興協議会監査会	
11月8日	わらじまつりトラック出発式	
11月8日	県事業再開補助金審査会	2 組 織
11月8日	福島県地域職業能力開発促進協議会	
11月10日	福島商工会議所青年部「創立40周年記念事業」	3 議員選挙 役員・議員 の 選 任
11月11日	コラッセふくしま管理組合施設管理運営部会	
11月11日	東北六県中小企業相談所長会議・先進事例普及研究会	4 事 務 局
11月11日	福島県ディスティネーションキャンペーン実行委員会ワーキンググループ	
11月12日	東経連第55回理事会	
11月14日	ビジネスマッチ東北2024	5 庶 務
11月14日	東北六県商工会議所観光推進研修会	
11月15日	日本商工会議所青年部 全国会長研修会ふくしま郡山会議（記念式典）	6 会 議
11月17日	福島県総合調理師会設立50周年記念式典	
11月18日	福島県産業振興センター 理事会	7 事 業 施策体系
11月18日	福島政経懇話会第292回例会	
11月19日	花見山観光振興協議会役員会	7 事業Ⅰ 活力ある 福島の創造
11月19日	常陽銀行 経済講演会	
11月19日	伴走支援に係る責任者会議	7 事業Ⅱ 会員事業所 の 発 展
11月19日	六県連 事務局長会議	
11月20日	福島経済同友会 朝食勉強会	7 事業Ⅲ 魅力ある 商工会議所
11月20日	パーソルファクトリーパートナーズ福島FC雇用対策本部会議	
11月20日	価格転嫁の円滑化に向けた事務担当者会議	
11月21日	自衛消防業務講習	8 登 録
11月21日	「ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業」地域協議会	
11月21日	健康長寿ふくしま会議「健康経営推進部会」	
11月21日	県内中小企業相談所長会議	9 事務所等
11月21日	日商昼食懇談会・常議員会	
11月21日	自衛隊福島地方協力本部長感謝状贈呈式・記念懇談	
11月22日	福島エネルギー懇談会福島支部施設見学会	10 団体加入 および連携
11月22日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会秋季要望	
11月25日	福島県商工会館理事会	11 その他の 会議等への 参 加
11月25日	第2回福島市中小企業振興会議	
11月25日	暁まいり準備委員会	
11月25日	正副会頭と部会長会議	
11月25日	第39回五者連絡協議会	
11月25日	三大テノールの夕べ観覧	
11月26日	ジェットロ会長会議	

11月27日	(株)福島まちづくりセンター 取締役会・意見交換会
11月28日	第3回東京福島市のつどい実行委員会
11月28日	福島県設備投資等支援補助金交付決定審査会
11月28日	第1回ふくしま医療関連ビジネス研究会
11月28日	内外情勢調査会福島支部 11月例会
11月29日	第2回福島市行政改革推進推進委員会
11月29日	福島・相馬・米沢 地域経済開発懇談会
11月29日	福島大学絆会分科会オープン講座
12月3日	福島北ロータリークラブ通常例会・理事会
12月3日	小企業者税務援助推進協議会
12月5日	国税モニター意見交換会
12月6日	福島県青色申告会連合会 記帳指導会説明会
12月6日	(県連) 第三回幹事会
12月6日	光のしずく点灯式
12月6日	国際ソロプチミスト福島 チャリティコンサート
12月9日	(県連) 政府予算対策要望
12月9日	ふくしまカーボンニュートラル実現会議 総会
12月10日	福島北ロータリークラブ通常例会
12月11日	福島経済同友会 朝食勉強会
12月11日	年末年始の特別警戒に対する激励
12月11日	福島市中心市街地活性化協議会 まちづくり勉強会
12月13日	福島市観光開発株式会社 取締役会
12月13日	令和6年度福島県若年技能者人材育成支援等事業第2回連携会議
12月18日	信夫三山奉賛会総会
12月19日	日商昼食懇談会・第742回常議員会
12月19日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
12月19日	令和6年度福島県魅力ある職場づくり推進協議会作業部会
12月19日	東北六県商工会議所連合会 幹事会
12月19日	東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会 全体会(日商小林会頭への要望)
12月19日	東北六県商工会議所連合会復興要望(日商小林会頭への要望)
12月20日	福島民報主催 福島市長を囲む新春座談会
12月20日	第7回駅周辺まちづくり検討会
12月20日	環境創造センター県民委員会
12月23日	福島市観光コンベンション協会理事会
12月23日	価格転嫁の円滑化に向けた代表者会議
12月24日	(県連) 知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議
12月25日	(一社) 福島県銀行協会 例会・懇親会
12月26日	福島市街なか賑わい創出プロジェクト交流・懇親会
令和7年	
1月6日	コラッセ新年賀詞交換会
1月6日	ロータリークラブ新年合同例会
1月6日	福島北ロータリークラブ初顔あわせ会
1月7日	山車まつり三者打合せ
1月7日	福島市内10ライオンズクラブ賀詞交歓会
1月10日	陸上自衛隊福島駐屯地二十歳を祝う会記念行事
1月10日	ふくしま花回廊周遊促進事業業務委託事業者選定審査会
1月10日	JA福島五連 令和7年新年懇談会
1月14日	ベストウィズクラブ2024年度「総会」
1月14日	コラッセふくしま管理組合 理事会
1月14日	「福島県民の警察官表彰」選考委員会
1月15日	(県連) 政策委員会
1月15日	福島県建設産業団体連合会 新年賀詞交歓会
1月15日	内外情勢調査会福島支部 1月例会

1月16日	福島県青色申告会連合会 記帳指導会説明会
1月16日	東北六県 県連会長会議
1月16日	福島ー台湾便就航1周年記念レセプション
1月20日	小企業者記帳指導協議会
1月20日	ふくしまわらじ会 新年会
1月21日	福島県学術教育振興財団 第3回理事会
1月23日	健康長寿ふくしまトップセミナー
1月24日	福島県文化振興財団シンポジウム
1月24日	福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会ワーキンググループ
1月24日	福島県宅地建物取引業協会福島支部 懇親会
1月27日	東北絆まつり実行委員会 第1回幹事会
1月28日	第4回福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議
1月28日	建築三団体合同賀詞交歓会
1月29日	福島経済同友会 新年懇談会
1月31日	市議会全員協議会の事前説明
1月31日	第1回第7次福島市総合計画策定有識者懇談会
1月31日	健都ふくしま創造市民会議
1月31日	第39回自衛隊郡山音楽祭
2月2日	盛岡商工会議所 創立100周年記念式典・祝賀会
2月4日	福島北ロータリークラブ通常例会・理事会
2月4日	魅力ある職場づくり推進協議会
2月5日	第7回福島市中央地区教育構想検討会
2月6日	福島県男女共同参画審議会
2月7日	福島県人材確保・定着プロジェクト推進協議会
2月7日	ベストウィズクラブ2024年度第2回全国共済制度運営委員会
2月7日	第40回「福島県民の警察官」表彰式
2月11日	若元春関 結婚披露宴
2月12日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
2月12日	第8回駅周辺まちづくり検討会
2月12日	全国産業教育フェア福島大会第2回実行委員会
2月12日	福島県経済団体連絡協議会新年会
2月13日	福島県総合計画審議会
2月13日	イオンモール伊達出店募集説明会
2月13日	福島県スポーツ振興基金 助成審査委員会
2月13日	令和6年度福島駅東口・西口駅前広場の管理運営に関する作業部会
2月14日	ホテル向瀧グランドオープン内覧会
2月14日	ふくしま山車まつり実行委員会
2月14日	国税モニター意見交換会
2月15日	信夫三山暁まいり
2月15日	第11回暁まいり福男福女競走
2月16日	福島社交飲食業組合 通常総会・懇親会
2月17日	六県連東北ブロック会議
2月18日	六県連東北ブロック会議（視察会）
2月18日	福島市入札監視等委員会
2月19日	電力活用推進協議会 女川原発視察
2月19日	第2回福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会
2月19日	「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会
2月20日	福島市地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援事業補助金審査会
2月20日	令和6年度福島市自殺対策ネットワーク会議
2月20日	BWC 2024年度第2回「常任幹事会」
2月21日	ユーザ協会福島支部理事会
2月21日	あづまの郷ウォーク大会実行委員会
2月21日	福島駅前元気プロジェクト事務局会議

総括的概要

事業方針と
施策目標

1 定 款・
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙
役員・議員
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業
施 策 体 系

7 事業Ⅰ
活 力 有 る
福 島 の 創 造

7 事業Ⅱ
会 員 事 業 所
の 発 展

7 事業Ⅲ
魅 力 有 る
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入
お よ び 連 携

11 その他の
会 議 等 へ の
参 加

2月22日	首都圏エネルギー懇談会運営懇談会
2月22日	角野然生著書出版記念イベント
2月24日	第30回原子力災害からの福島復興再生協議会
2月25日	連合福島春闘要請
2月25日	福島県地域職業能力開発促進協議会
2月26日	福島市役所複合棟オープニングセレモニー
2月26日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島取締役会
2月26日	第2回第7次福島市総合計画策定有識者懇談会
2月27日	福島市功労者表彰審査会
2月27日	(株)福島まちづくりセンター取締役会
2月27日	ふくしま被害者支援センター第5回理事会
2月27日	コラッセふくしま管理組合施設管理運営部会
2月27日	第3回福島市中小企業振興会議
2月28日	福島市スポーツ振興公社 理事会
3月1日	福島商業高校 卒業証書授与式
3月4日	福島北ロータリークラブ例会
3月4日	県北地域保健・職域保健連携推進連絡会
3月5日	福島県労働組合総連合 要請・懇談
3月5日	2024年度東商検定担当者会議
3月7日	尚志高等学校 卒業証書授与式
3月7日	(六県連)東北六県連幹事会
3月9日	全国ブランド化に向けた伊達鶏川俣シャモ試食会・品評会
3月10日	福島市中心市街地活性化協議会 視察会
3月11日	東日本大震災追悼復興祈念式
3月13日	福島県産業振興センター 第6回理事会
3月13日	第2回福島県製造業DX研究会事業推進部会
3月13日	内外情勢調査会福島支部3月例会
3月14日	福島駅前元気プロジェクト委員会
3月14日	日本電信電話ユーザ協会3月理事会
3月14日	福島政経懇話会第295回例会
3月17日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
3月17日	福島県適正化事業評議委員会
3月17日	福島県障がい者スポーツ協会第2回評議員会
3月17日	はいうえい人街ネット福島地域連絡会総会
3月18日	環境創造センター県民委員会
3月18日	コラッセふくしま管理組合 第117回理事会・下期定期総会
3月18日	実湧満彩ふくしま路ウオーキング運営委員会 2025年度第2回運営委員会
3月19日	日商 第745回常議員会・第307回議員総会
3月19日	日商 第140回通常会員総会・会員懇親会
3月19日	福島県脱炭素推進コンソーシアム
3月21日	福島踊屋台伝承会 理事役員会
3月24日	福島市観光開発 取締役会
3月24日	福島県国際交流会 臨時評議員会
3月25日	再生可能エネルギー導入支援事業補助金審査会
3月25日	福島市観光コンベンション協会理事会
3月26日	市長と正副会頭との懇談会
3月26日	115号新ルートに関する要望活動
3月27日	福島県高等学校就職問題検討会議
3月27日	福島市振興公社理事会
3月28日	東経連 3月理事会